Panasonic®

取扱説明書

DVD ビデオレコーダー

品番 DMR-E330H/DMR-E220H

詳しいもくじは、2～3ページをご覧ください。

2つの番組を同時に録れる どっちも録り！

画面から番組を選んで、カンタン予約（裏番組も同時に録画可能） 28ページ

番組表(EPG)から録画！

予約番組が放送延長しても録画の失敗なし！「野球延長設定」 33 35

録りためた映像をディスクに残そう！

●ビデオテープからダビング 52

●ビデオカメラからダビング 58

ダビング使い分け

●1つの番組だけなら「ワンタッチダビング」 58

●いろいろな番組をまとめて「ダビングリスト」 53

ついつい忘れがちな・・・

●DVD-Rを他のプレーヤーでも再生するには「ファイナライズ」 54

●DVD-Rに高速ダビングするには「DVD-R高速モード用録画」を「入」で録画 61 62

保証書別添付 　上手に使って上手に節電

■ この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。**特に「安全上のご注意」（☞ 4～5ページ）は、ご使用前に必ずお読みいただき、安全にお使いください。**

■ お読みになったあとは、保証書と一緒に大切に保管し、必要なときにお読みください。

■ 保証書は、「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。

本機の機能向上などのサポートを受ける場合に必要ですので、ユーザー登録をお願いいたします。インターネットでの登録が可能です。詳しくは、同梱の「ご愛用者カード」をご覧ください。

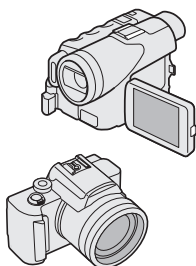
DVD関連情報は、パナソニックホームページをご覧ください。
http://panasonic.jp/support/dvd/

RQT7391-S

もくじ

編集使いこなし術！

部分消去から、オリジナル映像づくりまで

作る

ついつい忘れがちな…

DVD-Rを他のプレーヤーでも再生できるようにする「ファイナライズ」など…

便利機能

録りためた映像をディスクに残そう！

残す

もし困ったとき

必要なとき

故障かな!?

まず ご確認を

確認

接続

設定

さあ使おう！

2つの番組を同時に録れる

どっちも録り！

番組表から録画！

番組を選んで、カンタン予約
（裏番組も同時に録画可能）

録る

すぐ録画

予約録画

見る／聞く

安全上のご注意 必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

	この表示の欄は、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。
	この表示の欄は、「傷害を負う可能性または物的損害のみが発生する可能性が想定される」内容です。

■お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。（下記は絵表示の一例です。）

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

⚠ 警告

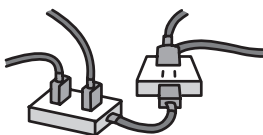
電源コードについて

電源コード・プラグを破損するようなことはしない

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない

傷んだまま使用すると、火災・感電・ショートの原因になります。

- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、交流100 V以外での使用はしない

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

ぬれた手で、電源プラグの抜き差しはしない

感電の原因になります。

電源プラグのほこり等は定期的にとる

プラグにほこり等がたまると、湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。

- 電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使わないときは、電源プラグを抜いてください。

電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使わないでください。

雷について

雷が鳴ったら、本機や電源プラグ、アンテナ線に触れない

感電の原因になります。

ご使用について

内部に金属物を入れたり、水などの液体をかけたりぬらしたりしない

ショートや発熱により、火災・感電の原因になります。

- 機器の上に水などの液体の入った容器や金属物を置かないでください。
- 特にお子様にはご注意ください。

分解、改造をしない

内部には電圧の高い部分があり、感電の原因になります。

- 内部の点検や修理は、販売店にご依頼ください。

メモリーカードは、乳幼児の手の届くところに置かない

- 誤って飲み込むと身体に悪影響を及ぼします。
- 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

もし異常が起こったら

異常があったときは、電源プラグを抜く

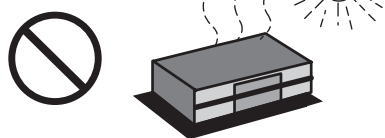
- 内部に金属や水などの液体、異物が入ったとき
- 落下などで外装ケースが破損したとき
- 煙や異臭、異音が出たとき

そのまま使うと、火災・感電の原因になります。

- 販売店にご相談ください。

⚠注意

設置・接続について

異常に温度が高くなるところに置かない

外装ケースや内部部品が劣化するほか、火災の原因になることがあります。

- 直射日光の当たるところ、ストーブの近くでは特にご注意ください。

不安定な場所に置かない

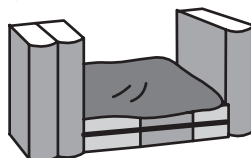
- **高い場所、水平以外の場所、振動や衝撃の起こる場所に置かない**
- **本機の上に重い物を載せたり、乗ったりしない**

倒れたり落下すると、けがや製品の故障の原因になることがあります。
また、重量で外装ケースが変形し、内部部品が破損すると、火災・故障の原因になることがあります。

屋外アンテナの設置、工事は自分でしない

強風でアンテナが倒れた場合に、けがや感電の原因になることがあります。

- 設置・工事は販売店にご相談ください。

放熱を妨げない

内部に熱がこもると、外装ケースが変形したり、火災の原因になることがあります。

- **後面の内部冷却用ファンや側面の通風孔をふさがないでください。**

油煙や湯気の当たるところ、湿気やほこりの多いところに置かない

電気が油や水分、ほこりを伝わり、火災・感電の原因になることがあります。
たばこの煙なども製品の故障の原因になることがあります。

ご使用について

長期間使わないときや、お手入れのときは、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

通電状態で放置、保管すると、絶縁劣化、ろう電などにより、火災の原因になることがあります。

- ディスクは、保護のため取り出しておいてください。

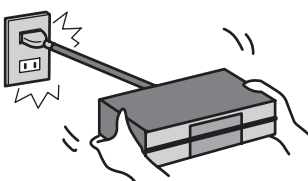
ディスクトレイに指をはさまれないように注意する

指に注意

けがの原因になることがあります。

- 特にお子様にはご注意ください。

持ち運びについて

コードを接続した状態で移動しない

接続した状態で移動させようとすると、コードが傷つき、火災・感電の原因になることがあります。
また、引っかかって、けがの原因になることがあります。

乾電池について

電池は誤った使いかたをしない

- **⊕と⊖は逆に入れない**
- **新・旧電池や違う種類の電池をいっしょに使わない**
- **乾電池は充電しない**
- **加熱・分解したり、水などの液体や火の中へ入れたりしない**
- **ネックレスなどの金属物といっしょにしない**
- **被覆のはがれた電池は使わない**
- **乾電池の代用として充電式電池を使わない**

取り扱いを誤ると、液もれ・発熱・発火・破裂などを起こし、火災や周囲汚損の原因になることがあります。

- 長期間使わないときは、取り出しておいてください。
- 万一、液もれが起こったら、販売店にご相談ください。

液が身体や衣服に付いたときは、水でよく洗い流してください。
液が目に入ったときは、失明の恐れがあります。目をこすらずに、すぐにきれいな水で洗ったあと、医師にご相談ください。

デジタル放送のお知らせ

2003年12月から地上デジタル放送が始まっています

■アナログ放送からデジタル放送への移行について

デジタル放送への移行スケジュール

地上デジタル放送は、関東、中京、近畿の三大広域圏の一部で2003年12月から開始され、その他の地域でも、2006年末までに放送が開始される予定です。

該当地域における受信可能エリアは、当初限定されていますが、順次拡大される予定です。

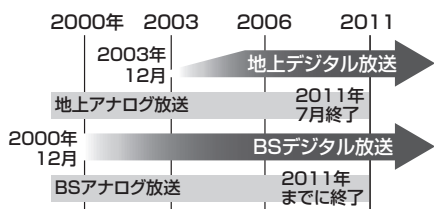
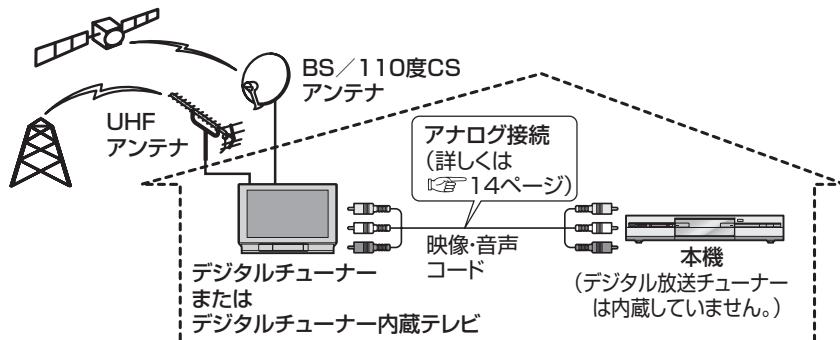
地上アナログ放送は2011年7月に、BSアナログ放送は2011年までに終了することが、国の方針として決定されています。

■アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器でデジタル放送を録画するには

別売りのデジタルチューナーまたはデジタルチューナー内蔵テレビと、お手元の録画機器を接続することにより、デジタル放送を録画いただけます。

ただし、録画機器の種類により、接続方法は異なります。また、録画機器により録画画質は異なります。

番組によっては、著作権保護の目的により、録画や一度録画した番組のダビングができない場合があります。

● **デジタルハイビジョン画質での録画はできません。**

● 上記内容はJEITA（社団法人電子情報技術産業協会）の規定に基づくものです。
● 上記文中の「アナログ放送受信チューナー内蔵の録画機器」とは、本機や通常のビデオデッキがこれに該当します。

デジタル放送には「1回だけ録画可能」※1 のコピー制御信号が加えられています。

※1「デジタル1 COPY」や「一世代のみコピー可」などとも呼ばれています。　（2004年4月から）

● 「1回だけ録画可能」な番組は、CPRMという著作権保護技術に対応した録画機器とディスクでのみ録画できます。
● コピー制御信号は、デジタル放送の不正なダビングを防止し、著作権を保護するためのものです。
● コピー制御信号の入った番組は、他のデジタル録画機器（D-VHSやDVDレコーダーなど）にはダビングできません。

コピー制御のしくみに関する一般的な内容については、下記ホームページをご覧ください。

社団法人　地上デジタル放送推進協会　http://www.d-pa.org/

社団法人　BSデジタル放送推進協会　http://www.bpa.or.jp/

■録画の制限について

デジタル放送を録画するときは、使用するディスクにご注意ください。

「1回だけ録画可能」の番組は

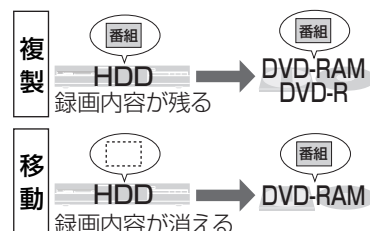
- **内蔵HDDまたはCPRM※2 対応のDVD-RAMにのみ録画できます。**
- **DVD-Rや2.8 GB（8 cm）のDVD-RAMには録画できません。**
- **HDDからCPRM※2 対応のDVD-RAMに移動※3 のみできます。（HDDからは消去されます。）**
- **DVD-RAMからHDDへの複製・移動※3 はできません。**

（○:録画できる、×:録画できない）

ディスク / 放送の種類	HDD(内蔵)	DVD-RAM (CPRM対応)	DVD-RAM (CPRM非対応)	DVD-R
制限なしに録画可能	○	○	○	○※4
1回だけ録画可能	○	○	×	×
録画禁止	×	×	×	×

予約録画時は、挿入されているディスクにご注意ください。

※2 1回だけ録画が許可された番組を録画することができる著作権保護技術。ディスクのジャケットなどでご確認ください。

※3 **複製と移動の違いについて**

※4 本機では、HDDからDVD-Rへダビングすることができますが、DVD-Rへの直接録画はできません。

お知らせ

● 録画制限のある番組とない番組を1つの番組（タイトル）として続けて録画した場合は、録画制限のある番組になります。時刻設定のずれなどにより、録画した番組の一部に録画制限のある番組が入った場合も同様です。タイトル分割などの編集を行っても、録画制限の情報は残ります。
● 本機で録画した「1回だけ録画可能」の番組を他の機器で再生する場合、CPRM方式に対応していない機器では再生できません。（当社製のDVDレコーダーやDVD-RAM対応のDVDプレーヤーは、すべてCPRM方式に対応しています。）
● 「1回だけ録画可能」の番組をビデオテープにダビングする場合、マクロビジョン（著作権保護技術）信号により正常にダビングできないことがあります。

HDDの取扱い

HDDは記録密度が高く、長時間記録や高速頭出しができる反面、壊れやすい要因を多分に含んだ特殊な部品です。大切な映像の保存のためにも、DVDディスクへのダビングを前提の上でお使いください。

■ HDDは振動・衝撃やほこりに弱い精密機器です
設置環境や取扱いにより、部分的な破損や、最悪の場合、録画や再生ができなくなる場合もあります。特に動作中は振動や衝撃を与えたり、電源プラグを抜いたりしないでください。また、停電などが起こると、録画・再生中の内容が損なわれる可能性があります。

■ HDDは一時的な保管場所です
HDDは、録画した内容の恒久的な保管場所ではありません。あくまでも一度見るまで、または編集やDVDディスクにダビングするまでの一時的な保管場所としてお使いください。

■ HDDに異常を感じた場合はすぐにダビング（バックアップ）を…
HDD内に不具合箇所があると、異音がしたり、映像にブロック状のノイズが発生することがあります。そのままお使いになると劣化が進み、最悪の場合、HDD全体が使えなくなってしまう恐れがあります。このような現象が確認された場合は、すみやかにDVDディスクにダビングし、修理をご依頼ください。
HDDが故障した場合は、記録内容（データ）の修復はできません。

重要なお願い

■設置時

- **後面の冷却用ファンや側面の通風孔をふさがない**
- **水平で、振動や衝撃が起こらない場所に設置する**
- **ビデオなどの熱源となるものの上に置かない**

- 温度変化が起こりやすい場所に設置しない
- 「つゆつき」が発生しにくい場所に設置する
  つゆつきとは…温度差が激しいため、冷たいコップの表面に水滴がついたりする現象。本機の故障の原因となります。

「つゆつき」が発生しやすい状況
- 急激な温度変化が起きたとき（暖かい場所から寒い場所への移動やその逆、急激な冷暖房、冷房の風が直接あたるなど）暖かい状態のHDDが冷たい空気に触れると、HDD内部でつゆつきが発生し､ヘッドなどを傷つける可能性があります。
- 部屋の湿度が高いとき（湯気が立ち込めるなど）
- 梅雨の時期

上記の場合は、部屋の温度になじむまで、**電源を切ったままにしておいてください。**（約2～3時間）

■タバコの煙などは故障の原因になります

タバコの煙、くん煙殺虫剤（煙をたくタイプの殺虫剤）などが機器内部に入ると故障の原因になります。

■動作中

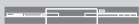
- 振動や衝撃を与えない（HDDが破損することがあります。）
- 電源プラグを抜いたり、設置した場所の電源ブレーカーを切ったりしない

通電中、HDDは高速回転しています。回転による音や振動は故障ではありません。

■移動させるとき

① 電源を切る（表示窓から「BYE」が消える）
② 電源プラグをコンセントから抜く
③ 完全に回転が止まってから（2分程度待ってから）、振動や衝撃を与えないように動かす
（電源を切っても、HDDはしばらくの間は惰性で回転しています。）

■ HDDの記録時間の残量
HDDへの録画は、映像の情報量に合わせてデータの記録量を変化させる方式（可変ビットレート方式：VBR）を採用しているため、残量表示と実際に録画できる時間が異なることがあります。残量表示が少ないときは、あらかじめ不要な番組（タイトル）を消去し、余裕がある状態で録画してください（プレイリストを消去しても残量は増えません）。

■表示窓に「HDD SLP (SLEEP)」が表示されたときは
HDDが自動的に休止状態になっています。（通電中、HDDは高速で回転しています。HDDの寿命を延ばすため、ディスクトレイにディスクを入れていない状態で30分以上操作しないと休止します。）
- [HDD]を押すと起動します。
- 起動に時間がかかるため、休止状態からの録画や再生はすぐに始まりません。
- HDDを休止状態にするために、お使いにならないときは、ディスクトレイからディスクを取り出しておくことをおすすめします。

■録画内容の補償に関する免責事項について
何らかの不具合により、正常に録画・編集ができなかった場合の内容の補償、録画・編集した内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。また、本機を修理した場合（HDD以外の修理を行った場合も）においても同様です。あらかじめご了承ください。

ハードディスク
HDDと本機で使えるディスク・カード

HDDと録画できるディスク

種類	ディスクのロゴマーク	記録・再生できるもの	特長
ハードディスク HDD (HDD) 内蔵 DMR-E330H 250 GB DMR-E220H 160 GB	—	ビデオ 通常の録画番組 / 写真 デジカメの写真	**一時的録画用** ● DMR-E330H 最大約443時間録画できます。(☞28ページ「録画モード」) DMR-E220H 最大約284時間録画できます。(☞28ページ「録画モード」) ●録画中の番組を頭から見ること(追っかけ再生)ができます。(☞32ページ) ●「1回だけ録画可能」のデジタル放送が録画できます。[デジタルハイビジョン画質での録画はできません。録画した番組は「CPRM」(☞6、67ページ)対応のDVD-RAMへの移動のみできます。(HDDからは消去されます。)] ●記録した番組(タイトル)の編集やプレイリストの作成ができます。(☞46、48ページ) ●デジタルカメラなどで撮った写真の複製(ダビング)や再生ができます。(☞44、56ページ)
ディーブイディー ラム DVD-RAM (RAM) ●4.7 GB／9.4 GB (12 ㎝) ●2.8 GB (8 ㎝)	RAM RAM4.7	ビデオ 通常の録画番組 / 写真 デジカメの写真	**保存用(くり返し使用可能)** ●最大約8時間(両面ディスクでは最大約16時間)録画できます。(☞28ページ「録画モード」) ●録画中の番組を頭から見ること(追っかけ再生)ができます。(☞32ページ) ●著作権保護技術「CPRM」(☞6、67ページ)に対応したディスクでは、「1回だけ録画可能」のデジタル放送が録画できます。(デジタルハイビジョン画質での録画はできません。録画した番組はダビングできません。) ●記録した番組(タイトル)の編集やプレイリストの作成ができます。(☞46、48ページ) ●DVD-RAM対応のDVDプレーヤーなどで再生することができます。 ●高速記録対応のディスクを使うと、HDDから最大40倍速でダビングできます。(☞52ページ) ●デジタルカメラなどで撮った写真の複製(ダビング)や再生ができます。(☞44、56ページ)

ビデオテープとの違いは?
— 早送り/巻き戻しが不要です。
- 自動的に未収録部分を探して録画します。
- 録画した番組を一覧表から選んで再生できます。

再生のみできるディスク(12 cm / 8 cm)

種類	ディスクのロゴマーク	特長
DVDオーディオ (DVD-A)	DVD AUDIO	高音質の音楽用市販ソフト ●本機では2チャンネルで再生されます。
DVDビデオ (DVD-V)	DVD VIDEO	映画や音楽など、高画質の市販ソフト ●本機では右のマーク(リージョン番号)が表示されたディスクを再生できます。 「2」、「ALL」、「2」を含むもの 2 ALL 例) 1 2 4 ●番号は国により異なります。
CD (CD)	COMPACT disc DIGITAL AUDIO	音楽や音声が記録された市販ソフト (CD-R、CD-RWを含む※)
CD (CD)	—	MP3圧縮形式で音楽が記録されたCD-RやCD-RW※ (☞42ページ)
ビデオCD(VCD) (VCD)	COMPACT disc DIGITAL VIDEO	音楽や映像が記録された市販ソフト (CD-R、CD-RWを含む※)

※ CD-DA、MP3、ビデオCDのいずれかの規格で記録し、ファイナライズ(☞66ページ)した音楽用CD-R/CD-RW。使用するディスクや記録状態によって、再生できないことがあります。

- ソフト制作者の意図などにより、本書の記載どおりに動作しないことがあります。詳しくは、ディスクのジャケットなどをご覧ください。
- CD-DA規格に準拠していないCD(コピーコントロールCDなど)は、動作および音質の保証はできません。

DVDオーディオについて
マルチチャンネルのDVDオーディオには、制作者の意図によりダウンミックス(☞66ページ)が禁止されているものがあります。ダウンミックスが禁止された曲は、本機では正常に再生できません(フロントの2チャンネルのみが再生されるなど)。詳しくは、ディスクのジャケットなどをご覧ください。

HDD などは本書内の表示です。

ディスクやカードは相性が確認済みの当社製をおすすめします。（☞ 16 ページ「別売品のご紹介」）
- 当社製以外の DVD-R は、記録（ダビング）できないことや、記録状態によって再生できないことがあります。
- ディスクやカード、関連機器の互換性などの情報は、当社のホームページをご覧ください。(http://panasonic.jp/support/dvd/)

DVD-R について

本機で、DVD-R に直接録画することはできません。

DVD-R に番組を保存したいときは、まず HDD に録画してから、DVD-R にダビングしてください。(☞ 52 ページ)

特 長

保存用（1 回のみ）（ディスクがいっぱいになるまで追記可能）
- 最大約 8 時間記録(ダビング)できます。(☞ 28 ページ「録画モード」)
- 高速記録対応のディスクを使うと、HDD から最大 64 倍速でダビングできます。(☞ 52 ページ)
- ファイナライズ（☞ 61、66 ページ）すると DVD ビデオ(再生専用)として DVD プレーヤーなどで再生できます。
- 記録（ダビング）される番組には以下の制限がかかります。
  —16：9 映像を 4：3 映像として記録します。
  —2ヶ国語放送などの二重放送は、主 / 副音声の一方のみを記録します。「二重放送音声記録」(☞ 63 ページ）で選択してください。
- 記録（ダビング）した後は、消去、タイトル名の入力、サムネイル変更（☞ 46 ページ）や、ディスク名の入力（☞ 51 ページ）ができます。
- 一度番組を記録（ダビング）すると、消去してもディスクの残量は増えません。
- 「一回だけ録画可能」のデジタル放送は記録（ダビング）できません。

使えないディスク

- 2.6 GB ／ 5.2 GB DVD-RAM (12 cm)
- 3.95 GB ／ 4.7 GB DVD-R for Authoring
- 本機以外の機器で記録し、ファイナライズ（☞ 66 ページ）されていない DVD-R
- PAL 方式で記録されたディスク
  (DVD オーディオの音声は再生できます。)
- リージョン番号「2」「ALL」以外の DVD ビデオ
- ブルーレイディスク
- DVD-ROM
- DVD-RW
- +R
- +RW
- CD-ROM
- CDV
- CD-G
- Photo-CD
- CVD
- SVCD
- SACD
- MV-Disc
- PD など

本機で使えるカード

種 類	
SDメモリーカード※1 マルチメディアカード	SD カードスロットに直接入れられます。（SD）
コンパクトフラッシュ スマートメディア メモリースティック xDピクチャーカード マイクロドライブ	PC カードスロットにアダプター (TYPE II の PC カードアダプター）経由で入れられます。（PC）
ATA Flash メモリーカード モバイル ハードディスク※2	PC カードスロットに直接入れられます。（PC）

※ 1 miniSD™ カードを含む。miniSD™ カードは、必ず専用の miniSD™ アダプターに装着してご使用ください。
※ 2 SD メディアストレージ（別売）で記録したもの。記録されている写真の再生と、他のカードや HDD、DVD-RAM への複製のみができます。

記録・再生できるもの

写真
デジカメの写真

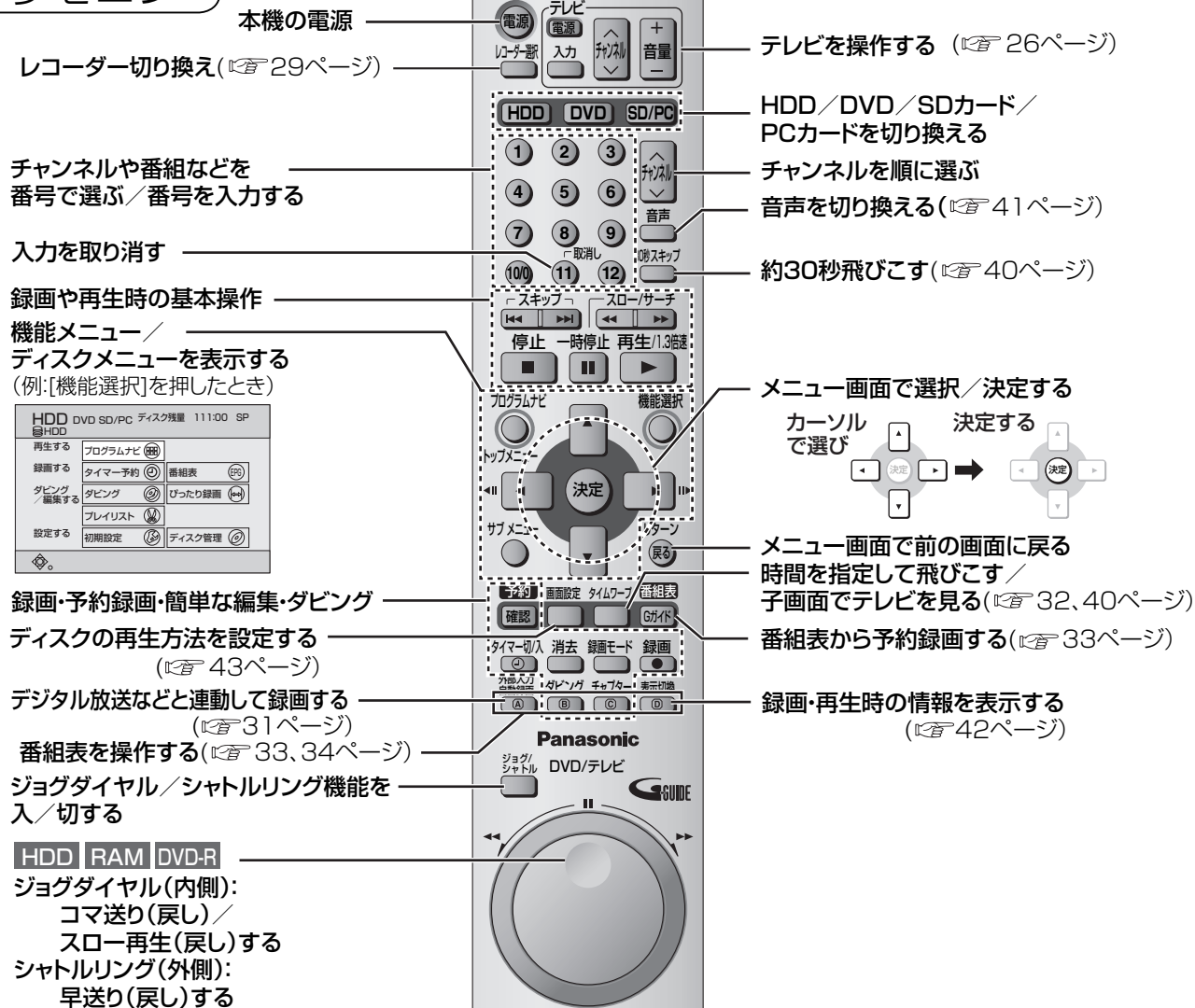
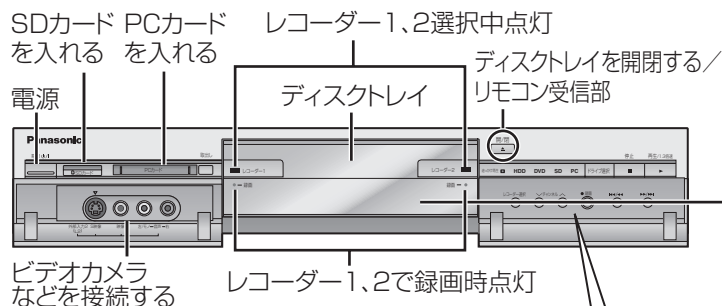
特 長
- デジタルカメラなどで撮った写真の再生や複製（ダビング）ができます。(☞ 44、56 ページ)
- 写真のプリント枚数の設定（DPOF 設定）ができます。(☞ 50 ページ)

- カードの対応フォーマット：FAT12、FAT16
- 2 GB をこえる SD カードは使用できません。
- カードは記録前に本機でフォーマットすることをおすすめします。(☞ 60、66 ページ)
- パソコンでフォーマットすると使用できないことがあります。

各部のはたらき

リモコン

本機の電源

レコーダー切り換え(☞29ページ)

テレビを操作する (☞26ページ)

HDD／DVD／SDカード／PCカードを切り換える

チャンネルや番組などを番号で選ぶ／番号を入力する

チャンネルを順に選ぶ

音声を切り換える(☞41ページ)

入力を取り消す

約30秒飛びこす(☞40ページ)

録画や再生時の基本操作

機能メニュー／ディスクメニューを表示する
(例:[機能選択]を押したとき)

HDD DVD SD/PC ディスク残量 111:00 SP		
再生する	プログラムナビ	
録画する	タイマー予約	番組表
ダビング／編集する	ダビング	ぴったり録画
	プレイリスト	
設定する	初期設定	ディスク管理

メニュー画面で選択／決定する

カーソルで選び　決定する

メニュー画面で前の画面に戻る

時間を指定して飛びこす／子画面でテレビを見る(☞32、40ページ)

録画・予約録画・簡単な編集・ダビング

ディスクの再生方法を設定する
(☞43ページ)

番組表から予約録画する(☞33ページ)

デジタル放送などと連動して録画する
(☞31ページ)

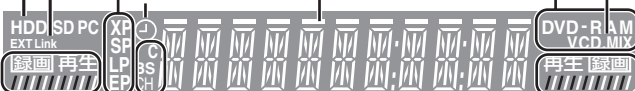
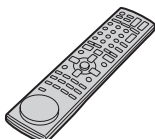
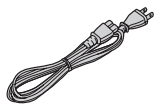
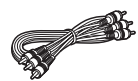
録画・再生時の情報を表示する
(☞42ページ)

番組表を操作する(☞33、34ページ)

ジョグダイヤル／シャトルリング機能を入／切する

HDD RAM DVD-R

ジョグダイヤル(内側):
コマ送り(戻し)／
スロー再生(戻し)する

シャトルリング(外側):
早送り(戻し)する

接続の前に

付属品をご確認ください

(品番は 2004 年 9 月現在のものです。変更されることがあります。)

電源コードは、本機専用ですので、他の機器には使用しないでください。また、他の機器の電源コードを本機に使用しないでください。

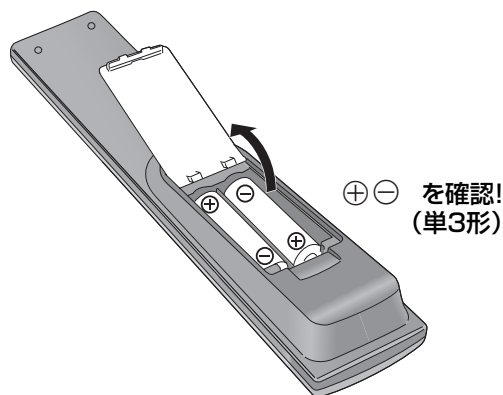
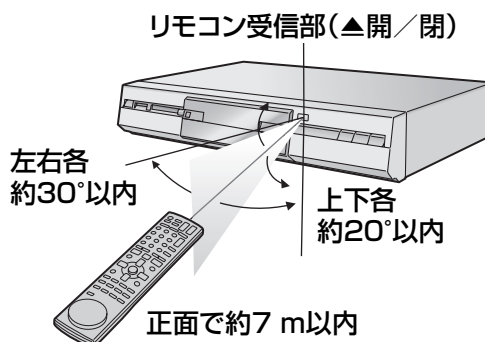
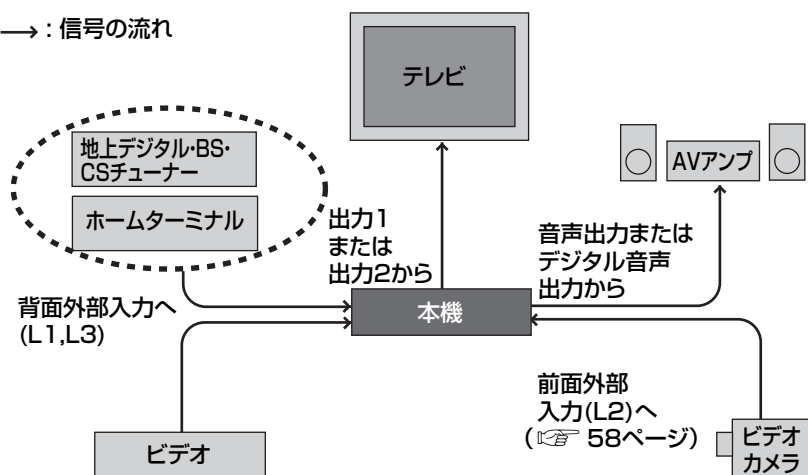
□ リモコン【EUR7632X20】

□ リモコン用乾電池（単3形：2本）

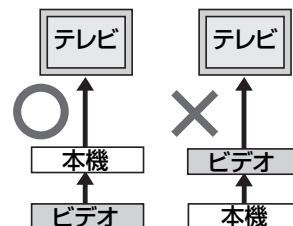
□ 電源コード（1本）【K2CA2DA00009】

□ 75Ω同軸ケーブル（1本）【VJA1125】

□ 映像・音声コード（1本）【K2KA6CA00001】

■リモコンに乾電池を入れる

■リモコンの使用範囲

本機の入出力端子と接続できる機器の例

お願い

本機とテレビの間に、ビデオやセレクターを経由させて接続しないでください。

- **ビデオ内蔵テレビと接続するとき**
  「ビデオ側入力端子」と「テレビ側入力端子」の 2 つの入力端子がある場合には、テレビ側入力端子に接続してください。

■長期間使用しないときは

節電のため、電源プラグを電源コンセントから抜いてください。電源を切った状態でも、電力を消費しています。

待機時の消費電力

電源「切」時	約 2.3 W※1
時刻表示点灯時	約 2.6 W
時刻表示消灯時	約 0.9 W※2

※ 1 VTR の省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す

※ 2 FL ディマー（☞ 64 ページ）を「オート」に設定した場合

準備 1 テレビやビデオと接続する

- 接続時は各機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 各機器の説明書もご参照ください。
- ━━━━ は付属品、
  ──── は別売品を表しています。

地上アナログ放送

テレビ背面

VHF/UHF入力

75Ω同軸ケーブル

入力（ビデオ1など）

音声 右 左 映像

赤 白 黄

電源コンセント AC100 V 50/60 Hz

電源コード 最後に接続

映像･音声コード

- アンテナプラグが本機の VHF/UHF 入力端子と合わないときは、加工が必要です。販売店にご相談ください。
- VHF/UHF/BS 出力が 1 つの端子の場合、BS・CS/UV 分波器（別売）を接続し、本機には VHF/UHF 出力からの線を接続してください。

出力1

赤 白 黄

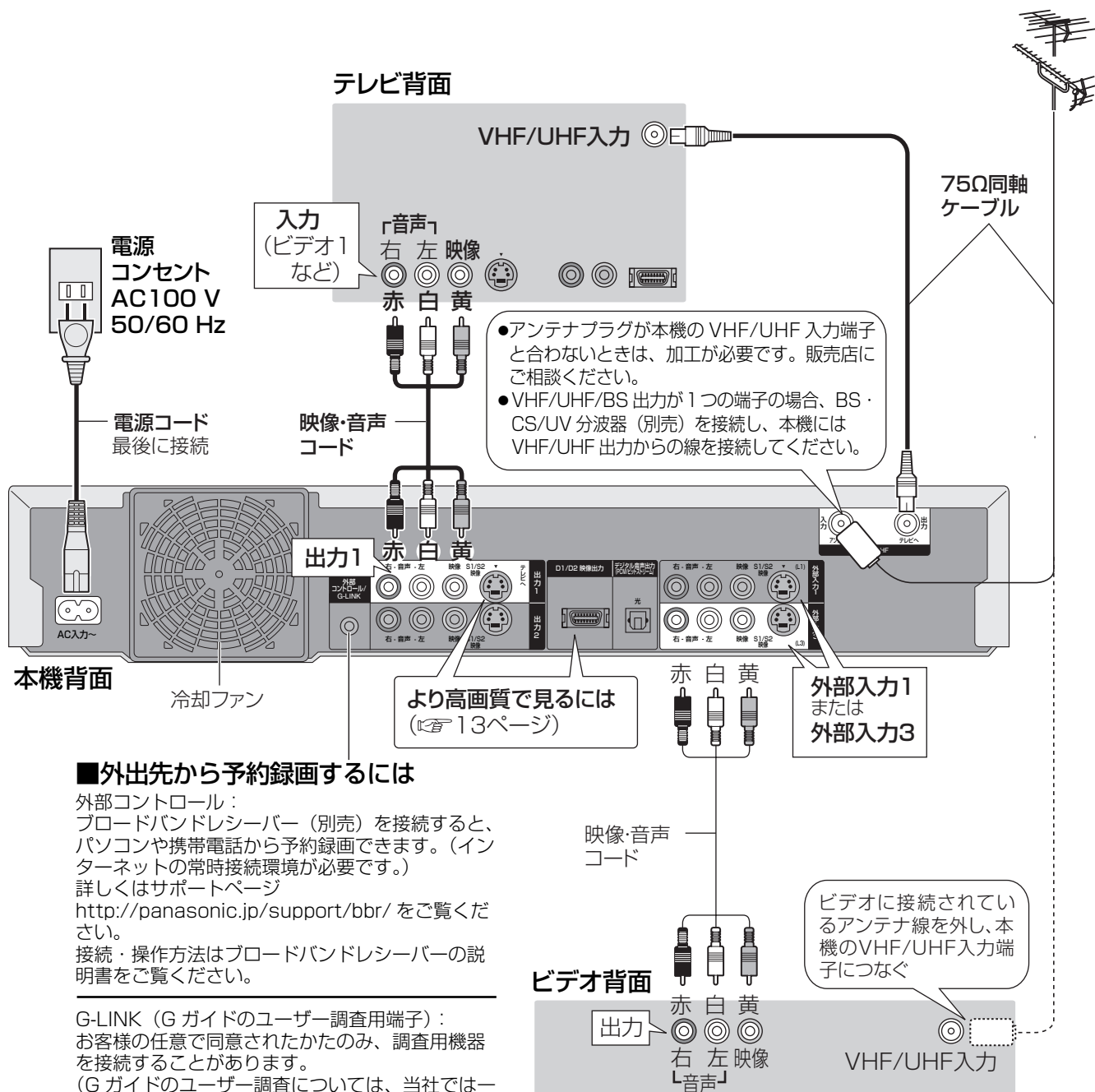
AC入力~

本機背面

冷却ファン

より高画質で見るには（☞13ページ）

赤 白 黄

外部入力1 または 外部入力3

■外出先から予約録画するには

外部コントロール：
ブロードバンドレシーバー（別売）を接続すると、パソコンや携帯電話から予約録画できます。（インターネットの常時接続環境が必要です。）
詳しくはサポートページ
http://panasonic.jp/support/bbr/ をご覧ください。
接続・操作方法はブロードバンドレシーバーの説明書をご覧ください。

G-LINK（G ガイドのユーザー調査用端子）：
お客様の任意で同意されたかたのみ、調査用機器を接続することがあります。
（G ガイドのユーザー調査については、当社では一切関知いたしません。）

映像･音声コード

ビデオに接続されているアンテナ線を外し、本機のVHF/UHF入力端子につなぐ

ビデオ背面

赤 白 黄

出力

右 左 映像
音声

VHF/UHF入力

■上記の接続をすると、ビデオを見たりダビングすることができます

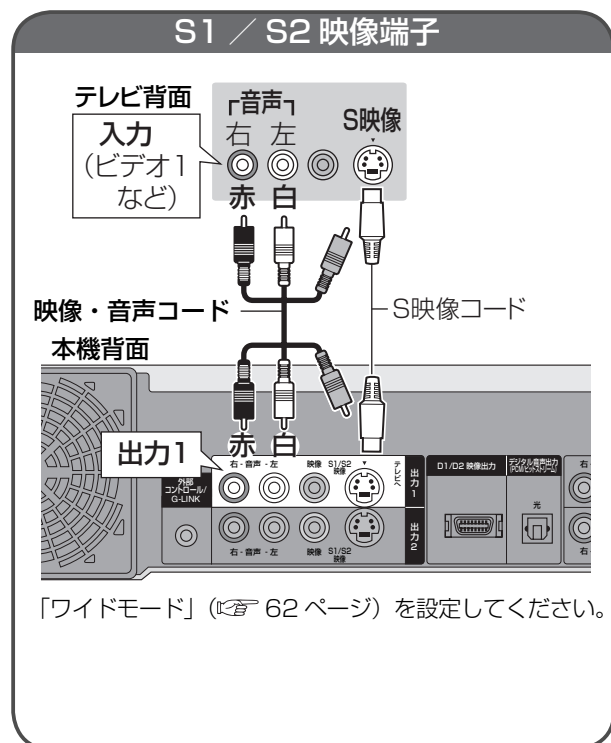
- ビデオを見るには
  1. テレビの電源を入れ、本機を接続した入力に切り換える（ビデオ 1 など）
  2. 本機の電源を「入」にする
  3. 本機のリモコンの [∧ チャンネル ∨] を押して「L1」または「L3」を選ぶ
  4. ビデオを再生する
- ダビングするには（☞ 58 ページ）

■ビデオで番組録画もする場合（☞ 13 ページ）

■より高画質で見るには

映像・音声コードの映像コード（黄）は、接続しません。

S1 ／ S2 映像端子

「ワイドモード」（☞ 62 ページ）を設定してください。

D1 ／ D2 映像出力端子

S映像よりさらに高画質で再生。
D2 ～ D5 端子のテレビでは、プログレッシブ（☞ 66 ページ）**映像で再生できます。**

プログレッシブ対応テレビに接続した場合は、準備 ②（☞ 17 ページ）を行ってください。

■ビデオで番組を録画するには

テレビ背面

VHF/UHF入力

電源
コンセント
AC100 V
50/60 Hz

入力
（ビデオ1
など）

音声
右 左 映像
赤 白 黄

電源コード
最後に接続

映像・音声
コード

75Ω同軸ケーブル

外部入力1
または
外部入力3

出力1
赤 白 黄

本機背面

より高画質で見るには
（☞ 上記）

赤 白 黄

●ビデオに接続されているアンテナ線を外し、分配器につなぐ。
加工が必要なら販売店にご相談ください。
●ビデオなど、複数の機器でアンテナ線を共有するとき
➡ 分配器（別売）で個々の機器に分配すると、ビデオと本機を一方の機器を経由して接続するよりは、受信映像がきれいになります。

分配器

映像·音声コード

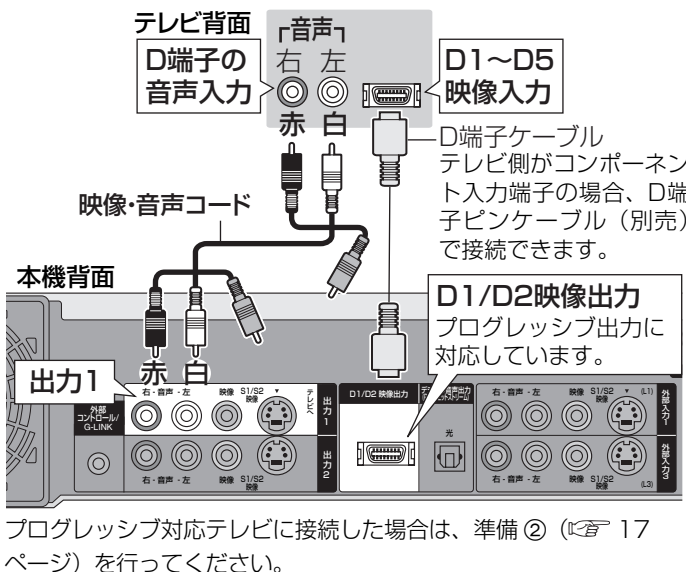
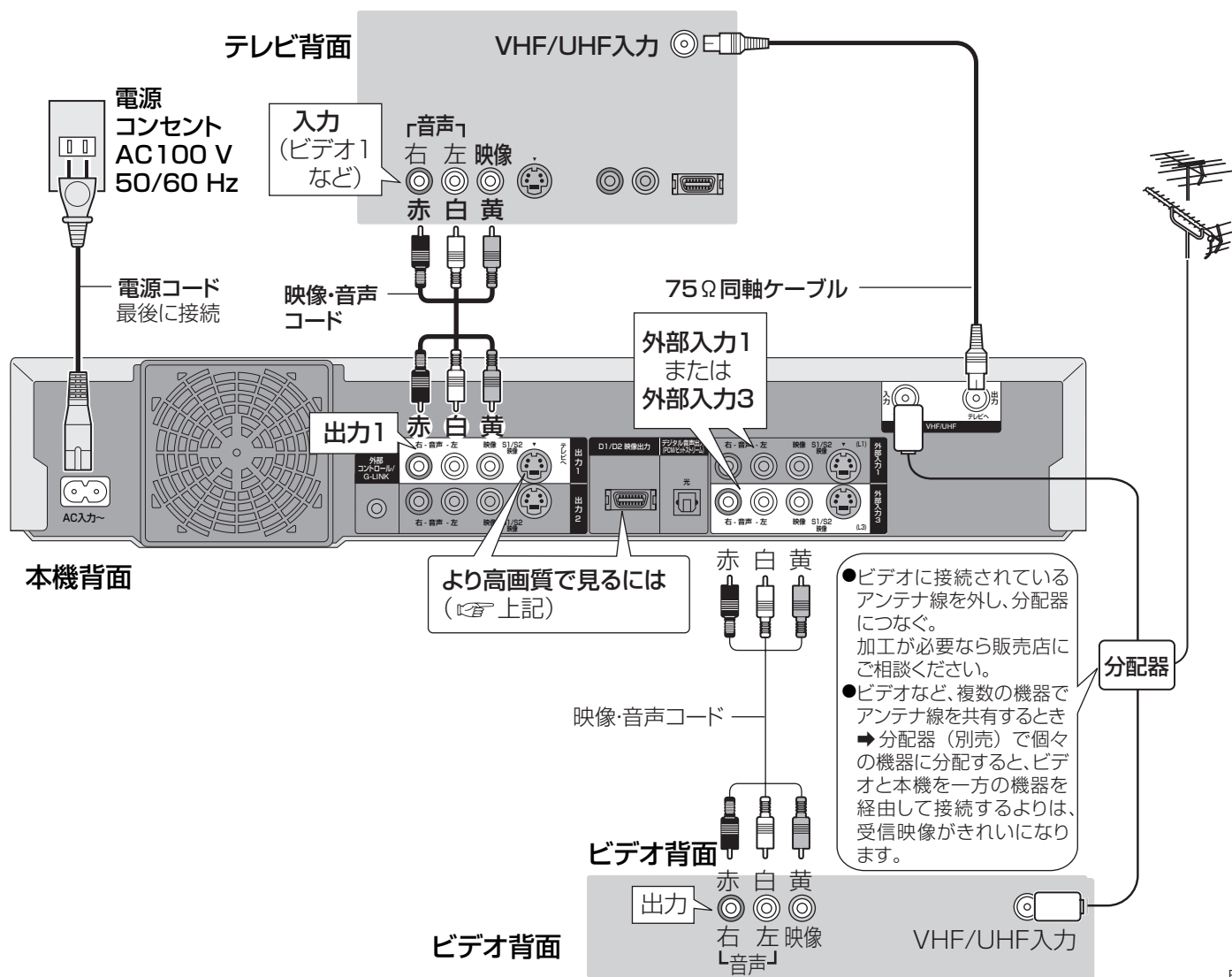
ビデオ背面

赤 白 黄

出力

右 左 映像
音声

VHF/UHF入力

ビデオ背面

準備 1 地上デジタル・BS・CS チューナーまたはチューナー内蔵テレビと 接続する

地上デジタル・BS・CS 放送

- 接続時は各機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 各機器の説明書もご参照ください。
- ━━━━ は付属品、
  ──── は別売品を表しています。

デジタル放送を録画するときは、HDD または CPRM 対応の DVD-RAM を使用してください。DVD-R には録画、ダビングできません。(☞ 6 ページ)

- 接続する機器や方法は、販売店にご相談ください。BS や CS 放送を見るには、放送会社との受信契約が必要な場合があります。
- 本機は、当社製チューナーまたはチューナー内蔵テレビの Ir システム(☞ 67 ページ)に対応しています(チューナーなどの Ir システムが DVD レコーダーに対応していることをご確認ください)。
  Ir システムの設置・設定・操作方法は、チューナーなどの説明書をご覧ください。

地上アナログ放送

地上デジタル·BS·CS放送

チューナー内蔵テレビ背面

75Ω同軸ケーブル

テレビ背面

VHF/UHF入力

チューナー背面

入力(ビデオ1など)

出力またはモニター出力(テレビの場合)

音声 右 左 映像

赤 白 黄

電源コンセント AC100 V 50/60 Hz

75Ω同軸ケーブル

電源コード 最後に接続

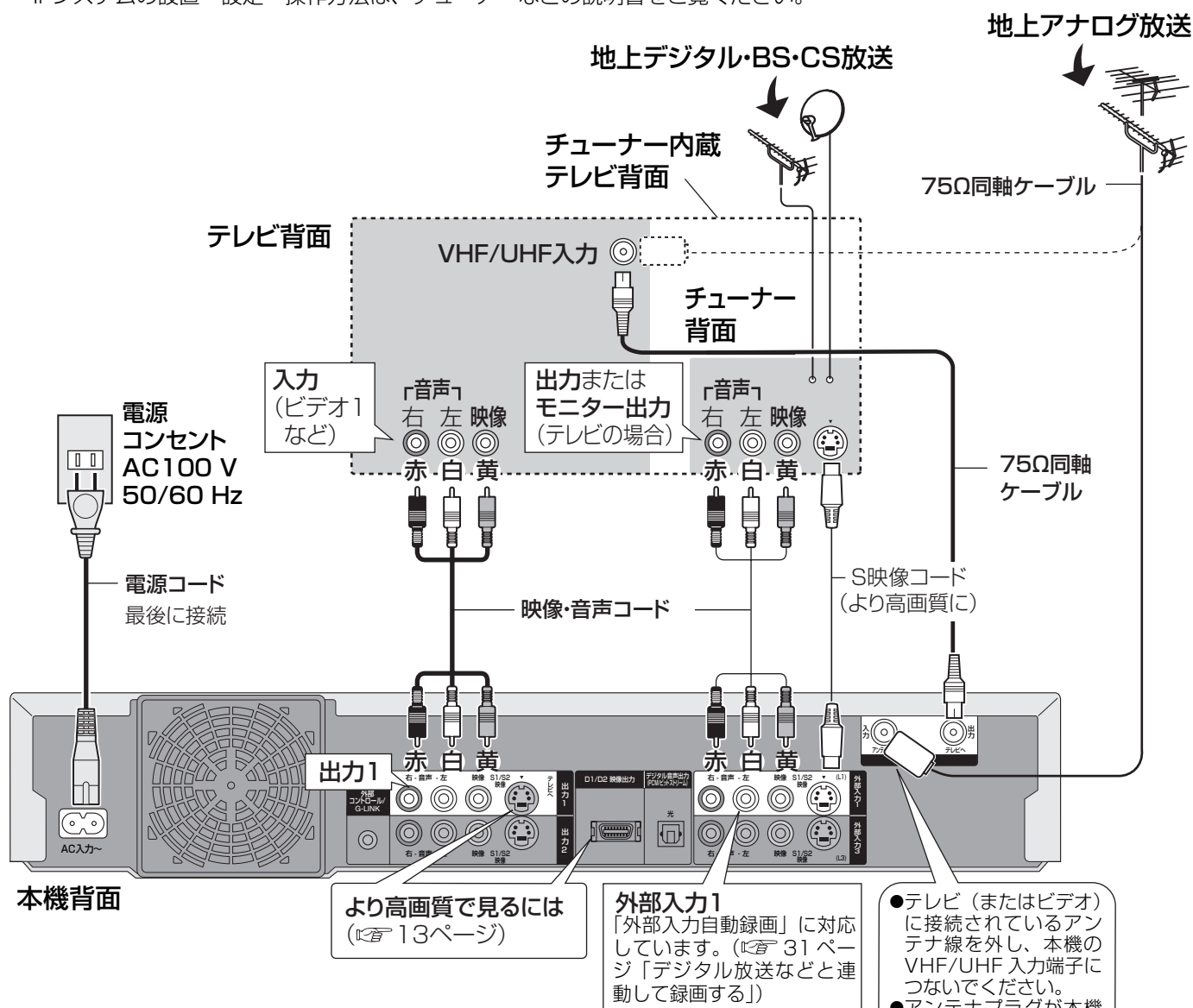
映像·音声コード

S映像コード(より高画質に)

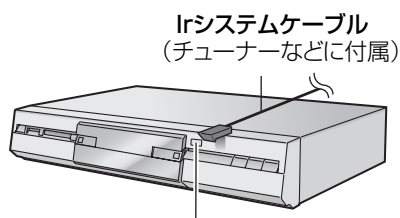
出力1

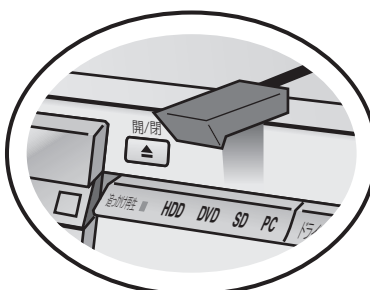
本機背面

より高画質で見るには(☞13ページ)

外部入力1
「外部入力自動録画」に対応しています。(☞ 31 ページ「デジタル放送などと連動して録画する」)

- テレビ(またはビデオ)に接続されているアンテナ線を外し、本機の VHF/UHF 入力端子につないでください。
- アンテナプラグが本機の VHF/UHF 端子と合わないときは、加工が必要です。販売店にご相談ください。
- VHF/UHF/BS 出力が一つの端子の場合、BS·CS/UV 分波器(別売)を接続し、本機には VHF/UHF 出力からの線を接続してください。

Ir システムケーブルの設置例

Irシステムケーブル(チューナーなどに付属)

リモコン受信部(▲開/閉)

詳しくはテレビやチューナーなどの説明書をご覧ください。

■ビデオと接続するには

☞ 12 ~ 13 ページ

ケーブルテレビと接続する

- 接続時は各機器の電源プラグをコンセントから抜いてください。
- 各機器の説明書もご参照ください。
- ━━━━ は付属品、
  ──── は別売品を表しています。

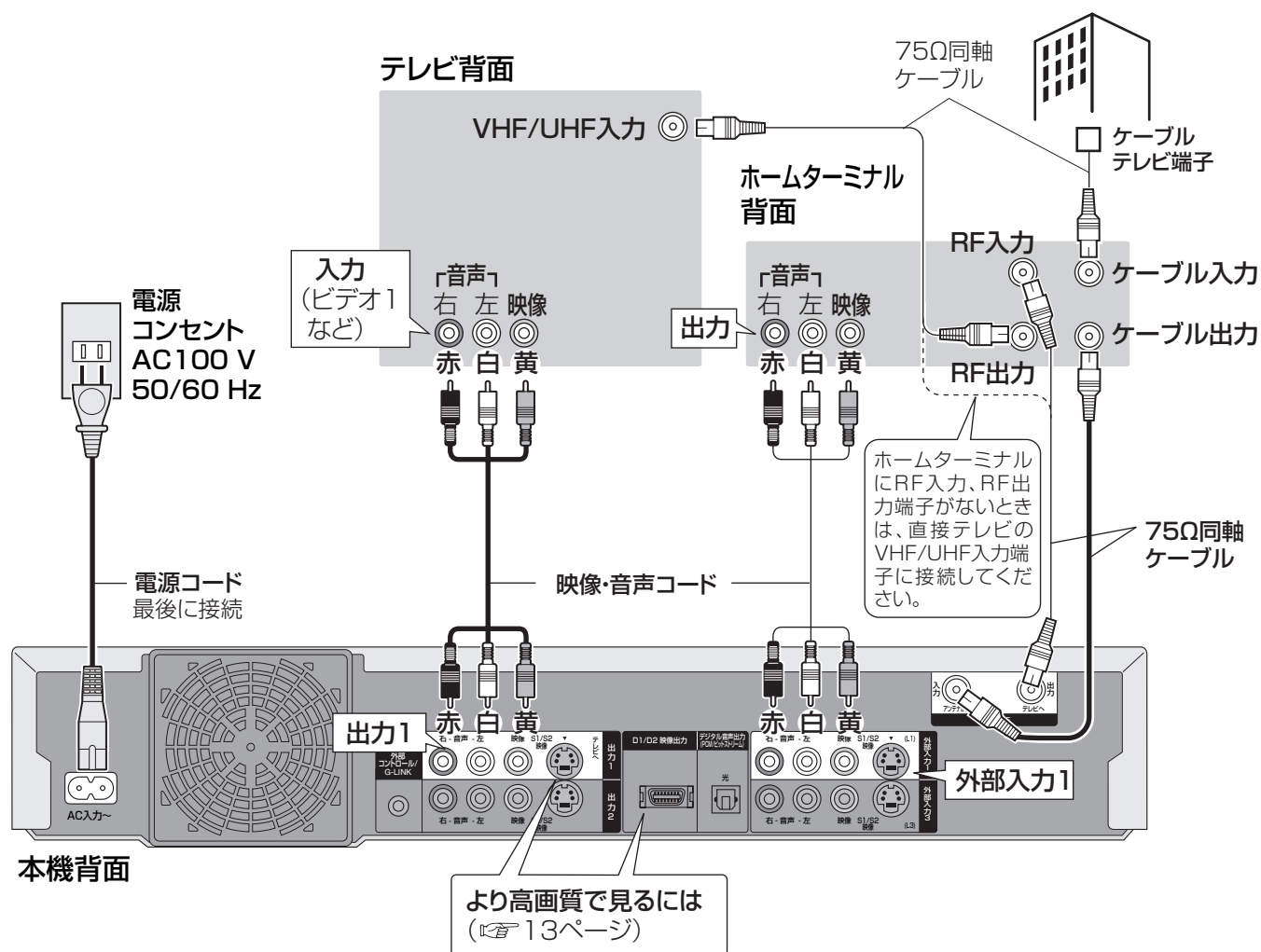
デジタル放送を録画するときは、HDDまたはCPRM対応のDVD-RAMを使用してください。DVD-Rには録画、ダビングできません。(☞6ページ)

- ホームターミナルなどの接続については、CATV会社にご相談ください。(受信契約が必要です。)

テレビ背面
VHF/UHF入力
75Ω同軸ケーブル
ケーブルテレビ端子
ホームターミナル背面
RF入力
ケーブル入力
ケーブル出力
RF出力
入力(ビデオ1など)
┌音声┐ 右 左 映像
赤 白 黄
出力
電源コンセント AC100 V 50/60 Hz
ホームターミナルにRF入力、RF出力端子がないときは、直接テレビのVHF/UHF入力端子に接続してください。
75Ω同軸ケーブル
電源コード 最後に接続
映像・音声コード
出力1
外部入力1
AC入力~
本機背面
より高画質で見るには(☞13ページ)

■ビデオと接続するには
☞12~13ページ

接続

地上デジタル・BS・CSチューナーまたはチューナー内蔵テレビと接続する／ケーブルテレビと接続する

準備 1 アンプと接続する／別売品のご紹介

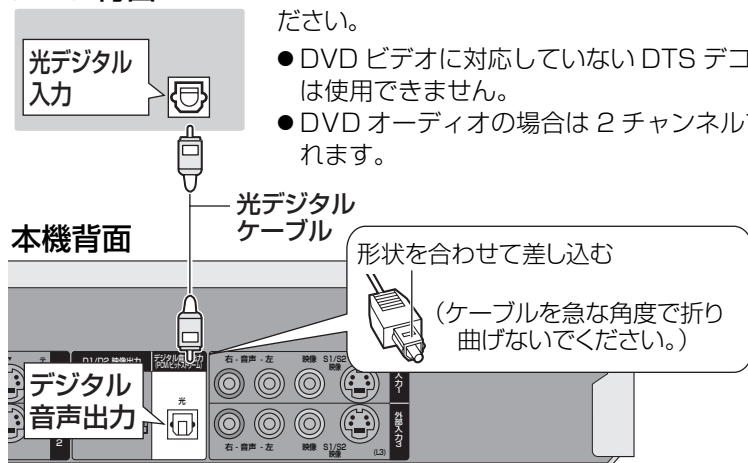
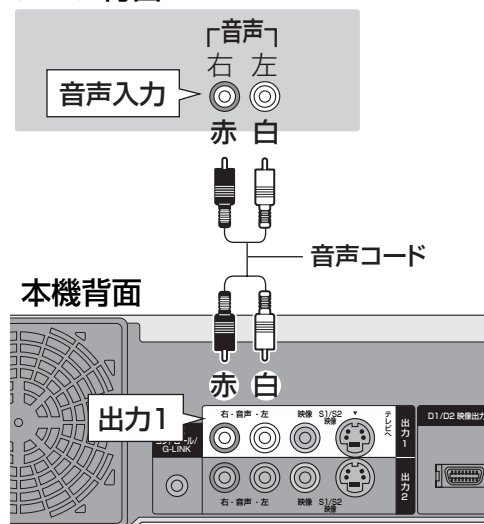
デジタル音声出力で接続すると、DVD ビデオのマルチチャンネル音声が楽しめます。

■ホームシアターで楽しむ

DVD ビデオのマルチチャンネル音声を楽しむには DOLBY DIGITAL または dts ロゴの付いたアンプと接続し、「デジタル出力」（☞ 63 ページ）を設定してください。

- DVD ビデオに対応していない DTS デコーダーは使用できません。
- DVD オーディオの場合は 2 チャンネルで出力されます。

アンプ背面

光デジタル入力

■ステレオシステムと接続する

別売品のご紹介（2004 年 9 月現在）

■音声や映像を楽しむには

コード/ケーブル名	長さ	品番
音声コード	(0.5 m)	RP-CAP3G05
	(1.0 m)	RP-CAP3G10
	(1.5 m)	RP-CAP3G15
	(2.0 m)	RP-CAP3G20
	(3.0 m)	RP-CAP3G30
	(5.0 m)	RP-CAP3G50
	(10.0 m)	RP-CAP3G100
光デジタルケーブル	(0.5 m)	RP-CA2005A
	(1.0 m)	RP-CA2010A
	(2.0 m)	RP-CA2020A
	(3.0 m)	RP-CA2030A
映像コード	(0.5 m)	RP-CVP0G05
	(1.0 m)	RP-CVP0G10
	(1.5 m)	RP-CVP0G15
	(2.0 m)	RP-CVP0G20
	(3.0 m)	RP-CVP0G30
	(5.0 m)	RP-CVP0G50
	(10.0 m)	RP-CVP0G100
S映像コード	(1.0 m)	RP-CVS0G10
	(2.0 m)	RP-CVS0G20
	(3.0 m)	RP-CVS0G30
	(5.0 m)	RP-CVS0G50
D端子ケーブル	(1.5 m)	RP-CVDG15A
	(3.0 m)	RP-CVDG30A
	(5.0 m)	RP-CVDG50A
D端子ピンケーブル	(1.5 m)	RP-CVCDG15
	(3.0 m)	RP-CVCDG30

■外出先からパソコンや携帯電話で予約録画するには

（インターネットの常時接続環境が必要です）

- ブロードバンドレシーバー
  :DY-NET2

■テレビ放送を楽しむには

- 75 Ω同軸ケーブル：VUA7051※（1.4 m）
- BS 同軸ケーブル：VW-KBS1 （2.0 m）
- 75 Ωアンテナプラグ：VSQ1035※
- アンテナプラグ：VUA7050※
- BS・CS ／ UV 分波器：TY-6S7BCSW

■ホームシアターを楽しむには

- AV コントロールアンプ：SA-XR50
- スピーカーシステム：SB-TP70
  ：SB-TP30
- シアターサウンドシステム：SC-HT03

■カードで楽しむには

- SD メモリーカード
  :RP-SDH01GJ1A (1 GB)
  :RP-SDH512N1A (512 MB)
  :RP-SDH256N1A (256 MB)
  :RP-SD128BL1A (128 MB)
  :RP-SD064BL1A (64 MB)
  :RP-SD032BL1A (32 MB)
- SD メディアストレージ
  (モバイルハードディスク内蔵): SV-PT1
- miniSD™カード
  :RP-SS128BJ1K (128 MB)
  :RP-SS064BJ1K (64 MB)
  :RP-SS032BJ1K (32 MB)

■ディスクに録画するには

- TYPE4 カートリッジ DVD-RAM ディスク
  （9.4 GB：両面）
  ：LM-AD240L（1 枚／ 3X 高速記録対応）
- TYPE2 カートリッジ DVD-RAM ディスク
  （4.7 GB：片面）
  ：LM-AB120M（1 枚／ 5X 高速記録対応）
  ：LM-AB120LP5（5 枚組／ 3X 高速記録対応）
- DVD-RAM ディスク
  （4.7 GB：片面、カートリッジなし）
  ：LM-AF120M（1 枚／ 5X 高速記録対応）
  ：LM-AF120L（1 枚／ 3X 高速記録対応）
- DVD-R ディスク
  （4.7 GB：片面、カートリッジなし）
  ：LM-RF120M（1 枚／ 8X 高速記録対応）
  :LM-RF120LJ（1 枚／ 4X 高速記録対応）
  ：LM-RF120LH（1 枚／ 4X 高速記録対応／インクジェットプリンター対応）

■お手入れには

- クリーニングクロス：VUA7091※
- DVD-RAM/PD ディスククリーナー
  ：RFKZ0093※
  ：LF-K200DCJ1
- DVD-RAM/PD レンズクリーナー
  ：JZSLFK123LC1※

※ お買い上げの販売店にご注文ください。

準備② お使いのテレビタイプを設定する

ワイドテレビやプログレッシブ対応テレビ（☞ 13、66 ページ）の場合は、テレビタイプの設定が必要です。

■設定を終了するには

➡ リターン 戻る を数回押す

■前の画面に戻るには

➡ リターン 戻る を押す

準備③ 受信チャンネルを設定する

購入直後、まずチャンネル設定を !!

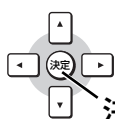
設定後、予約録画するのに便利な番組表（☞ 19 ページ）を受信できます。

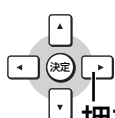
引越しなどで、市外局番が変わったときも、設定し直してください。

チャンネルを設定する 市外局番チャンネル設定

1 **テレビの準備：**
テレビの電源を入れ、本機を接続した入力に切り換える（ビデオ 1 など）
本機の準備：
DVD
電源 を押して、電源を入れる

2 **停止中に**

3 **「初期設定」を選び**

決定を押す

4 **「チャンネル」を選び**

押す

5 **「市外局番チャンネル設定」を選び**

決定を押す

6 **お住まいの地域の市外局番（☞ 20 ページ）を入力する**

- **市外局番が表にない場合は、普段ご覧になる放送局が最も多く含まれる「市外局番」を入力してください。**

決定を押す

間違えたときに押す

自動的にお住まいの地域で受信できるチャンネルを探します。

受信終了後

「G ガイド地域」と「ホスト局」がお住まいの地域に合っているか確認する（☞ 22 ～ 23 ページ）

- 正しくない場合は ☞ 25 ページ

リターン 戻る を数回押して、初期設定画面を消す

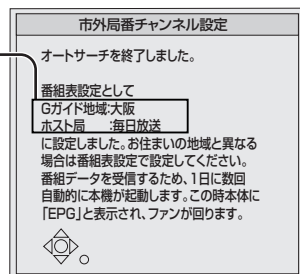
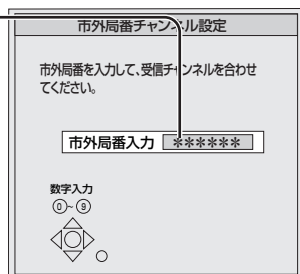
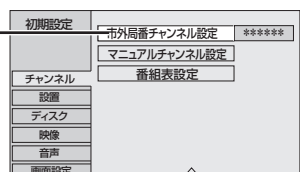
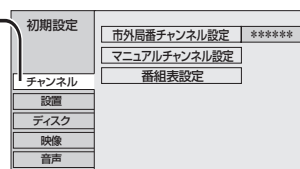
[∧チャンネル∨] で正しく受信できるか確認する
- 正しくない場合は ☞ 24 ページ

確認後、手順 7（☞ 19 ページ）へ

■設定を終了するには

➡ リターン 戻る を数回押す

■前の画面に戻るには

➡ リターン 戻る を押す

番組表を受信する

チャンネル設定後、番組表受信を！！

本機はアナログ放送の番組表 [テレビ番組ガイド（EPG）] を表示できます。

最大 8 日分表示

選んで簡単 !!
予約録画（☞ 33 ページ）

受信

放送局（ホスト局）

1 日数回
データ送信

番組表データ送信時刻　（2004 年秋現在）

ホスト局	データ送信時刻
HBC テレビ	0:30, 7:05, 11:05, 15:05, 17:05
秋田テレビ､東北放送､中国放送、大分放送	0:30, 5:05, 11:05, 14:35, 17:05
新潟放送	0:30, 5:05, 11:05, 14:35, 17:35
TBS テレビ	0:30, 5:05, 11:05, 14:30, 18:30
CBC テレビ	0:30, 5:35, 11:05, 14:35, 17:00
毎日放送	1:45, 6:05, 11:05, 14:35, 17:35
山陽放送	0:30, 5:05, 11:05, 14:35, 17:00
RKB 毎日放送	0:30, 6:05, 11:05, 14:35, 17:00
その他	0:30, 6:05, 11:05, 14:35, 17:05

- ホスト局や送信時刻、回数は変更されることがあります。最新の送信時刻については、(株) インタラクティブ･プログラム･ガイドのホームページをご覧ください。
http://www.ipg.co.jp/

番組表を受信する

18 ページ、手順 **1** ～ **6** の後

7 番組表データ送信時刻（☞ 上記）の 10 分前までに

DVD
電源 を押して本機の電源を切る

時刻が正しく設定されていることを確認する
（修正するには ☞ 27 ページ）

番組表データ送信時刻になると、“EPG”が点灯します。“EPG”が消えたら受信完了です。

- 番組表データの受信は、通常、数十分で完了します。
- “EPG”表示中に電源を入れた場合は、データを受信できません。
- 番組表を受信後は、データ送信時刻に電源が「切」であれば、自動的に新しいデータを受信し、番組表の内容を更新します。（“EPG”表示中に電源を入れたり、本機を使用中などでデータを受信しなかった場合は、それまでの内容が残ります。）

- 本機を設置した時間帯によっては、番組表を表示できるまでに 1 日程度かかる場合があります。
- 番組表に放送内容が表示される放送局は、地域ごとに決められています。設定した地域に登録されていない放送局は、映像が受信できる場合でも、番組表に放送内容は表示されません。「G ガイド地域・ホスト局一覧」（☞ 22 ページ）でご確認ください。

準備③ 市外局番チャンネル一覧

県名	都市名	市外局番	チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル														
			1			2			3			4			5		
			放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH
北海道	札幌	011	HBC テレビ	1	1				NHK 総合札幌	3	3	TV 北海道	17	17	STV テレビ	5	5
	旭川	0166				NHK 教育札幌	2	2				TV 北海道	33	33			
	北見	0157				NHK 教育札幌	2	2									
	帯広	0155	HTB テレビ	34	34							NHK 総合札幌	4	4			
	釧路 / 室蘭	0154/0143				NHK 教育札幌	2	2				TV 北海道	29	29			
	函館	0138	TV 北海道	21	21	UHB テレビ	27	27	HTB テレビ	35	35	NHK 総合札幌	4	4			
青森	青森	017	青森放送	1	1				NHK 総合青森	3	3				NHK 教育青森	5	5
	八戸	0178										青森朝日放送	31	31			
岩手	盛岡	019	東北放送	1	1	めんこいテレビ	33	33	テレビ岩手	35	35	NHK 総合盛岡	4	4	IAT テレビ	31	31
宮城	仙台	022	東北放送	1	1				NHK 総合仙台	3	3				NHK 教育仙台	5	5
秋田	秋田	018				NHK 教育秋田	2	2							秋田朝日放送	31	31
	大館	0186	青森放送	1	1							NHK 総合秋田	4	4	秋田朝日放送	59	59
山形	山形	023										NHK 教育山形	4	4	さくらんぼ	30	30
	鶴岡	0235	山形放送	1	1				NHK 総合山形	3	3				さくらんぼ	24	24
福島	福島	024	東北放送	1	1	NHK 教育福島	2	2				テレビユー福島	31	31			
	会津若松	0242	NHK 総合福島	1	1				NHK 教育福島	3	3	テレビユー福島	47	47			
	いわき	0246				テレビユー福島	32	32				NHK 総合福島	4	4			
茨城	水戸	029	NHK 総合東京	44	1	MX テレビ	14	14	NHK 教育東京	46	3	日本テレビ	42	4	放送大学	16	16
栃木	宇都宮	028	NHK 総合東京	29	1	MX テレビ	14	14	NHK 教育東京	27	3	日本テレビ	25	4	とちぎテレビ	31	31
群馬	前橋	027	NHK 総合東京	52	1	MX テレビ	14	14	NHK 教育東京	50	3	日本テレビ	54	4	群馬テレビ	48	48
埼玉	さいたま	048	NHK 総合東京	1	1	MX テレビ	14	14	NHK 教育東京	3	3	日本テレビ	4	4	放送大学	16	16
千葉	千葉	043	NHK 総合東京	1	1	MX テレビ	14	14	NHK 教育東京	3	3	日本テレビ	4	4	放送大学	16	16
東京	東京	03	NHK 総合東京	1	1	MX テレビ	14	14	NHK 教育東京	3	3	日本テレビ	4	4	放送大学	16	16
神奈川	横浜	045	NHK 総合東京	1	1	MX テレビ	14	14	NHK 教育東京	3	3	日本テレビ	4	4	放送大学	16	16
新潟	新潟	025							新潟テレビ 21	21	21	テレビ新潟	29	29	新潟放送	5	5
富山	富山	0764	北日本放送	1	1	MRO テレビ	6	6	NHK 総合富山	3	3	石川テレビ	37	37			
石川	金沢	076	北日本放送	1	1				富山テレビ	34	34	NHK 総合金沢	4	4			
福井	福井	0776							NHK 教育福井	3	3						
山梨	甲府	055	NHK 総合甲府	1	1				NHK 教育甲府	3	3	日本テレビ	4	4	山梨放送	5	5
長野	長野	026				NHK 総合長野	2	2				長野朝日放送	20	20			
	飯田	0265	長野朝日放送	44	44				NHK 教育長野	3	3	NHK 総合長野	4	4			
岐阜	岐阜	058	東海テレビ	1	1				NHK 総合名古屋	39	3				CBC テレビ	5	5
静岡	静岡	054				NHK 教育静岡	2	2				静岡第一テレビ	31	31			
	浜松	053	東海テレビ	1	1	静岡第一テレビ	30	30				NHK 総合静岡	4	4	CBC テレビ	5	5
愛知	名古屋	052	東海テレビ	1	1				NHK 総合名古屋	3	3				CBC テレビ	5	5
三重	津	059	東海テレビ	1	1	テレビ愛知	25	25	NHK 総合名古屋	31	3	毎日放送	4	4	CBC テレビ	5	5
滋賀	大津	077				NHK 総合大阪	28	28				毎日放送	36	4			
京都	京都	075				NHK 総合大阪	32	2	テレビ大阪	19	19	毎日放送	4	4			
大阪	大阪	06				NHK 総合大阪	2	2	テレビ大阪	19	19	毎日放送	4	4			
兵庫	神戸	078				NHK 総合大阪	28	2	サンテレビ	36	36	毎日放送	18	4	テレビ大阪	19	19
奈良	奈良	0742				NHK 総合大阪	2	2	テレビ大阪	19	19	毎日放送	4	4	NHK 総合大阪	51	51
和歌山	和歌山	073				NHK 総合大阪	32	2				毎日放送	42	4	テレビ和歌山	30	30
鳥取	鳥取	0857	日本海テレビ	1	1				NHK 総合鳥取	3	3	NHK 教育鳥取	4	4			
島根	松江	0852	日本海テレビ	30	30												
	浜田	0855				NHK 総合松江	2	2	日本海テレビ	54	54				山陰放送	5	5
岡山	岡山	086	OHK テレビ	35	35	テレビせとうち	23	23	NHK 教育岡山	3	3				NHK 総合岡山	5	5
広島	広島	082	テレビ新広島	31	31				NHK 総合広島	3	3	中国放送	4	4			
	福山	084	テレビ新広島	54	54				NHK 教育広島	3	3				NHK 総合広島	5	5
山口	山口	083	NHK 教育山口	1	1	KBC テレビ	2	2	TVQ 九州放送	23	23	山口朝日放送	28	28	大分放送	5	5
徳島	徳島	088	四国放送	1	1	テレビ大阪	19	19	NHK 総合徳島	3	3	毎日放送	4	4	テレビ和歌山	55	55
香川	高松	087	テレビせとうち	19	19				NHK 教育高松	39	39	毎日放送	4	4	NHK 総合高松	37	37
愛媛	松山	089	テレビせとうち	23	23	NHK 教育松山	2	2	広島テレビ	12	12	広島ホーム	35	35	テレビ新広島	31	31
	新居浜	0897	テレビせとうち	23	23	NHK 総合松山	2	2	広島テレビ	12	12	NHK 教育松山	4	4	テレビ新広島	31	31
高知	高知	0888										NHK 総合高知	4	4			
福岡	福岡	092	KBC テレビ	1	1	サガテレビ	36	36	NHK 総合福岡	3	3	RKB 毎日放送	4	4	TVQ 九州放送	19	19
	北九州	093				KBC テレビ	2	2	FBS テレビ	35	35	サガテレビ	36	36	TVQ 九州放送	23	23
佐賀	佐賀	0952	KBC テレビ	57	57	NHK 教育佐賀	40	40	FBS テレビ	52	52	サガテレビ	36	36	TVQ 九州放送	14	14
長崎	長崎	095	NHK 教育長崎	1	1	KBC テレビ	57	57	NHK 総合長崎	3	3	RKB 毎日放送	4	4	長崎放送	5	5
熊本	熊本	096	KBC テレビ	1	1	NHK 教育熊本	2	2	熊本朝日放送	16	16	KKT テレビ	22	22	長崎放送	5	5
大分	大分	097	KBC テレビ	1	1				NHK 総合大分	3	3	RKB 毎日放送	4	4	大分放送	5	5
宮崎	宮崎	0985	南日本放送	1	1				テレビ宮崎	35	35						
	延岡	0982				NHK 教育宮崎	2	2				NHK 総合宮崎	4	4			
鹿児島	鹿児島	099	南日本放送	1	1	テレビ熊本	34	34	NHK 総合鹿児島	3	3	テレビ宮崎	35	35	NHK 教育鹿児島	5	5
	阿久根	0996	鹿児島読売	17	17	テレビ熊本	34	34				鹿児島放送	23	23			
沖縄	那覇	098	琉球朝日放送	28	28	NHK 総合沖縄	2	2									

お知らせ

- 市外局番が表にない場合は、普段ご覧になる放送局が最も多く含まれる「市外局番」を入力してください。
- ホームターミナルをお使いの場合は、CATV会社にご相談ください。
- 市外局番「000000」で、チャンネル設定はお買い上げ時の状態になります。
- 白抜き文字 の放送局はホスト局(番組表データの送信局)です。これらの放送局がいずれも受信できない地域では、番組表(テレビ番組ガイド)は使用できません。

チャンネルポジションと放送局名・受信チャンネル・表示チャンネル

(白抜き文字の放送局は太字で示す)

6			7			8			9			10			11			12		
放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH	放送局名	受信CH	表示CH
						UHBテレビ	27	27				HTBテレビ	35	35				NHK教育札幌	12	12
			STVテレビ	7	7	UHBテレビ	37	37	NHK総合札幌	9	9	HTBテレビ	39	39	**HBCテレビ**	11	11			
			STVテレビ	7	7	UHBテレビ	59	59	NHK総合札幌	9	9	HTBテレビ	61	61	**HBCテレビ**	53	53			
HBCテレビ	6	6				UHBテレビ	32	32				STVテレビ	10	10				NHK教育札幌	12	12
			STVテレビ	7	7	UHBテレビ	41	41	NHK総合札幌	9	9	HTBテレビ	39	39	**HBCテレビ**	11	11			
HBCテレビ	6	6										NHK教育札幌	10	10				STVテレビ	12	12
						UHBテレビ	27	27				青森朝日放送	34	34	HTBテレビ	35	35	**青森テレビ**	38	38
			NHK教育青森	7	7				NHK総合青森	9	9				青森放送	11	11	**青森テレビ**	33	33
IBCテレビ	6	6	ミヤギテレビ	34	34	NHK教育盛岡	8	8				東日本放送	32	32				仙台放送	12	12
			東日本放送	32	32				ミヤギテレビ	34	34							仙台放送	12	12
									NHK総合秋田	9	9				秋田放送	11	11	**秋田テレビ**	37	37
秋田放送	6	6				NHK教育秋田	8	8										**秋田テレビ**	57	57
テレビユー山形	36	36				NHK総合山形	8	8				山形放送	10	10				山形テレビ	38	38
NHK教育山形	6	6				**テレビユー山形**	22	22										山形テレビ	39	39
福島中央テレビ	33	33	東日本放送	32	32	ミヤギテレビ	34	34	NHK総合福島	9	9	福島放送	35	35	福島テレビ	11	11	仙台放送	12	12
福島テレビ	6	6	東日本放送	32	32	福島中央テレビ	37	37	ミヤギテレビ	34	34	福島放送	41	41				仙台放送	12	12
福島中央テレビ	34	34				福島テレビ	8	8				NHK教育福島	10	10				福島放送	36	36
TBSテレビ	40	6				フジテレビ	38	8	千葉テレビ	39	46	テレビ朝日	36	10				テレビ東京	32	12
TBSテレビ	23	6				フジテレビ	21	8				テレビ朝日	19	10				テレビ東京	17	12
TBSテレビ	56	6	放送大学	40	16	フジテレビ	58	8	テレビ埼玉	38	38	テレビ朝日	60	10				テレビ東京	62	12
TBSテレビ	6	6	テレビ埼玉	38	38	フジテレビ	8	8	千葉テレビ	46	46	テレビ朝日	10	10	群馬テレビ	48	48	テレビ東京	12	12
TBSテレビ	6	6	TVKテレビ	42	42	フジテレビ	8	8	千葉テレビ	46	46	テレビ朝日	10	10	テレビ埼玉	38	38	テレビ東京	12	12
TBSテレビ	6	6	TVKテレビ	42	42	フジテレビ	8	8	千葉テレビ	46	46	テレビ朝日	10	10	テレビ埼玉	38	38	テレビ東京	12	12
TBSテレビ	6	6	TVKテレビ	42	42	フジテレビ	8	8				テレビ朝日	10	10				テレビ東京	12	12
						NHK総合新潟	8	8				新潟総合テレビ	35	35				NHK教育新潟	12	12
チューリップ	32	32										NHK教育富山	10	10				富山テレビ	34	34
MROテレビ	6	6	北陸朝日放送	25	25	NHK教育金沢	8	8				テレビ金沢	33	33				石川テレビ	37	37
MROテレビ	6	6							NHK総合福井	9	9				福井放送	11	11	**福井テレビ**	39	39
テレビ山梨	37	37	**TBSテレビ**	6	6	フジテレビ	8	8				テレビ朝日	10	10				テレビ東京	12	12
テレビ信州	30	30							NHK教育長野	9	9	長野放送	38	38	**信越放送**	11	11			
信越放送	6	6				テレビ信州	42	42				長野放送	40	40						
テレビ愛知	25	25	岐阜テレビ	37	37	三重テレビ	33	33	NHK教育名古屋	9	9				メ~テレ	11	11	中京テレビ	35	35
静岡朝日テレビ	33	33							NHK総合静岡	9	9				**SBSテレビ**	11	11	テレビ静岡	35	35
SBSテレビ	6	6	テレビ愛知	25	25	NHK教育静岡	8	8				静岡朝日テレビ	28	28				テレビ静岡	34	34
岐阜テレビ	37	37	中京テレビ	35	35	三重テレビ	33	33	NHK教育名古屋	9	9				メ~テレ	11	11	テレビ愛知	25	25
ABCテレビ	6	6	三重テレビ	33	33	関西テレビ	8	8	NHK教育名古屋	9	9	読売テレビ	10	10	メ~テレ	11	11	中京テレビ	35	35
ABCテレビ	38	6	京都テレビ	34	34	関西テレビ	40	8	びわ湖放送	30	30	読売テレビ	42	10				NHK教育大阪	46	46
ABCテレビ	6	6	京都テレビ	34	34	関西テレビ	8	8	サンテレビ	36	36	読売テレビ	10	10				NHK教育大阪	12	12
ABCテレビ	6	6	京都テレビ	34	34	関西テレビ	8	8	サンテレビ	36	36	読売テレビ	10	10				NHK教育大阪	12	12
ABCテレビ	20	6				関西テレビ	22	8				読売テレビ	24	10				NHK教育大阪	26	12
ABCテレビ	6	6	京都テレビ	34	34	関西テレビ	8	8	サンテレビ	36	36	読売テレビ	10	10	奈良テレビ	55	55	NHK教育大阪	12	12
ABCテレビ	44	6				関西テレビ	46	8				読売テレビ	48	10				NHK教育大阪	26	12
												山陰放送	22	22				山陰中央テレビ	24	24
NHK総合松江	6	6				山陰中央テレビ	34	34				**山陰放送**	10	10				NHK教育松江	12	12
						山陰中央テレビ	58	58	NHK教育松江	9	9									
			瀬戸内海放送	25	25				西日本放送	9	9				**山陽放送**	11	11			
			NHK教育広島	7	7				広島ホーム	35	35							広島テレビ	12	12
			中国放送	7	7				広島ホーム	57	57				広島テレビ	11	11			
			テレビ山口	38	38	**RKB毎日放送**	8	8	NHK総合山口	9	9	テレビ西日本	10	10	山口放送	11	11	FBSテレビ	35	35
ABCテレビ	6	6	サンテレビ	36	36	関西テレビ	8	8				読売テレビ	10	10				NHK教育徳島	38	12
ABCテレビ	6	6	瀬戸内海放送	33	33	関西テレビ	8	8	西日本放送	9	9	読売テレビ	10	10	**山陽放送**	29	29	OHKテレビ	31	31
NHK総合松山	6	6	愛媛朝日テレビ	25	25	**あいテレビ**	29	29	西日本放送	9	9	南海放送	10	10	**山陽放送**	11	11	愛媛放送	37	37
南海放送	6	6	瀬戸内海放送	33	33	**あいテレビ**	27	27	西日本放送	9	9	愛媛朝日テレビ	14	14	**山陽放送**	11	11	愛媛放送	36	36
NHK教育高知	6	6				高知放送	8	8				**テレビ高知**	38	38	高知さんさん	40	40			
NHK教育福岡	6	6							テレビ西日本	9	9				**RKKテレビ**	11	11	FBSテレビ	37	37
NHK総合福岡	6	6				**RKB毎日放送**	8	8				テレビ西日本	10	10	**RKKテレビ**	11	11	NHK教育福岡	12	12
テレビ熊本	34	34	**長崎放送**	5	5	**RKB毎日放送**	48	48	NHK総合佐賀	38	38	テレビ西日本	60	60	**RKKテレビ**	11	11	テレビ長崎	37	37
テレビ熊本	34	34	長崎国際テレビ	25	25	テレビ西日本	9	9	長崎文化放送	27	27	**RKKテレビ**	11	11	テレビ長崎	37	37	KKTテレビ	22	22
テレビ熊本	34	34	テレビ長崎	37	37	サガテレビ	36	36	NHK総合熊本	9	9	TVQ九州放送	19	19	**RKKテレビ**	11	11	**RKB毎日放送**	4	4
南海放送	10	10	テレビ大分	36	36	FBSテレビ	37	37	大分朝日放送	24	24	TVQ九州放送	19	19	テレビ西日本	9	9	NHK教育大分	12	12
			鹿児島放送	32	32	NHK総合宮崎	8	8	鹿児島テレビ	38	38	**宮崎放送**	10	10				NHK教育宮崎	12	12
宮崎放送	6	6				テレビ宮崎	39	39												
宮崎放送	10	10	鹿児島放送	32	32	KKTテレビ	22	22	鹿児島テレビ	38	38	熊本朝日放送	16	16	鹿児島読売	30	30			
鹿児島テレビ	35	35	KKTテレビ	22	22	NHK総合鹿児島	8	8	熊本朝日放送	16	16	**南日本放送**	10	10	**RKKテレビ**	11	11	NHK教育鹿児島	12	12
						沖縄テレビ	8	8				**琉球放送**	10	10				NHK教育沖縄	12	12

準備❸ Gガイド地域・ホスト局一覧

表の見方

Gガイド地域	札幌、小樽、旭川、名寄、稚内、室蘭、苫小牧、函館、釧路	― お住まいの地域
対応放送局	**HBC テレビ**	ホスト局（番組表データの送信局）
	NHK 総合札幌	設定した G ガイド地域で番組表に放送内容が表示される放送局
	STV テレビ	
	UHB テレビ	
	HTB テレビ	
	TV 北海道	
	NHK 教育札幌	

- ホスト局がいずれも受信できない地域では、番組表は使用できません。
- ホスト局を変更したり、別の放送局がホスト局となっている地域に G ガイド地域を変更すると、それまでの番組表データは消え、次のデータを受信するまで表示されません。

（2004 年秋現在）

Gガイド地域	札幌、小樽、旭川、名寄、稚内、室蘭、苫小牧、函館、釧路	帯広、網走、北見	青森、八戸、むつ	盛岡、釜石、二戸	仙台、石巻、気仙沼	秋田、大館、大曲	山形、鶴岡、米沢	福島、いわき、会津若松	水戸、日立
対応放送局	**HBC テレビ**	UHB テレビ	青森放送	NHK 総合盛岡	**東北放送**	NHK 教育秋田	NHK 教育山形	NHK 教育福島	NHK 総合東京
	NHK 総合札幌	NHK 総合札幌	NHK 総合青森	**IBC テレビ**	NHK 総合仙台	秋田朝日放送	**テレビユー山形**	**テレビユー福島**	NHK 教育東京
	STV テレビ	**HBC テレビ**	青森朝日放送	NHK 教育盛岡	NHK 教育仙台	NHK 総合秋田	NHK 総合山形	福島中央テレビ	日本テレビ
	UHB テレビ	HTB テレビ	NHK 教育青森	テレビ岩手	東日本放送	秋田放送	山形放送	NHK 総合福島	**TBS テレビ**
	HTB テレビ	STV テレビ	**青森テレビ**	IAT テレビ	ミヤギテレビ	**秋田テレビ**	さくらんぼ	福島放送	フジテレビ
	TV 北海道	NHK 教育札幌		めんこいテレビ	仙台放送		山形テレビ	福島テレビ	テレビ朝日
	NHK 教育札幌								テレビ東京
									MX テレビ
									千葉テレビ

Gガイド地域	宇都宮、矢板	前橋、桐生	さいたま	熊谷、秩父	千葉	銚子	東京 23 区、八王子、多摩	横浜 1、横浜 2、平塚、秦野、小田原	甲府
対応放送局	NHK 総合東京	NHK 総合東京	NHK 総合東京	NHK 総合東京	NHK 総合東京	NHK 総合東京	NHK 総合東京	NHK 総合東京	NHK 総合甲府
	NHK 教育東京	NHK 教育東京	MX テレビ	NHK 教育東京	MX テレビ	NHK 教育東京	MX テレビ	NHK 教育東京	NHK 教育甲府
	日本テレビ	日本テレビ	NHK 教育東京	日本テレビ	NHK 教育東京	日本テレビ	NHK 教育東京	日本テレビ	山梨放送
	TBS テレビ	**TBS テレビ**	日本テレビ	**TBS テレビ**	日本テレビ	**TBS テレビ**	日本テレビ	**TBS テレビ**	**テレビ山梨**
	フジテレビ	フジテレビ	**TBS テレビ**	フジテレビ	**TBS テレビ**	フジテレビ	**TBS テレビ**	フジテレビ	
	テレビ朝日	テレビ朝日	フジテレビ	テレビ朝日	フジテレビ	テレビ朝日	テレビ埼玉	テレビ朝日	
	テレビ東京	群馬テレビ	テレビ朝日	テレビ埼玉	テレビ朝日	千葉テレビ	フジテレビ	TVK テレビ	
	とちぎテレビ	テレビ東京	テレビ埼玉	テレビ東京	千葉テレビ	テレビ東京	TVK テレビ	テレビ東京	
	MX テレビ	MX テレビ	テレビ東京		テレビ東京	TVK テレビ	テレビ朝日	MX テレビ	
		テレビ埼玉			TVK テレビ		千葉テレビ		
							テレビ東京		

Gガイド地域	長野 1、長野 2、松本、飯田、岡谷・諏訪	新潟、上越	富山、高岡	金沢、七尾	福井、敦賀	岐阜、高山、中津川、名古屋、豊橋、豊田	静岡、浜松、富士、三島・沼津、島田、藤枝	津、伊勢、名張	大津、彦根
対応放送局	NHK 総合長野	新潟テレビ 21	北日本放送	石川テレビ	NHK 教育福井	東海テレビ	NHK 教育静岡	東海テレビ	NHK 総合大阪
	長野朝日放送	テレビ新潟	NHK 総合富山	NHK 総合金沢	NHK 総合福井	NHK 総合名古屋	静岡第一テレビ	NHK 総合名古屋	**毎日放送**
	テレビ信州	**新潟放送**	富山テレビ	**MRO テレビ**	福井放送	**CBC テレビ**	静岡朝日テレビ	**CBC テレビ**	ABC テレビ
	長野放送	NHK 総合新潟	NHK 教育富山	NHK 教育金沢	**福井テレビ**	中京テレビ	テレビ静岡	中京テレビ	京都テレビ
	NHK 教育長野	新潟総合テレビ	**チューリップ**	テレビ金沢		NHK 教育名古屋	NHK 総合静岡	NHK 教育名古屋	関西テレビ
	信越放送	NHK 教育新潟		北陸朝日放送		岐阜テレビ	**SBS テレビ**	三重テレビ	読売テレビ
						メ～テレ		メ～テレ	びわ湖放送
						テレビ愛知		テレビ愛知	NHK 教育大阪
						三重テレビ			

Gガイド地域	京都、舞鶴、福知山、大阪	神戸、神戸灘、川西、三木、姫路、明石	奈良、五條	和歌山、海南・田辺	鳥取	松江、浜田	岡山、津山、笠岡	広島、福山、尾道、呉	山口、下関、宇部、岩国
対応放送局	NHK 総合大阪	NHK 総合大阪	NHK 総合大阪	NHK 総合大阪	日本海テレビ	日本海テレビ	テレビせとうち	テレビ新広島	NHK 教育山口
	京都テレビ	サンテレビ	奈良テレビ	テレビ和歌山	NHK 総合鳥取	NHK 総合松江	NHK 教育岡山	NHK 総合広島	山口朝日放送
	毎日放送	**毎日放送**	**毎日放送**	**毎日放送**	NHK 教育鳥取	NHK 教育松江	NHK 総合岡山	**中国放送**	**テレビ山口**
	テレビ大阪	ABC テレビ	テレビ大阪	ABC テレビ	山陰中央テレビ	山陰中央テレビ	瀬戸内海放送	NHK 教育広島	NHK 総合山口
	ABC テレビ	関西テレビ	ABC テレビ	関西テレビ	**山陰放送**	**山陰放送**	OHK テレビ	広島ホーム	山口放送
	関西テレビ	読売テレビ	関西テレビ	読売テレビ			西日本放送	広島テレビ	
	読売テレビ	テレビ大阪	サンテレビ	NHK 教育大阪			**山陽放送**		
	NHK 教育大阪	NHK 教育大阪	読売テレビ						
	サンテレビ		NHK 教育大阪						
			京都テレビ						

Gガイド地域	徳島	高松、丸亀	松山、新居浜、今治、宇和島	高知	福岡、久留米、大牟田、北九州、行橋	佐賀（1）（ホスト局が「RKB 毎日放送」の場合）	佐賀（2）（ホスト局が「RKK テレビ」の場合）	長崎、佐世保、諫早	熊本
対応放送局	四国放送	テレビせとうち	NHK 教育松山	NHK 総合高知	KBC テレビ	NHK 教育佐賀	NHK 教育佐賀	NHK 教育長崎	NHK 教育熊本
	NHK 総合徳島	NHK 教育高松	あいテレビ	NHK 教育高知	NHK 総合福岡	KBC テレビ	KBC テレビ	NHK 総合長崎	熊本朝日放送
	毎日放送	NHK 総合高松	NHK 総合松山	高知放送	RKB 毎日放送	RKB 毎日放送	TVQ 九州放送	長崎放送	KKT テレビ
	ABC テレビ	瀬戸内海放送	愛媛放送	テレビ高知	NHK 教育福岡	TVQ 九州放送	サガテレビ	長崎国際テレビ	テレビ熊本
	関西テレビ	OHK テレビ	愛媛朝日テレビ	高知さんさん	テレビ西日本	サガテレビ	NHK 総合佐賀	長崎文化放送	NHK 総合熊本
	NHK 教育徳島	西日本放送	南海放送		TVQ 九州放送	NHK 総合佐賀	FBS テレビ	テレビ長崎	RKK テレビ
		山陽放送			FBS テレビ	FBS テレビ	RKK テレビ		

Gガイド地域	大分、中津	宮崎、延岡	鹿児島、阿久根、鹿屋	沖縄
対応放送局	NHK 総合大分	テレビ宮崎	南日本放送	NHK 総合沖縄
	大分放送	NHK 総合宮崎	NHK 総合鹿児島	琉球朝日放送
	テレビ大分	宮崎放送	NHK 教育鹿児島	沖縄テレビ
	大分朝日放送	NHK 教育宮崎	鹿児島放送	琉球放送
	NHK 教育大分		鹿児島テレビ	NHK 教育沖縄
			鹿児島読売	

放送局コード一覧

地区	放送局名	放送局コード
北海道	NHK 総合札幌	0336
	NHK 教育札幌	0346
	HBC テレビ	0257
	STV テレビ	0261
	UHB テレビ	0283
	HTB テレビ	0291
	TV 北海道	0273
青森	NHK 総合青森	0592
	NHK 教育青森	0602
	青森放送	0513
	青森テレビ	0294
	青森朝日放送	0290
秋田	NHK 総合秋田	1360
	NHK 教育秋田	1370
	秋田放送	0267
	秋田テレビ	0293
	秋田朝日放送	0287
岩手	NHK 総合盛岡	0848
	NHK 教育盛岡	0858
	IAT テレビ	0276
	テレビ岩手	0547
	IBC テレビ	0262
	めんこいテレビ	0289
山形	NHK 総合山形	1616
	NHK 教育山形	1626
	山形放送	0266
	さくらんぼ	0286
	テレビユー山形	0292
	山形テレビ	0550
宮城	NHK 総合仙台	1104
	NHK 教育仙台	1114
	東北放送	0769
	仙台放送	0268
	ミヤギテレビ	0546
	東日本放送	0288
福島	NHK 総合福島	1872
	NHK 教育福島	1882
	福島放送	0803
	福島中央テレビ	0545
	テレビユー福島	0543

地区	放送局名	放送局コード
福島	福島テレビ	0523
関東	NHK 総合東京	2128
	NHK 教育東京	2138
	日本テレビ	0260
	TBS テレビ	0518
	フジテレビ	0264
	テレビ朝日	0522
	テレビ東京	0524
	MX テレビ	0270
	テレビ埼玉	0806
	千葉テレビ	0302
	TVK テレビ	0298
	群馬テレビ	0304
	とちぎテレビ	0535
新潟	NHK 総合新潟	2384
	NHK 教育新潟	2394
	新潟放送	0517
	新潟総合テレビ	1059
	テレビ新潟	0285
	新潟テレビ 21	0277
長野	NHK 総合長野	2640
	NHK 教育長野	2650
	長野放送	1062
	長野朝日放送	0532
	テレビ信州	0542
	信越放送	0779
山梨	NHK 総合甲府	2896
	NHK 教育甲府	2906
	山梨放送	0773
	テレビ山梨	0549
静岡	NHK 総合静岡	3920
	NHK 教育静岡	3930
	SBS テレビ	1291
	テレビ静岡	1315
	静岡朝日テレビ	1057
	静岡第一テレビ	0799
中部	NHK 総合名古屋	4176
	NHK 教育名古屋	4186
	東海テレビ	1281
	CBC テレビ	1029

地区	放送局名	放送局コード
中部	メ～テレ	1547
	中京テレビ	1571
	テレビ愛知	0537
	岐阜テレビ	1061
	三重テレビ	1313
富山	NHK 総合富山	3152
	NHK 教育富山	3162
	チューリップ	0544
	北日本放送	1025
	富山テレビ	0802
石川	NHK 総合金沢	3408
	NHK 教育金沢	3418
	石川テレビ	0805
	テレビ金沢	0801
	北陸朝日放送	0281
	MRO テレビ	0774
福井	NHK 総合福井	3664
	NHK 教育福井	3674
	福井放送	1035
	福井テレビ	0295
関西	NHK 総合大阪	4432
	NHK 教育大阪	4442
	毎日放送	0516
	ABC テレビ	1030
	関西テレビ	0520
	読売テレビ	0778
	テレビ大阪	0275
	京都テレビ	1058
	サンテレビ	0548
	奈良テレビ	0311
	テレビ和歌山	1054
	びわ湖放送	0798
岡山	NHK 総合岡山	5200
	NHK 教育岡山	5210
	山陽放送	1803
	OHK テレビ	1827
	テレビせとうち	0279
広島	NHK 総合広島	5456
	NHK 教育広島	5466
	中国放送	0772

地区	放送局名	放送局コード
広島	広島テレビ	0780
	テレビ新広島	1055
	広島ホーム	2083
鳥取	NHK 総合鳥取	4688
	NHK 教育鳥取	4698
	日本海テレビ	1537
	山陰放送	1034
島根	NHK 総合松江	4944
	NHK 教育松江	4954
	山陰中央テレビ	1314
山口	NHK 総合山口	5712
	NHK 教育山口	5722
	山口放送	2059
	テレビ山口	1318
	山口朝日放送	0284
香川	NHK 総合高松	6224
	NHK 教育高松	6234
	西日本放送	0265
	瀬戸内海放送	1569
徳島	NHK 総合徳島	5968
	NHK 教育徳島	5978
	四国放送	1793
愛媛	NHK 総合松山	6480
	NHK 教育松山	6490
	南海放送	1290
	愛媛放送	1317
	あいテレビ	0541
	愛媛朝日テレビ	0793
高知	NHK 総合高知	6736
	NHK 教育高知	6746
	高知さんさん	0296
	テレビ高知	1574
	高知放送	0776
福岡	NHK 総合福岡	6992
	NHK 教育福岡	7002
	KBC テレビ	2049
	RKB 毎日放送	1028
	テレビ西日本	0521
	FBS テレビ	1573
	TVQ 九州放送	0531

地区	放送局名	放送局コード
佐賀	NHK 総合佐賀	7760
	NHK 教育佐賀	7770
	サガテレビ	0804
鹿児島	NHK 総合鹿児島	8528
	NHK 教育鹿児島	8538
	南日本放送	2305
	鹿児島テレビ	1830
	鹿児島放送	0800
	鹿児島読売	1310
宮崎	NHK 総合宮崎	8272
	NHK 教育宮崎	8282
	宮崎放送	1546
	テレビ宮崎	2339
大分	NHK 総合大分	8016
	NHK 教育大分	8026
	テレビ大分	1060
	大分朝日放送	0280
	大分放送	1541
熊本	NHK 総合熊本	7504
	NHK 教育熊本	7514
	RKK テレビ	2315
	熊本朝日放送	0528
	KKT テレビ	0278
	テレビ熊本	1570
長崎	NHK 総合長崎	7248
	NHK 教育長崎	7258
	長崎国際テレビ	1049
	長崎文化放送	0539
	テレビ長崎	1829
	長崎放送	1285
沖縄	NHK 総合沖縄	8784
	NHK 教育沖縄	8794
	琉球放送	1802
	琉球朝日放送	0540
	沖縄テレビ	1032
全国	衛星第 1	0074
	衛星第 2	0076
	WOWOW	0073
	放送大学	0272
	ハイビジョン	0075

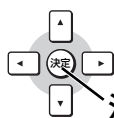
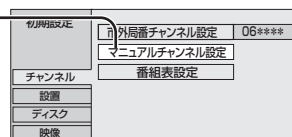
うまく設定できなかったときなどに 設定したチャンネルを変更する

以下の場合などに操作してください。

- 市外局番チャンネル設定（☞ 18 ページ）で正しく設定されなかったとき
- きれいに映るはずのチャンネルがとばされているとき
- 選局の順番を入れ替えたいとき
- G ガイド地域、ホスト局が正しく設定されなかったとき

チャンネルの追加・削除、表示チャンネルの変更をする マニュアルチャンネル設定

初期設定画面で「チャンネル」を選択（18 ページ、手順 4）した後

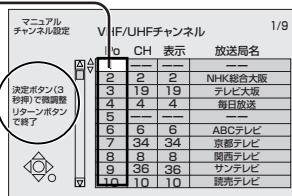
5 「マニュアルチャンネル設定」を選び

決定を押す

6 「Po」（チャンネルポジション）を選び

VHF/UHF ➡ CATV ➡ 外部入力の順に変わります。

押す

マニュアル チャンネル設定 VHF/UHFチャンネル 1/9

Po	CH	表示	放送局名
1	――	――	――
2	2	2	NHK総合大阪
3	19	19	テレビ大坂
4	4	4	毎日放送
5	――	――	――
6	6	6	ABCテレビ
7	34	34	京都テレビ
8	8	8	関西テレビ
9	36	36	サンテレビ
10	10	10	読売テレビ

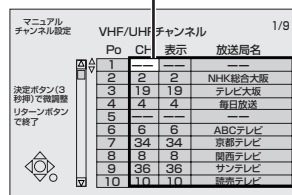
決定ボタン(3秒押)で微調整 リターンボタンで終了

■不要なチャンネルを削除するには

Po を選んだ後、取消し ⑪ を押す

■受信状態が悪いときは

映りの悪い Po を選んだ後、（☞下記）

7 「CH」（受信チャンネル）を選び

設定する

「表示」（テレビ画面や本機の表示窓に出る番号）
「放送局名」（VHF/UHF のみ）**も同じ操作を行う**

マニュアル チャンネル設定 VHF/UHFチャンネル 1/9

Po	CH	表示	放送局名
1	――	――	――
2	2	2	NHK総合大阪
3	19	19	テレビ大坂
4	4	4	毎日放送
5	――	――	――
6	6	6	ABCテレビ
7	34	34	京都テレビ
8	8	8	関西テレビ
9	36	36	サンテレビ
10	10	10	読売テレビ

決定ボタン(3秒押)で微調整 リターンボタンで終了

CH：新聞のテレビ欄などと同じチャンネルに設定する
表示：「CH」と同じ数字に設定すると、録画時選びやすくなります。
実際の受信チャンネルとは違う数字になる地域もあります。
放送局名：正しく設定しないと、番組表に表示されません。
「放送局コード一覧」（☞ 23 ページ）を使って設定もできます。
①「放送局名」を選んで［決定］を押す
② 数字ボタン［0、1 ～ 9］で入力し、［決定］を押す

8 リターン 戻る

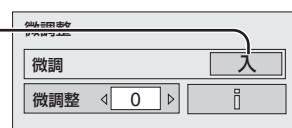
チャンネルが確定します。

■受信状態が悪いとき

1

2 「入」を選び

微調整する

［▶］：色がつかないとき
［◀］：しま模様がでるとき

電波状態によっては、調整しきれないことがあります。

3

微調整されたチャンネルが確定します。

■設定を終了するには

➡ リターン 戻る を数回押す

■前の画面に戻るには

➡ リターン 戻る を押す

番組表の設定を変更する 番組表設定

市外局番チャンネル設定（☞ 18 ページ）で「G ガイド地域」や「ホスト局」が正しく設定されなかった場合、変更してください。

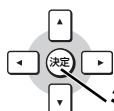
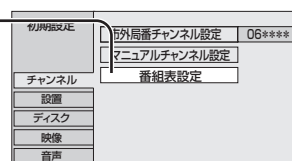
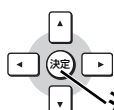
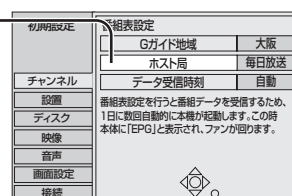
初期設定画面で「チャンネル」を選択（18 ページ、手順 4）した後

5 「番組表設定」を選び

決定を押す

初期設定
チャンネル
設置
ディスク
映像
音声
市外局番チャンネル設定 06****
マニュアルチャンネル設定
番組表設定

6 変更したい項目を選び

決定を押す

初期設定
チャンネル
設置
ディスク
映像
音声
画面設定
接続
番組表設定
Gガイド地域 大阪
ホスト局 毎日放送
データ受信時刻 自動
番組表設定を行うと番組データを受信するため、1日に数回自動的に本機が起動します。この時本体に「EPG」と表示され、ファンが回ります。

G ガイド地域／ホスト局：
設定内容が「－－－」の場合は、番組表を受信できません。
「G ガイド地域・ホスト局一覧」（☞ 22 ページ）に従ってお住まいの地域とホスト局を設定してください。
- ホスト局が受信できない（映らない）場合は、データを受信できません。
  近隣の地域のホスト局が受信できるときは、その局を「ホスト局」に設定すると、データを受信できます。「ホスト局」を変更した場合は、「Gガイド地域」も変更後のホスト局に対応した地域に変更してください。

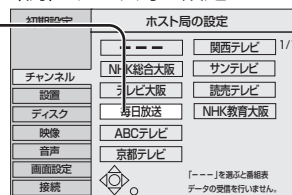
データ受信時刻：
通常は「自動」のまま、変更しないでください。変更するとデータを受信できなくなります。
- 1 日に数回あるデータ送信時刻（☞ 19 ページ）の一部が変更になった場合でも、その他の時刻に送信されるデータの受信時に、自動的に受信時刻が再設定されるので変更の必要はありません。
  ただし、いずれのデータ送信時刻にも受信できない場合は、ホスト局がすべての送信時刻を一度に変更した可能性があります。その場合のみここでの設定が必要です。

7 設定したい内容を選び

決定を押す

設定した内容が確定します。

〈例〉ホスト局の設定

初期設定
チャンネル
設置
ディスク
映像
音声
画面設定
接続
ホスト局の設定
－－－
NHK総合大阪
テレビ大阪
毎日放送
ABCテレビ
京都テレビ
関西テレビ
サンテレビ
読売テレビ
NHK教育大阪
1/1
「－－－」を選ぶと番組表データの受信を行いません。

準備④ リモコンを設定する

本機のリモコンでテレビも操作する（電源、入力切換、チャンネル、音量）

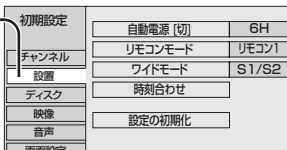
リモコンをテレビに向け

テレビ［電源］を押しながら メーカー番号（2ケタ）①②③④⑤⑥⑦⑧⑨⑩/0 を押す

テレビの電源入 / 切などが働くかどうか確認してください。

メーカー名	メーカー番号	メーカー名	メーカー番号
松下	01、10 22、23	パイオニア ビクター	13 14
アイワ	18	日立	05、20
三洋	07、16	富士通ゼネラル	09
シャープ	02、11、21	フナイ	19
ソニー	03、17	三菱	08、12
東芝	04	NEC	06、15

- 働かない場合は、テレビに付属のリモコンをお使いください。
- メーカー番号が複数あるときは、入力してみて操作可能な番号を選んでください。

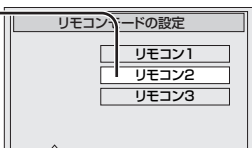
他の機器が誤動作するのを防ぐ（2台以上の当社製DVDレコーダーなどを使うとき） リモコンモード

通常は変更する必要はありません。

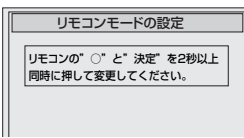
初期設定画面を表示（18ページ、手順3）させた後

本体の設定

4 「設置」を選び

押す

5 「リモコンモード」を選び

決定を押す

6 「リモコン2」などを選び

決定を押す

「リモコンの設定」

7

決定を押しながら、画面に表示される数字の数字ボタン（[2] など）を2秒以上押したままにする

8

決定を押す

■表示窓に“U12”が表示されたら

リモコンの設定が本体の設定と合っていません。

U12 REMOTE2 — この数字のボタンと [決定] を同時に2秒以上押したままにしてください

お知らせ

チューナーなどのIrシステム（☞67ページ）を使用する場合は、本機で設定したリモコンモードにIrシステムのリモコンモードを合わせてください。詳しくは、チューナーなどの説明書をご覧ください。

■設定を終了するには ➡ を数回押す

■前の画面に戻るには ➡ を押す

準備⑤ 時刻を設定する

本機は毎日 12 時と 19 時に本機が電源「切」状態であれば、NHK 教育テレビの時報が放送されるかどうかを確認します。時報が放送されると、それに合わせて自動的に時刻を修正します。ただし、誤差が 2 分以上あるときは、以下の操作で合わせ直してください。

初期設定画面を表示（18 ページ、手順 3）させた後

4 「設置」を選び 押す

5 「時刻合わせ」を選び 決定を押す

6 分→時→日→月→年を選び 設定する

自動時刻チャンネルを選び 「NHK 教育」の表示番号に設定する

●「自動」にすると自動的に NHK 教育を探しますが、時間がかかることがあります。

7 決定を押す

お知らせ

以下の場合には、時刻の自動修正ができません。
－「自動時刻チャンネル」が「－－」（解除）になっているとき
－ 時報が放送されなかったとき

■設定を終了するには

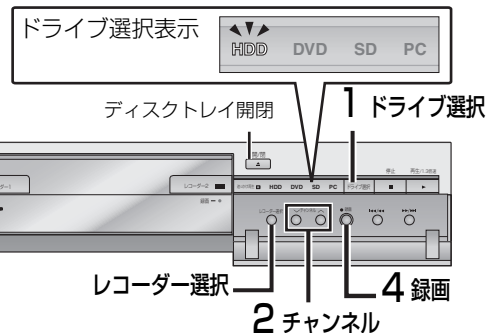
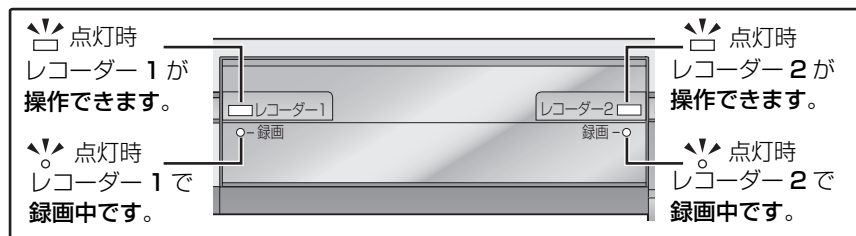
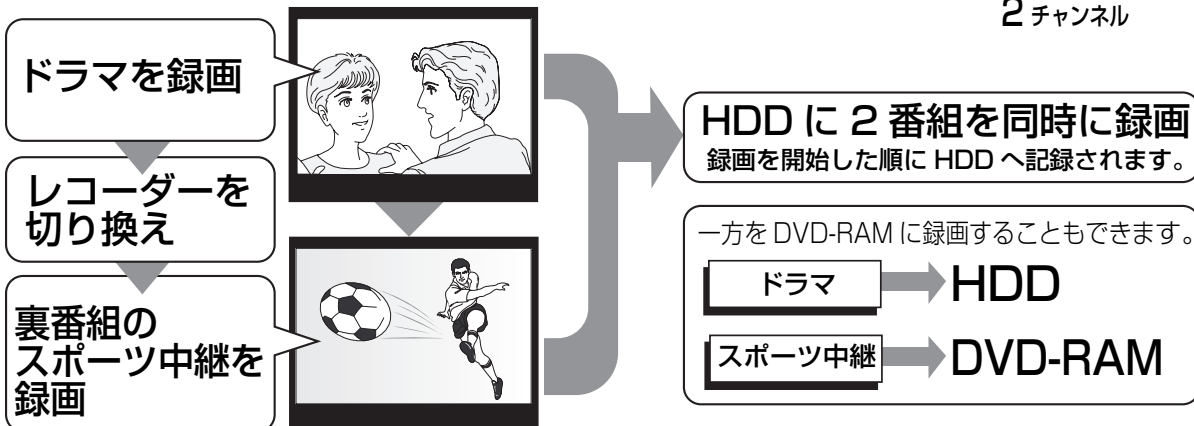
➡ リターン（戻る）を数回押す

■前の画面に戻るには

➡ リターン（戻る）を押す

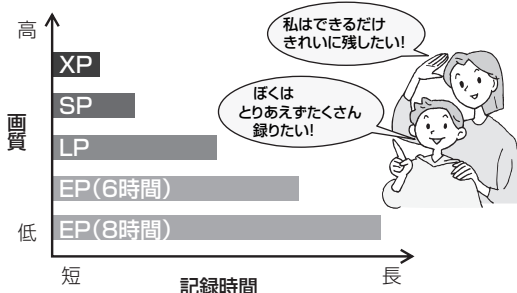
録画する

どっちも録り

本機の「レコーダー１」と「レコーダー２」を使って、２番組を同時に録画することができます。(☞ 66 ページ、レコーダー１、レコーダー２)

例えば

- DVD-RAM に 2 番組を同時に録画することはできません。
- 一方のレコーダーで「1 回だけ録画可能」の番組を録画しているときは、もう 1 つのレコーダーで「1 回だけ録画可能」の番組を録画することはできません。
- 高速ダビング中は、1 番組のみ録画することができます。(等速ダビング中は番組を録画できません。)(☞ 53 ページ、「高速と等速について」)

DVD-R の使い方

DVD-R に直接録画することはできません。 HDD に録画した番組をダビング(☞ 52 ページ)して保存する際にご使用ください。
HDD への録画前に、初期設定「DVD-R 高速モード用録画」(☞ 62 ページ)を「入」にしておくと、後で DVD-R に高速ダビングすることができます。
ただし、以下のような制限があるため、DVD-R へ高速ダビングするつもりのない場合は、設定を「切」にしてください。
- 16：9 映像を 4：3 映像として記録します。
- 2 カ国語放送などの二重放送は、主／副音声の一方のみを記録します。
  ー地上アナログ：「二重放送音声記録」(☞ 63 ページ)で「主音声」か「副音声」を選ぶ
  ー BS・CS・CATV 放送：チューナーまたはホームターミナル側で「主音声」か「副音声」を選ぶ

録画モード（画質と記録時間）

- EP 時の音質は、6 時間の方が高音質です。

FR（フレキシブルレコーディング）：
ディスクの残量に合わせて XP ～ EP(8H) の間で画質を自動調整します。
- ダビングや録画予約時に設定できます。
- HDD では、4.7 GB のディスクにぴったりダビングできるように画質を自動調整します。
- 本体の表示窓で、XP ～ EP がすべて表示されます。

数値はめやすです。記録する内容によっては、変化することがあります。

単位：時間

録画モード ＼ ディスク	HDD（内蔵）		DVD-RAM		DVD-R※3 4.7 GB
	DMR-E330H 250 GB	DMR-E220H 160 GB	片面 4.7 GB	両面※1 9.4 GB	
XP（高画質）	55	36	1	2	1
SP（標準）	111	70	2	4	2
LP（長時間）	222	138	4	8	4
EP（長時間）	443 (333※2)	284 (212※2)	8 (6※2)	16 (12※2)	8 (6※2)

※ 1 両面の連続録画・再生はできません。
※ 2「EP 時の記録時間」(☞ 62 ページ)で「EP(6H)」を選ぶと設定できます。
※ 3 DVD-R に直接録画することはできません。表はダビングでの記録時間です。

お知らせ

- DVD-RAM に EP(8H) モードで録画した場合、DVD-RAM 再生対応の DVD プレーヤーでも再生できないことがあります。他の機器で再生するつもりで録画するときは、EP(6H) モードをお使いください。

■一時停止するには

➡ 1. レコーダー選択 で
録画中のレコーダーを選び
HDD または DVD で
録画先ドライブを選ぶ

2. 一時停止 を押す

● もう一度押すと録画を続けます。
（番組は分割されません。）

■停止するには

➡ 1. レコーダー選択 で
録画中のレコーダーを選び
HDD または DVD で
録画先ドライブを選ぶ

2. 停止 ■ を押す

● 停止した位置までが 1 番組（タイトル）となります。
［HDD 長時間連続して録画すると、8 時間ごとの番組（タイトル）に分けて記録されます。］

● 節電のため、6 時間停止状態が続くと自動的に電源が切れます。
（時間変更は「自動電源〔切〕」☞ 62 ページ）

「DVD-R 高速モード用録画」を「入」にして録画した場合は、録画後に設定を「切」に戻してください。（☞ 62 ページ）
「入」のままだと、その後の録画にも制限がかかります。

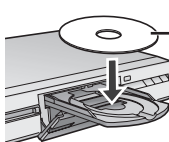
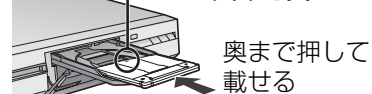
HDD または DVD-RAM に録画する HDD RAM

● HDD には最大 500 番組（タイトル）、DVD-RAM には最大 99 番組（タイトル）録画できます。
● **デジタル放送の録画は、HDD または CPRM 対応の DVD-RAM を使用してください。**（☞ 6 ページ）

1 HDD または DVD 録画先ドライブを選ぶ

本体の HDD または DVD ランプが点灯
例）HDD

● HDD と DVD を両方同時に選ぶことはできません。
● カードに録画することはできません。

■ DVD-RAM に録画する

開/閉 ⏏（本体）を押してディスクを入れ ➡ 開/閉 ⏏（本体）を押して閉める

● 両面ディスクの裏面に録画するときは、ディスクを取り出し、裏返してください。
● 8 cm の DVD-RAM は、カートリッジから取り出してください。

2

地上アナログ放送

録画したいチャンネルを選ぶ

● 二重放送では、録画時の音声の選択に関係なく、両音声（主音声＋副音声）が記録されます。
再生時に音声が選べます。（☞ 41 ページ）

地上デジタル・BS・CS・CATV 放送

チューナーまたはホームターミナルを接続した端子に合わせて選ぶ
（例：外部入力 1 に接続した場合は「L1」を選ぶ）
（☞接続方法は 14 ページ）
⬇
チューナーまたはホームターミナル側で録画したいチャンネルを選ぶ

● 二重放送の録画時、チューナーまたはホームターミナル側で「主音声＋副音声」を選ぶと、再生時に音声が選べます。
● テレビのモニター出力から録画する場合、録画が終わるまでテレビの電源を切らないでください。

3 録画モード 録画モードを選ぶ（☞ 28 ページ「録画モード」）

HDD SD PC XP 4 R36:00

XP → SP → LP → EP　残量（例：36 時間）

●「XP」では、Dolby Digital（☞ 67 ページ）または高音質の LPCM（☞ 67 ページ）の音声で記録するかが選べます。（☞ 63 ページ「記録音声モードの設定〔XP 時〕」）

4 録画 ● 録画を始める

本体の録画ランプが点灯
未記録部分に録画され、上書きはされません。

例）レコーダー 1 で録画時

● 録画中は、チャンネルや録画モードなどの変更はできません。
● 番組表（☞ 33 ページ）に放送内容がある場合は、録画終了後、自動的にタイトル名がつきます（3 分以上録画した番組のみ）。

2番組を同時に録画する（どっちも録り） HDD RAM

一方のレコーダーで録画中に

レコーダーを切り換える
本体のレコーダー 1 または 2 が点灯

例）レコーダー 1 で録画中にレコーダー 2 へ切り換え

➡ 上記の手順 1 ～ 4 を行ってください。

ぴったり録画／終了時刻予約録画／外部入力自動録画

ディスクの残量に合わせて録画する ぴったり録画 HDD RAM

ディスクの残量にぴったり入りきるように、適した画質を自動的に選んで［☞ 28 ページ「FR（フレキシブルレコーディング)」]、録画します。

■こんなとき「ぴったり録画」を使うと便利です。

- **使いかけの DVD-RAM の空き容量が中途半端なとき**
  例）SP モードで 45 分（LP モードで 90 分）空いている DVD-RAM に、1 時間番組を録画したい。
  「ぴったり録画」を使えば、LP モードよりも高画質で録画することができます。
- **できるだけ高画質で保存したい長時間番組（約 1 時間〜約 8 時間）を録画するとき**
  RAM
  「ぴったり録画」を使えば、1 番組(例: 1 時間 30 分）が 4.7 GB DVD-RAM1 枚にぴったり収まるよう録画することができます。
  HDD
  「ぴったり録画」を使えば、4.7 GB ディスクへのダビング時にぴったり収まるよう録画します。ディスクの容量に合わせるために、録画した番組を編集したり、ダビング時に録画モードを変更したりする必要はありません。

例）1時間30分の番組をDVD-RAMに録画する

準備： ① HDD または DVD を押して録画先ドライブを選ぶ
② 録画したいチャンネルを選ぶ

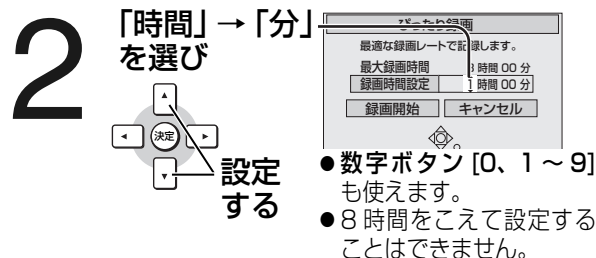
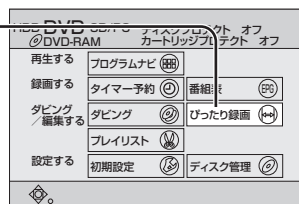
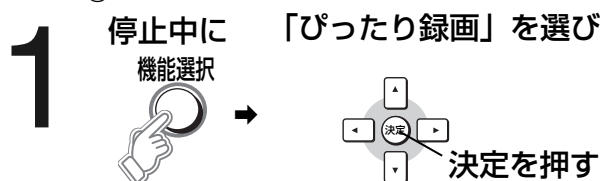
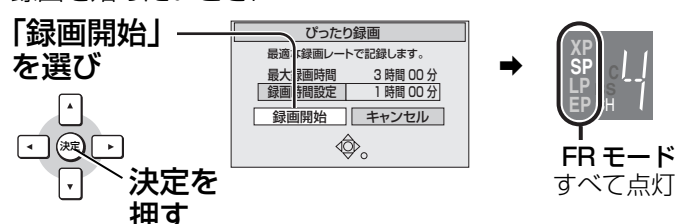
1 停止中に 機能選択 ➡ 「ぴったり録画」を選び 決定を押す

2 「時間」→「分」を選び 設定する

- 数字ボタン [0、1 〜 9] も使えます。
- 8 時間をこえて設定することはできません。

➡ 録画を始めたいときに 「録画開始」を選び 決定を押す

➡

FR モード すべて点灯

- 1 番組を録画中に、ぴったり録画はできません。（ぴったり録画中に 2 番組目を録画することはできます。ただし両方を HDD に録画する場合、HDD の残量が少ないと、ぴったり録画は指定した時間まで録画されないことがあります。）

■録画せずに画面を消すには

➡ リターン 戻る を押す

■途中で録画を止めるには

➡ 1. レコーダー選択 で録画中のレコーダーを選び
HDD または DVD で録画先ドライブを選ぶ
2. 停止 ■ を押す

■残り時間を確認するには

➡ 1. レコーダー選択 で録画中のレコーダーを選び
HDD または DVD で録画先ドライブを選ぶ
2. 表示切換 Ⓓ を押す

終了時刻を指定して録画する

終了時刻予約録画 HDD RAM

1

レコーダー選択 ➡ HDD または DVD

録画中の レコーダーを選び **録画先ドライブを選ぶ**

2

●録画（本体）

押すたびに

OFF -- --:-- -- → 30分後 → 60分後 → 90分後 → 120分後

●ぴったり録画（☞左記）や予約録画（☞ 33 ～ 36 ページ）では指定できません。

■途中で録画を止めるには

➡ 1. レコーダー選択 で録画中のレコーダーを選び

HDD または DVD で録画先ドライブを選ぶ

2. 停止 ■ を押す

デジタル放送などと連動して録画する

外部入力自動録画 HDD RAM

デジタル放送のチューナーなどの予約待機ができる機器を、本機後面の**外部入力１（L1）**に接続すると、放送開始と連動させて録画を始めることができます（☞ 接続方法は 14 ページ）。

デジタル放送を録画するときは、HDD または CPRM 対応の DVD-RAM を使用してください。

準備：① HDD または DVD を押して、録画先ドライブを選ぶ

② 接続した機器で番組を予約し、待機状態にする

停止中 外部入力自動録画 Ⓐ

本体表示窓 点灯

電源が切れ､録画待機状態になります。接続した機器の放送開始で録画します。

- 接続した機器の放送開始を検知して録画を開始するため、番組の始まりが最大１分程度録画されないことがあります。
- 外部入力自動録画と予約録画（☞ 33 ～ 36 ページ）は、同時に設定することはできません。
- 外部入力自動録画中は、２番組を同時に録画することはできません。

■外部入力自動録画待機を解除／録画を止めるには

➡ 外部入力自動録画 Ⓐ をもう一度押す

- 誤動作防止のため、録画後は 外部入力自動録画 Ⓐ を押して設定を解除してください。

追っかけ再生／同時録画再生／タイムワープ

追っかけ再生、同時録画再生、タイムワープ実行中は、レコーダーを切り換えることはできません。

■再生を止めるには ➡ 停止 ■ を押す

■録画を止めるには ➡再生停止後、約 2 秒待って 停止 ■ を押す

■予約録画を止めるには （☞ 33 ページ）

番組表（テレビ番組ガイド）を使って予約録画

番組表から選ぶだけで予約できます。（最大 64 番組）
番組表はお買い上げ後すぐには表示されません。チャンネルを設定し、放送局から送信されるデータを受信してください。（☞ 18 ～ 19 ページ）

HDD RAM

■**どっちも録り機能**
予約録画が同じ時間帯に重なった場合でも、2 番組を同時に録画することができます。
（予約時にレコーダー 1 あるいは 2 を指定する必要はありません。本機が自動的にふりわけて録画します。）
- DVD-RAM に 2 番組を同時に録画することはできません。
- 一方のレコーダーで「1 回だけ録画可能」の番組を録画しているときは、もう 1 つのレコーダーで「1 回だけ録画可能」の番組を録画することはできません。
- 高速ダビング中は、1 番組のみ録画することができます。（等速ダビング中は番組を録画できません。）（☞ 53 ページ、「高速と等速について」）

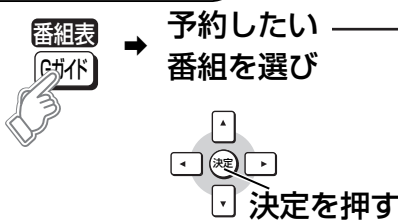
■**地上デジタル・BS・CS・CATV 放送を予約録画するには**（☞ 36 ページ）

■ **HDD に予約録画後、DVD-R に高速モードでダビングする場合は**
➡ HDD への録画前に、初期設定「DVD-R 高速モード用録画」を「入」にする（☞ 62 ページ）
- 録画後は、設定を「切」に戻してください。「入」のままだと、その後の録画にも制限がかかります。

まず、時刻の確認を！！ 時刻を合わせるには（☞ 27 ページ）

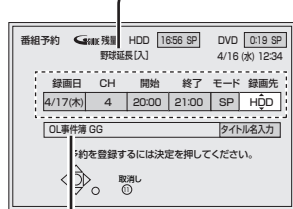
1

➡ **予約したい番組を選び**

決定を押す

■**別の日の番組表を見るには**
➡ チャプター Ⓒ（前日）または
表示切換 Ⓓ（翌日）を押す

2

予約内容を確認する

野球延長設定（☞ 35 ページ）

録画先が“DVD”の予約が同じ時間帯に重なったり、記録容量がディスク残量を超える場合は、自動的に HDD に録画されます。（☞ 37 ページ「リリーフ（代替）録画について」）

タイトル名には“GG”（G ガイド）が付きます。
[Ⓝ（ニュース）などの文字は入りません。]

■**内容を変更するには**（☞ 36 ページ、手順 **2**）

■**録画モードについて**
- 予約を始める前に選択されていた（本体表示窓に表示された）録画モードで予約されます。ただし、“XP”モードが選択されていた場合には、残量不足による録画の失敗を防ぐために、録画モードは「FR（フレキシブルレコーディング）」（☞ 28 ページ）が設定されます。「XP」で録画する場合は、変更してください。

■**タイトル名を変更するには**
➡ [◀▶] で タイトル名入力 を選び、[決定] を押す（☞ 59 ページ「文字入力」）

3

決定を押す

予約した番組に“予”が表示され、予約待機状態になります。
（表示窓に“◴”が点灯）

■**番組表を消すには**➡ 番組表 Gガイド を押す

■**前の画面に戻るには**➡ リターン 戻る を押す

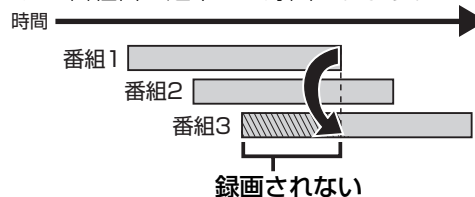
■**予約待機状態を解除／設定するには**
➡ タイマー切/入 ◴ を押す（表示窓の ◴ 消灯 / 点灯）
または本体の **[■]（停止）**を 3 秒以上押したままにする
- ◴ が消灯した状態では、予約録画は始まりません。

■**予約録画を止めるには**

1 番組を録画中の場合／ 2 番組を同時録画中に、両方の録画を止める場合
➡ タイマー切/入 ◴ を押す（表示窓の ◴ 消灯）
または本体の **[■]（停止）**を 3 秒以上押したままにする

2 番組を同時録画中に、一方のみを止める場合
➡ 1. レコーダー選択 で録画中のレコーダーを選び
HDD または DVD で録画先ドライブを選ぶ
テレビ画面で番組内容を確認してください。
2. 停止 ■ を押す
3. [◀▶] で“はい”を選び 決定 を押す
録画を止めるとともに、予約を消去します。（「毎週」、「毎日」の予約は残ります）

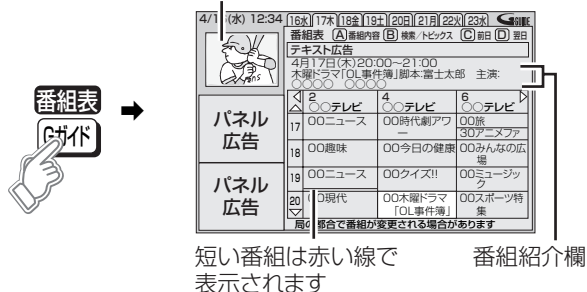
■**予約の確認、変更、取消しをするには**（☞ 37 ページ）

■**予約の重複について**
同じ時間帯に 3 番組以上予約されている場合、開始時刻の早い 2 番組が録画されます。一方の録画が終わりしだい、3 番組目が途中から録画されます。

お知らせ
- 電源の入／切にかかわらず予約録画は実行されます。
- 予約待機中も録画や再生ができます。予約開始時刻になると、予約録画が実行されます。
- 編集中や等速（☞ 52 ページ）でダビング中は、予約録画が実行されません。
- 複数の予約が連続しているときは番組の始まりが数十秒録画されないことがあります。

番組表（テレビ番組ガイド）を使って予約録画（つづき）

番組表の見方と便利な機能

番組表を表示する前に見ていたチャンネル

短い番組は赤い線で表示されます　　番組紹介欄

■選んだチャンネルに切り換えてテレビを見るには

➡ 停止［■］を押す

（選択中のレコーダーが録画中の場合は、切り換えることはできません。）

■番組の詳しい内容を見るには

➡番組を選び、外部入力 自動録画［Ⓐ］を押す

■ジャンルで番組を探して予約する

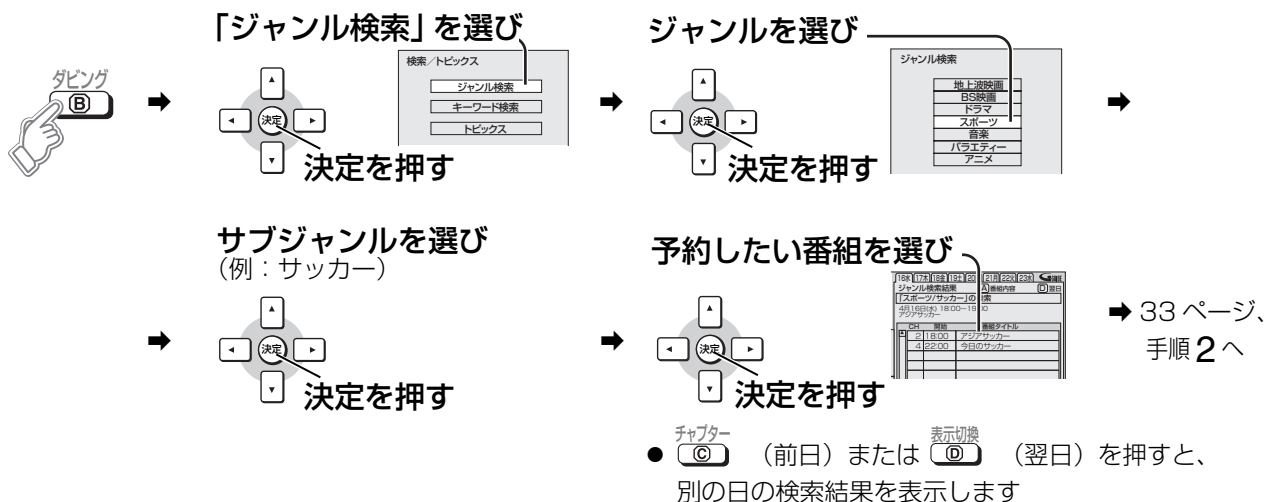
➡ 「ジャンル検索」を選び 決定を押す

➡ ジャンルを選び 決定を押す

➡ サブジャンルを選び（例：サッカー） 決定を押す

➡ 予約したい番組を選び 決定を押す

➡ 33 ページ、手順 2 へ

● チャプター［Ⓒ］（前日）または 表示切換［Ⓓ］（翌日）を押すと、別の日の検索結果を表示します

■キーワードで番組を探して予約する

番組紹介欄に表示される文字を検索します。（最大登録数：8）

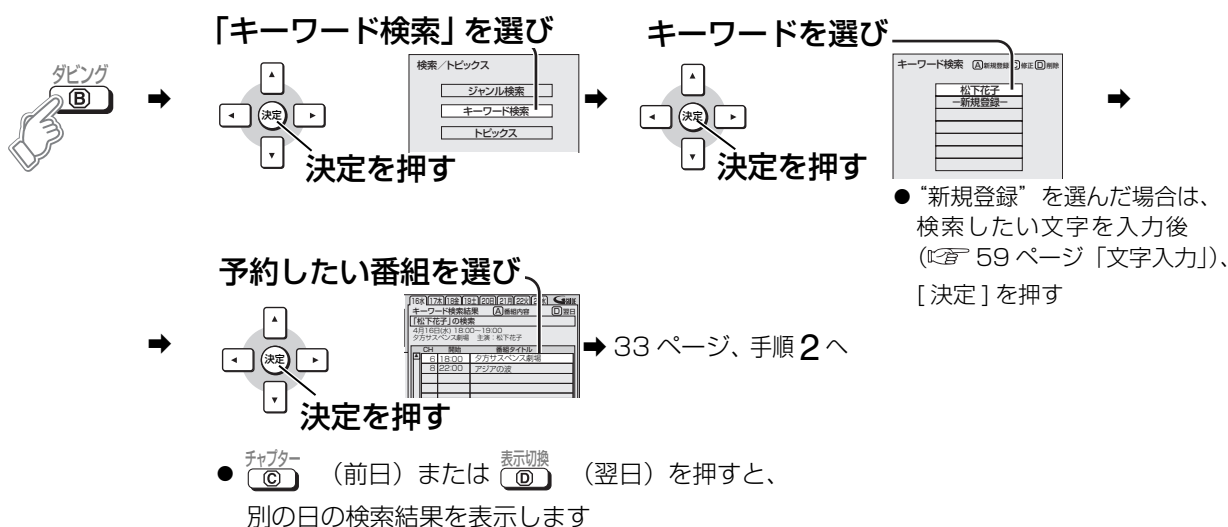
➡ 「キーワード検索」を選び 決定を押す

➡ キーワードを選び 決定を押す

● "新規登録" を選んだ場合は、検索したい文字を入力後（☞ 59 ページ「文字入力」）、[決定] を押す

➡ 予約したい番組を選び 決定を押す

➡ 33 ページ、手順 2 へ

● チャプター［Ⓒ］（前日）または 表示切換［Ⓓ］（翌日）を押すと、別の日の検索結果を表示します

■トピックス（映画、音楽、スポーツなどの簡単な情報）を見る

➡ 「トピックス」を選び 決定を押す

➡ 見たい項目を選び 決定を押す

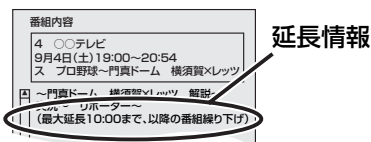
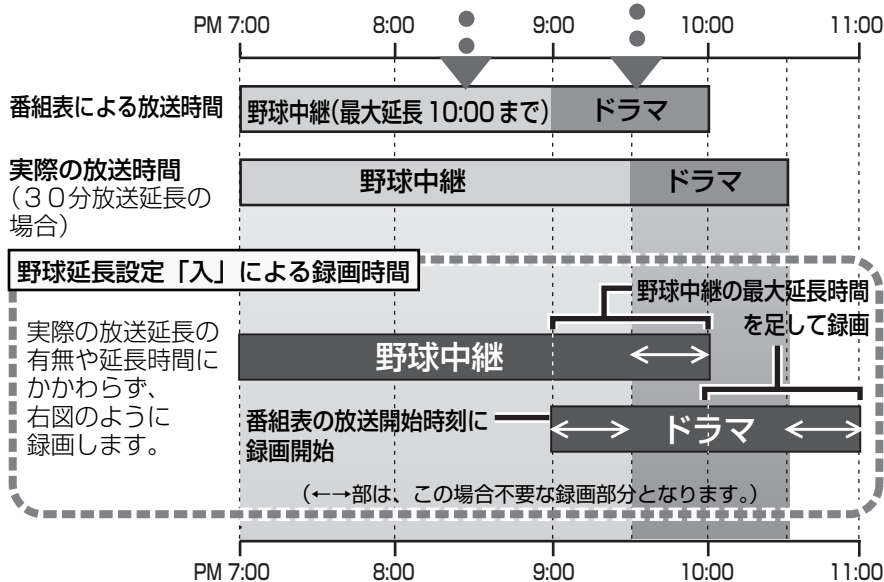
野球延長設定

野球中継の延長などによって番組の放送時間がずれた場合でも、最大延長時間分、録画を延長することで予約録画の失敗を防ぎます。

例）野球延長設定は番組表に表示される以下のような番組を予約録画したときに働きます。

■延長情報の有無を確認するには

➡番組表上で番組を選び 外部入力自動録画 Ⓐ を押す

番組内容の詳細が表示されます

- 延長録画が働く番組は、予約確認画面上で 延 と表示されます。（☞ 37 ページ）
- 最大で 60 分、録画時間を延長します。それ以上の放送延長部分は録画されません。
- 野球延長設定が働くと、録画後の番組に不要な録画部分が含まれます（☞上図）。編集機能でこの箇所を消去できます。（☞ 46 ページ）
- 延長の可能性のある番組に、最大何時まで延長するかの情報が含まれていない場合（例：試合終了まで放送延長の場合など）は、初期設定「延長時間」で設定された時間分、録画時間を延長します。（☞ 63 ページ）

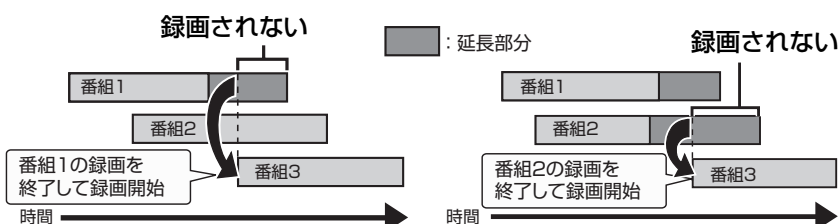
■延長部分の録画による予約の重複について

同じ時間帯に 3 番組以上の予約録画が重なる場合、延長部分の録画を終了します。

2 番組を延長録画しているときに別の予約録画が始まる場合、録画開始時刻が遅い番組の録画を終了します。

■野球延長設定を無効にするには

➡ 初期設定の「野球延長」を「切」に設定する（☞ 63 ページ）

- 「野球延長」を「切」にした場合は、すでに予約された番組も延長されません。（予約登録時の設定ではなく、予約録画開始時点での設定が有効になります。）

番組表を使わずに予約録画

HDD RAM

■どっちも録り機能

予約録画が同じ時間帯に重なった場合でも、2 番組を同時に録画することができます。
(予約時にレコーダー 1 あるいは 2 を指定する必要はありません。本機が自動的にふりわけて録画します。)
- DVD-RAM に 2 番組を同時に録画することはできません。
- 一方のレコーダーで「1 回だけ録画可能」の番組を録画しているときは、もう 1 つのレコーダーで「1 回だけ録画可能」の番組を録画することはできません。
- 高速ダビング中は、1 番組のみ録画することができます。(等速ダビング中は番組を録画できません。)(☞ 53 ページ、「高速と等速について」)

■ HDD に予約録画後、DVD-R に高速モードでダビングする場合は

➡ HDD への録画前に、初期設定「DVD-R 高速モード用録画」を「入」にする(☞ 62 ページ)
- 録画後は、設定を「切」に戻してください。「入」のままだと、その後の録画にも制限がかかります。

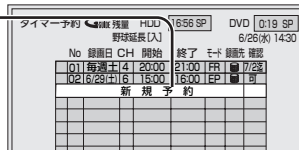
まず、時刻の確認を!!

時刻を合わせるには(☞ 27 ページ)

デジタル放送を録画するときは、HDD または CPRM 対応の DVD-RAM を使用してください。

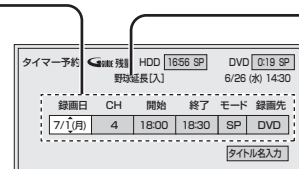
1

「新規予約」を選び

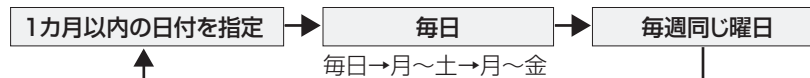
決定を押す

- 1 カ月以内の 64 番組まで予約できます。(毎日、毎週の予約は 1 番組と数えます。)

2

[▶] で右に進みながら
(録画日→ CH →開始→終了→モード→録画先)

設定する

野球延長設定(☞ 35 ページ)
「入」に設定されていると、予約録画時間内に延長情報を含む番組やそれによって放送時間に影響を受ける番組が含まれる場合、野球延長設定が働きます。

録画先が"DVD"の予約が同じ時間帯に重なったり、記録容量がディスク残量を超える場合は、自動的に HDD に録画されます。
(☞ 37 ページ「リリーフ(代替)録画について」)

■録画日を設定する

- 時刻設定は [▲▼] を押したままにすると、30 分単位で変更できます。
- 録画日、CH、時刻は**数字ボタン [0、1 ～ 9]** でも選べます。
  録画モード(☞ 28 ページ)や録画先は、**[録画モード]** や **[HDD]**、**[DVD]** でも変更できます。
- 地上デジタル・BS・CS・CATV 放送の予約録画
  − CH は、チューナーまたはホームターミナルを接続した端子に合わせる。
  (例:外部入力 1 に接続したときは「L1」)
  −チューナーまたはホームターミナル側でも予約設定する。
  (モニター出力から録画する場合、録画が終わるまでテレビの電源を切らないでください。)
  (詳しくはチューナーまたはホームターミナルの取扱説明書をご覧ください。)

3

決定を押す ➡ 予約内容を確認する

タイマー予約 HDD 16:56 SP DVD 1:19 SP 野球延長[入] 6/26(水) 14:30

No	録画日	CH	開始	終了	モード	録画先	確認
01	毎週土	4	20:00	21:00	FR		7/2
02	6/29(土)	6	15:00	16:00	EP		可
03	7/1(月)	4	18:00	18:30	SP		可

新 規 予 約

4

予約待機状態になります。
(表示窓に"◴"が点灯)

- 電源の入/切にかかわらず予約録画は実行されます。
- 予約待機中も録画や再生ができます。予約開始時刻になると、予約録画が実行されます。
- 編集中や等速(☞ 52 ページ)でダビング中は、予約録画が実行されません。
- 複数の予約が連続しているときは番組の始まりが数十秒録画されないことがあります。

■録画を自動更新 (オートリニューアル) するには

HDD に毎日または毎週同じ曜日の予約をする場合に、前回録画した番組に上書き(前回分を消して録画)するかどうかを設定できます。

➡手順 2 で「更新」を選び「入」に設定する
- 番組にプロテクトを設定している場合や、HDD 再生中やダビング中は上書きされません(別番組として録画され、次回からそれが更新されます)。
- 番組が更新されると、元の番組から作られたプレイリストも消去されます。
- HDD の残量が少ないと番組の最後まで上書きされないことがあります。

■タイトル名を入力するには

➡上記手順 2 で録画先を設定後、
[◀▶] で タイトル名入力 を選び、[決定] を押す
(☞ 59 ページ「文字入力」)
- 入力しなくても、番組表に放送内容がある場合は、録画後に自動的にタイトル名がつきます(3 分以上録画した番組のみ)。

予約の確認・変更・取消し

■前の画面に戻るには

➡ リターン(戻る) を押す

■画面を消すには

➡ リターン(戻る) を数回押す

■予約待機状態を解除／設定するには

➡ タイマー切/入 を押す（表示窓の ◴ 消灯 / 点灯）
または本体の［■］（停止）を 3 秒以上押したままにする

● ◴ が消灯した状態では、予約録画は始まりません。

■予約録画を止めるには

1 番組を録画中の場合／ 2 番組を同時録画中に、両方の録画を止める場合

➡ タイマー切/入 を押す（表示窓の ◴ 消灯）
または本体の［■］（停止）を 3 秒以上押したままにする

2 番組を同時録画中に、一方のみを止める場合

➡ 1. レコーダー選択 で
録画中のレコーダーを選び
HDD または DVD で
録画先ドライブを選ぶ
テレビ画面で番組内容を確認してください。

2. 停止(■) を押す

3. [◀▶] で "はい" を選び 決定 を押す
録画を止めるとともに、予約を消去します。（「毎週」、「毎日」の予約は残ります）

本体の電源が「切」のときでも操作できます。

HDD RAM

1 予約確認 予約状況が絵文字などで表示されます。

可：録画可能　**代替**：HDDに代替録画
本編可：野球延長設定が働く番組だが、延長部分が録画されない（HDDの残量が足りない場合や、延長部分の録画時間が他の2つの予約と重複する場合など）
延長可：野球延長設定が働く番組で、延長部分を含む録画が可能
日付：毎週・毎日予約で、予約の最終日

● 録画中は内容が正しく表示されないことがあります。
● 高速ダビング中は、上記の表示がすべて「－」に置き換わります。ダビング終了後、正しい内容を確認してください。（高速ダビング中、予約録画は1つしか実行されません。）

録画できなかった番組
- F 残量不足
- 録画禁止番組
- X ディスクの汚れなどで録画失敗

- 録画を中止した「毎週」、「毎日」の予約（次回以降は録画されます）
- 録画中
- W 日時が他の予約と3番組以上重複している番組（☞ 下記「お知らせ」）
- 延 延長録画される番組

- HDDに録画
- DVDに録画
- 自動更新録画（☞36ページ）（オートリニューアル）自動で番組が上書きされる番組
- リリーフ（代替）録画 残量が足りないなどの理由でディスクに録画できないため、DVDからHDDに録画先が変更になった番組

2 変更・取消したい予約を選び

■変更するときは➡ 決定 を押し、36 ページの手順 2 へ

■取消すときは➡ 取消し(11) を押す

お知らせ

● 同じ時間帯に 3 番組以上予約されている場合、開始時刻の早い 2 番組が録画されます。一方の録画が終わりしだい、3 番組目が途中から録画されます。
● 実行できなかった予約は灰色で表示され、翌々日の午前 4 時には一覧から消去されます。
● 予約録画中の番組は、録画モードが「FR」のときや、延長部分の録画の場合を除いて、終了時刻を変更できます。

■リリーフ（代替）録画について

● 以下のような場合、録画先が "DVD" の予約は、自動的に "HDD" に録画先を変更して録画されます。
－ディスク残量が足りない場合、トレイにディスクがない場合、DVD-R など録画できないディスクが入っている場合、高速ダビング中に予約録画が実行された場合、番組の予約時間が 2 つ重なっている場合（開始時刻の遅い番組が HDD へ録画先変更）など
● リリーフ録画された番組は、HDD のプログラムナビ画面（☞ 38 ページ）で確認できます（" ↱ " が表示）。
● HDD の残量が少ない場合は、録画できる分のみ録画されます。

録画した番組（ビデオ）や市販ディスクを再生する

録画した番組を再生する HDD RAM DVD-R

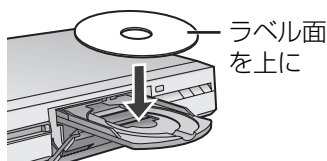
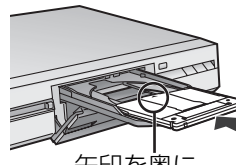
● 再生時にレコーダー 1、2 を指定する必要はありません。
● HDD への録画中に DVD に切り換えたり、DVD-RAM への録画中に HDD に切り換えて、録画済みの番組の再生ができます。（録画中は写真の再生はできません。）

1

HDD　[HDD]　本体の HDD ランプが点灯

RAM DVD-R　[DVD]　本体の DVD ランプが点灯

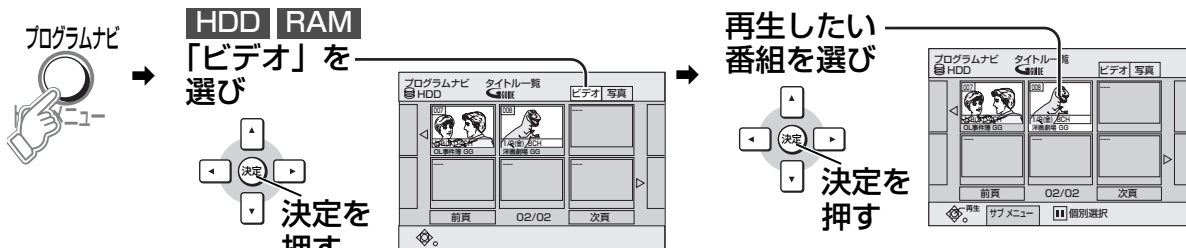
[開/閉]（本体）を押してディスクを入れ

[開/閉]（本体）を押して閉める

RAM（カートリッジあり）

● 両面ディスクの裏面を再生するときは、ディスクを取り出し、裏返してください。
● 8 cm の DVD-RAM は、カートリッジから取り出してください。

2

[再生/1.3倍速]　最後に録画した番組の再生が始まります。

■番組を選んで再生するには

見たい番組を一覧表（プログラムナビ画面）から簡単に探すことができます。録画中にも操作可能です。

■前後のページを表示するには➡
[▲▼◀▶] で“前頁”または“次頁”を選び [決定] を押す
（[|◀◀、▶▶|] でもページの切り換えができます。）

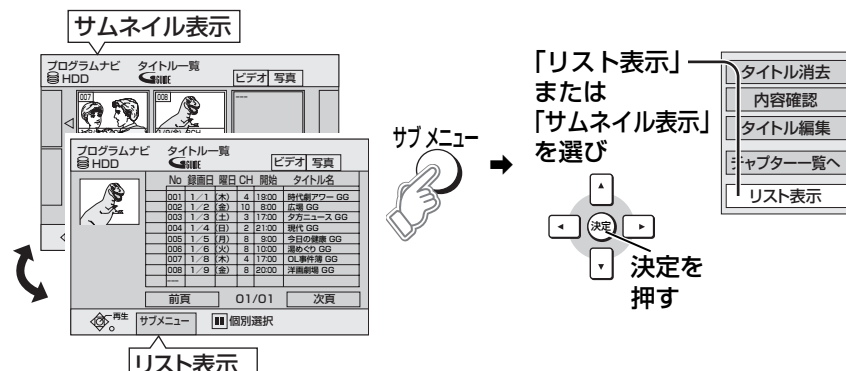
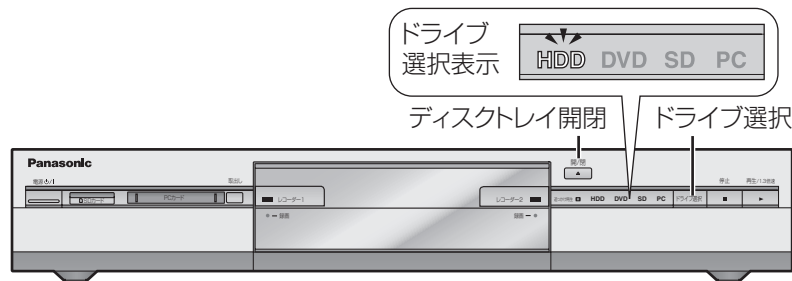
■停止するには ➡ [停止 ■] を押す
● 押した位置を記憶します。（続き再生メモリー機能 ☞ 39 ページ）

■プログラムナビ画面を消すには ➡ [プログラムナビ/トップメニュー] を押す

■プログラムナビ画面について

● 絵表示について

- 🔒：誤消去防止（プロテクト）が設定された番組
- ◺：録画禁止信号により録画できなかった番組（デジタル放送など）
- X：再生できない番組（HDD にダビング中の番組／データが壊れているなど）
- ●：録画中の番組
- ↱：HDD にリリーフ（代替）録画された番組（☞ 37 ページ）
- ⊠：「1 回だけ録画可能」の番組（☞ 6 ページ）

● 表示方法を変更する（電源を切っても保持されます。）

市販ディスクを再生する DVD-A DVD-V VCD CD

● HDD への録画中でも、DVD に切り換えてディスクの再生ができます。

1 [DVD] 本体の DVD ランプが点灯

[開/閉 ⏏]（本体）を押してディスクを入れ

[開/閉 ⏏]（本体）を押して閉める

2 [再生/1.3倍速 ▶] 再生が始まります。

■メニュー画面が表示されたら

DVD-A DVD-V [▲▼◀▶] で項目を選び (決定) を押す

VCD 数字ボタン（2 ケタ）で選ぶ（例：05、12）

● **メニュー画面に戻るには**

DVD-A ［トップメニュー］を押す

DVD-V ［トップメニュー］または［サブメニュー］を押す

VCD ［戻る、リターン］を押す

■停止するには ➡ [停止 ■] を押す

● 押した位置を記憶します。（続き再生メモリー機能 ☞下記）

■ 続き再生メモリー機能（経過時間が表示されないディスクには働きません）

[停止 ■] を押して再生を停止すると、押した位置を記憶します。

［表示窓の"再生"が点滅（プログラムナビからの再生やプレイリストの場合は点滅しません。）］

[再生/1.3倍速 ▶] を押すと続きから再生します。

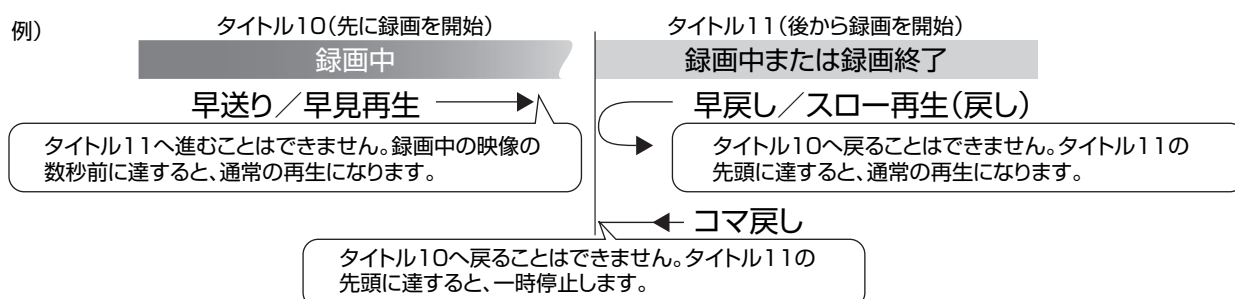
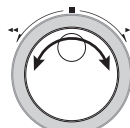
● 記憶した位置は、電源を切ったり、ディスクの場合はディスクトレイを開けると解除されます。

録画した番組（ビデオ）や市販ディスクを再生する（つづき）

再生中の便利な使い方

機能	対応ディスク	ボタン	説明
一時停止	HDD RAM DVD-R DVD-A DVD-V VCD CD	一時停止	もう一度押すと再生に戻ります
早送り 早戻し（サーチ）	HDD RAM DVD-R DVD-A DVD-V VCD CD	スロー/サーチ ◀◀ ▶▶	押すたびに早くなります（5 段階） ● 本体では [I◀◀/◀◀] [▶▶/▶▶I] を押したままにします。 ● ▶（再生）で通常の再生に戻ります。 ● 早送り 1 速時のみ音声が出ます。音声は消すこともできます。（「早送り時の音声と 1.3 倍速再生」☞ 63 ページ）DVD オーディオ（動画部以外）、CD ではすべての速度で音が出ます。
スキップ	HDD RAM DVD-R DVD-A DVD-V VCD CD	スキップ I◀◀ ▶▶I	押した回数だけ番組や曲を飛びこします ● 本体では [I◀◀/◀◀] [▶▶/▶▶I] を押します。
ダイレクト再生	HDD RAM DVD-R DVD-A DVD-V VCD CD	① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ 10/0	番組や曲の番号を入力して再生します – HDD や MP3 を記録した CD は 3 ケタ（例：005、012） – DVD オーディオのグループは、停止中（右の画面表示中）1 ケタ（例：5） –その他は 2 ケタ（例：05、12） ● 停止中（右の画面表示中）にのみ働くディスクもあります。 DVD VIDEO RAM
早見再生（1.3 倍速）	HDD RAM	再生/1.3倍速 ▶ 1 秒押し続ける	通常より速く再生します もう一度押すと通常の再生に戻ります。 ●「早送り時の音声と 1.3 倍速再生」（☞ 63 ページ）が「切」のときは働きません。
スロー再生	HDD RAM DVD-R DVD-A（動画部） DVD-V VCD	一時停止中 スロー/サーチ ◀◀ ▶▶（ビデオ CD はこちらのみ）	押すたびに早くなります（5 段階） ● 本体では [I◀◀/◀◀] [▶▶/▶▶I] を押したままにします。 ● ▶（再生）で通常の再生に戻ります。 ● スロー再生を連続して 5 分間続けると一時停止します。
コマ送り コマ戻し	HDD RAM DVD-R DVD-A（動画部） DVD-V VCD	一時停止中 ◀ 決定 ▶（ビデオ CD はこちらのみ）	押すたびに次のコマになります ● ▶（再生）で通常の再生に戻ります。
子画面でテレビを見る	HDD RAM DVD-R	タイムワープ	子画面にテレビの受信映像を表示します ● もう一度押すと受信画面が消えます。 再生画面 受信画面（[∧∨ チャンネル] でチャンネルの切り換えができます。） ● 再生画面の音声が出ます。 ● 録画中（HDD RAM）は子画面のチャンネル切り換えができません。 ● 子画面はブルーバック（☞ 64 ページ）にはなりません。
時間を指定して飛びこす（タイムワープ）	HDD RAM DVD-R	タイムワープ	再生中の番組を指定した時間だけ飛びこします ●[▲▼] で飛びこす時間を設定し、[決定] を押す。
30 秒スキップ		30秒スキップ	押すたびに約 30 秒先に飛びこします

お知らせ 録画しながら再生しているときの早送り、早戻し、早見再生、スロー再生（戻し）、コマ戻しについて HDD

2 番組を同時に録画したとき、先に録画を開始したタイトルの録画が終了するまで、以下の制約があります。（前後のタイトルへ移るにはスキップをお使いください。）

		操作	説明
シャトルリングを使って早送り早戻し（サーチ）	HDD RAM DVD-R	① ジョグ/シャトル を押す ボタンが点灯し、再生は一時停止状態になります。 ② 点灯中 外側を回す	回す角度により変わります 右：再生→早送り 1 速→早送り 2 速→早送り 5 速 左：1 倍速戻し→早戻し 1 速→早戻し 2 速→早戻し 5 速 ● ▶（再生）で通常の再生に戻ります。 ● 早送り時は音声は出ません。 ● 30 秒間操作を行わなかった場合はボタンが消灯し、シャトルリングが働かなくなります。
ジョグダイヤルを使ってコマ送りコマ戻しスロー再生	HDD RAM DVD-R	① ジョグ/シャトル を押す ボタンが点灯し、再生は一時停止状態になります。 ② 点灯中 内側を回す	回す速さにより変わります 右：コマ送り→スロー再生 5 速→再生 左：コマ戻し→逆スロー再生 5 速→ 1 倍速戻し ● ▶（再生）で通常の再生に戻ります。 ● 30 秒間操作を行わなかった場合はボタンが消灯し、ジョグダイヤルが働かなくなります。

ビデオ再生中の簡単な編集

		ボタン	説明
消去	HDD RAM DVD-R	消去	番組などを消去します 実行するには [◀ ▶] で「消去」を選び、[決定] を押す ● **消去すると、元に戻すことはできません。** よく確認してから実行してください。 ● 録画中やダビング中は消去できません。 ● DVD-R 消去してもディスクの残量は増えません。
チャプターを作成する	HDD RAM	チャプター Ⓒ	押した位置でチャプターを区切ります （☞ 46 ページ「タイトル／チャプターについて」） ● スキップ（☞ 40 ページ）するとチャプターを飛びこします。 ● 録画中やダビング中は作成できません。

音声を切り換える

押すたびに、放送の内容や収録されている内容によって切り換わります（☞ 43 ページ「音声情報／音声チャンネル」）

● 二重放送の番組では、自動的に「主」が選ばれます（2 カ国語オート再生）。音声を切り換えても、電源を切ると「主」に戻ります。

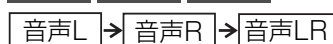
■放送受信時

例）二重放送

二重L(主) → 二重R(副) → 二重LR(主+副) →（二重L(主)に戻る）

■再生時

HDD RAM VCD

音声L → 音声R → 音声LR →（音声Lに戻る）

● 二重放送を録画した場合は、主音声が “L” に、副音声が “R” に記録されています。

DVD-A DVD-V

音声情報 1日 Digital 2/0ch

（☞ 43 ページ「言語」）

お知らせ

次の場合、音声が切り換わりません。

- 「DVD」選択中、ディスクトレイに DVD-R が入っているとき
- 録画モードが「XP」で、「記録音声モードの設定〔XP 時〕」（☞ 63 ページ）が「LPCM」になっているとき
- 「DVD-R 高速モード用録画」（☞ 62 ページ）が「入」のとき

録画した番組（ビデオ）や市販ディスクを再生する（つづき）

MP3を再生する CD（MP3のみ）

パソコンなどでMP3を記録し、ファイナライズ（☞66ページ）した音楽用CD-R、CD-RWが再生できます。

1 プログラムナビ トップメニュー

2

■トラックを選ぶとき

トラックを選び 決定を押す

■グループを選ぶとき

押す ➡ グループを選び 決定を押す

■前後のページを表示するには➡

[▲▼◀▶]で"前頁"、"次頁"を選んで 決定 を押す（グループごとに表示していきます。）

■メニュー画面を消すには➡ プログラムナビ トップメニュー を押す

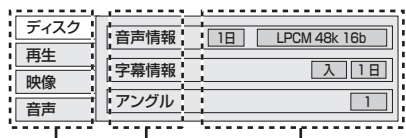
MP3について

- 使用できるフォーマット：ISO9660 level 1とlevel 2（拡張フォーマットを除く）
- ビットレート：32 kbps ～ 320 kbps
- サンプリング周波数：16 kHz、22.05 kHz、24 kHz、32 kHz、44.1 kHz、48 kHz
- 最大99グループと最大999トラックが再生できます。
- マルチセッションに対応しています。
- ID3タグやパケットライト方式には対応していません。
- 記録状態によっては再生できないものがあります。
- 静止画やセッションが多いディスクは、読み込みや再生に時間がかかることがあります。
- 表示の順番は、パソコンの表示画面と違うことがあります。
- 再生したい順番を指定するには、右図のように名前をつける必要があります。

操作の状態を確認する 情報表示

表示切換

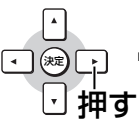
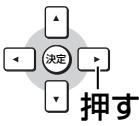
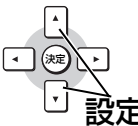
押すたびに切り換わります。

※残量はめやすです。

ディスクの再生方法を設定する　画面設定一覧

再生時に表示するディスク内の情報を切り換えたり、画質や音質を設定します。

1

2

メニュー	設定項目	設定内容
ディスク	音声情報	1日　LPCM 48k 16b
再生	字幕情報	入　1日
映像	アングル	1
音声		

● 設定できるメニューのみ表示されます。

メニューを選び → 押す ➡ 項目を選び → 押す ➡ 設定する

●[決定] を押して実行するものもあります。

■画面設定メニューを消すには➡ 画面設定 を押す

ディスク独自の機能を設定する　ディスク

音声情報※　DVD-A DVD-V
音声や言語を選びます。（音声属性／言語 ☞ 下記）
● HDD RAM DVD-R 音声属性表示のみ

字幕情報※　DVD-A DVD-V
字幕表示の入／切や、言語を選びます。（言語 ☞ 下記）
● HDD RAM DVD-R 入／切のみ（字幕の入／切情報が記録されたディスクのみ。本機では記録していません。）

音声チャンネル　HDD RAM VCD
音声 (L/R) を切り換えます。

アングル※　DVD-A DVD-V
アングルを選びます。

静止画　DVD-A
静止画の再生方法を選びます。
● スライドショー：決められた順番で再生
● ページ：静止画を選んで再生
　－ランダム：順不同に再生
　－リターン：決められた静止画を再生

PBC（プレイバックコントロール）（☞ 67 ページ）　VCD
PBC 付きビデオ CD で、メニューの入／切が確認できます。（変更はできません）

※ ディスクに収録されているメニュー画面（☞ 39 ページ）でのみ切り換えできるものもあります。
● 収録内容により表示が変わります。収録されていない場合は変更できません。

お好みの再生方法を設定する　再生

リピート（経過時間が表示されるときのみ）
繰り返し再生の方法を選びます。
● All：ディスク全体　VCD CD（MP3 を除く）
● Title：タイトル全体　HDD RAM DVD-R DVD-V
● Chapter：チャプター　HDD RAM DVD-R DVD-V
● PL：プレイリスト　HDD RAM
● Group：グループ全体　DVD-A CD（MP3 のみ）
● Track：トラック　DVD-A VCD CD

自動 CM 早送り　HDD RAM（音声が下記の場合のみ）
CM を飛ばして再生します。

番組	CM	番組
モノラル／二重	ステレオ	モノラル／二重
再生	スキップ	再生

・早見再生中（☞ 40 ページ）は働きません。
・ビデオからのダビングなど、外部入力で録画した番組では働きません。
・電源を切ると「切」になります。

お好みの画質を設定する　映像

画質選択
映像ディスク再生時の画質を選びます。
● ノーマル：標準
● ソフト：ざらつきが少なく柔らかい画面
● ファイン：輪郭が強調されくっきりしている画面
● シネマ：映画鑑賞向け
● ユーザー：さらに画質を調整
　[◀] と [▲▼] で「詳細画質設定」を選び、[決定] を押す
　―コントラスト（白黒の強弱）
　―ブライトネス（画面全体の明るさ）
　―シャープネス（鮮やかさ）
　―カラー（色の濃さ）
　―ガンマ（暗くて見えにくい映像の輪郭）
　―3 次元 NR（画面全体のノイズを除去）
　―インテグレイティッド DNR（動画のモザイクノイズや文字周りのもやを精度よく補正）

MPEG-DNR
（画質選択が「ユーザー」以外の場合のみ）
ノイズや文字周りのもやの補正をします。

プログレッシブ（☞ 66 ページ）
[「接続する TV」（☞ 17 ページ）で「プログレッシブ (525p) 対応」を選んだ場合のみ]
プログレッシブ出力を入／切します。
・映像が左右に引き伸ばされるときは「切」にしてください。

変換モード [「プログレッシブ」（☞上記）が「入」時のみ]
プログレッシブ映像の最適な出力方法を選びます。
● Auto1（標準）：24 コマ／秒のフィルム素材を自動判別
● Auto2：Auto1 に加えて 30 コマ／秒の DVD ビデオにも対応（ソフトによって映像にブレが生じることがあります。）
● Video：Auto1 または Auto2 でブレが生じるとき

お好みの音声効果を設定する　音声

サラウンド（アドバンスドサラウンド）
HDD RAM DVD-R DVD-V
（ドルビーデジタル 2 チャンネル以上の音声のみ）
フロントスピーカー (L/R) だけで音の臨場感を出します。
・音声がひずむときは、「切」にしてください。
・本機で録音した二重音声には働きません。

シネマボイス　DVD-A DVD-V
（ドルビーデジタルでセンターチャンネルを含むディスクのみ）
セリフを聞き取りやすくします。

〈音声属性〉
LPCM/PPCM/DDDigital/DTS/MPEG：信号タイプ
ch：チャンネル数　k：サンプリング周波数（kHz）
b：ビット数（bit）

〈言語〉
● 日：日本語　● 英：英語　● 仏：フランス語　● 独：ドイツ語
● 伊：イタリア語　● 西：スペイン語　● 蘭：オランダ語　● 中：中国語
● 露：ロシア語　● 韓：韓国語　● ＊：その他

カードなどに保存した写真を再生する

カードの出し入れは、本機の電源を切った状態で行ってください。
表示窓の“SD”や“PC”点滅中は、読み込み・書き込みを行っています。電源を切ったり、カードを取り出したりすると、本体が正常に動作しないことや、カードの内容が破壊されたりすることがあります。

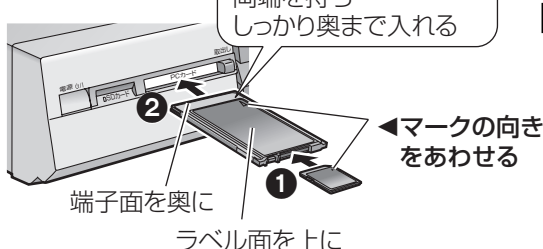
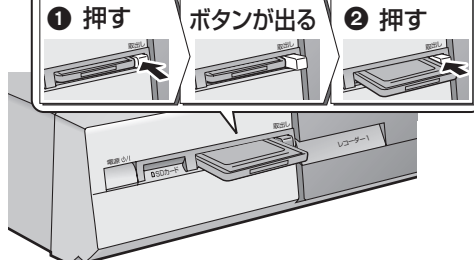
■ SD カードスロット

入れかた

取り出しかた

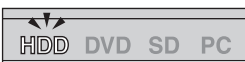
■ PC カードスロット

入れかた

取り出しかた

- アダプターが必要なカードがあります。(☞ 9 ページ)
- アダプターを使う場合はカードを直接押さないでください。
- アダプターを使う場合はアダプターごと取り出してください。

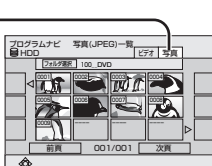
HDD RAM SD PC

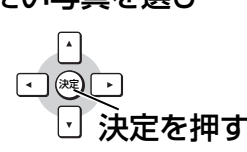
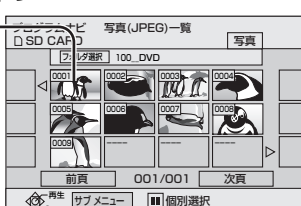
1

HDD　[HDD] 本体の HDD ランプが点灯

RAM　[DVD] 本体の DVD ランプが点灯　ディスクの入れかたは ☞ 38 ページ

SD PC　[SD/PC] 1 回または 2 回押す
SD 本体の SD ランプが点灯　または　PC 本体の PC ランプが点灯

2

プログラムナビ ➡ HDD RAM 「写真」を選び 決定を押す

3

見たい写真を選び 決定を押す

■前後のページを表示するには➡
[▲▼◀▶] で“前頁”または“次頁”を選び 決定 を押す
([|◀◀、▶▶|] でもページの切り換えができます。)

■再生中に前後の写真を見るには➡ [◀▶] を押す

■停止するには➡ 停止 [■] を押す

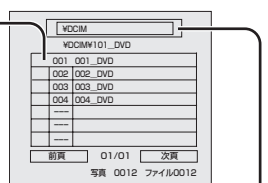
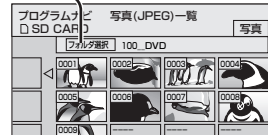
■プログラムナビ画面を消すには➡ プログラムナビ を押す

お知らせ　録画中やダビング中は写真の再生はできません。

■別のフォルダの写真を見るには
(本機で表示されるフォルダ構造例 ☞ 66 ページ)

「フォルダ選択」を選び 決定を押す

➡

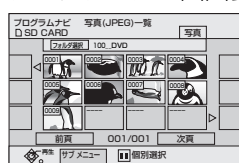
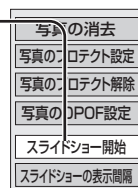
フォルダを選び 決定を押す

上位フォルダが異なる対応フォルダがある場合は、[◀▶] で切り換えができます。

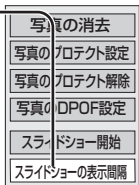
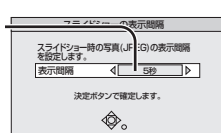
ブロードバンドレシーバー(別売:DY-NET2)を接続し、「写真ポケットサービス」(有料)に登録すると、HDD に「公開写真」フォルダが自動的に作成されます。パソコンや携帯電話からこの「公開写真」フォルダに写真をインターネット経由で送付したり、また、「公開写真」フォルダ内の写真を外出先からパソコンや携帯電話で閲覧することができます。
詳しくは、サポートページをご覧ください。
(http://panasonic.jp/support/bbr/)

写真再生中の便利な使い方

HDD RAM SD PC

連続再生する スライドショー

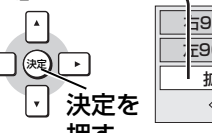
プログラムナビ画面表示中に

サブメニュー ➡ 「スライドショー開始」を選び 決定を押す

■表示間隔を変えるには

「スライドショーの表示間隔」を選び 決定を押す ➡ 表示間隔［0 秒～ 30 秒］を変更し 決定を押す

画像を回転する

回転したい写真が表示されたとき サブメニュー ➡ 「右 90゜回転」または「左 90゜回転」を選び 決定を押す

● 回転の情報は保存されません。

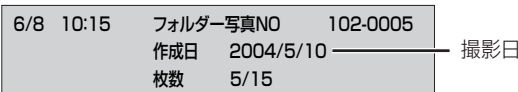
画像を拡大する（画素数の小さい写真のみ）

拡大したい写真が表示されたとき サブメニュー ➡ 「拡大」を選び 決定を押す

● 元の大きさに戻すときは、左の手順で「縮小」を選びます。
● 拡大すると画像の一部が欠けることがあります。
● 拡大の情報は保存されません。

消去する

消去したい写真を表示して 消去 ➡ [◀▶] で「消去」を選び 決定 を押す

● **消去すると、元に戻すことはできません。**よく確認してから実行してください。

写真の情報を見る 情報表示

■情報表示を消すには➡ 表示切換 を押す

■プログラムナビ画面の絵表示について

🔒: 誤消去防止（プロテクト）が設定された写真やフォルダ

: プリント枚数（DPOF）が設定された写真（☞ 50、67 ページ）

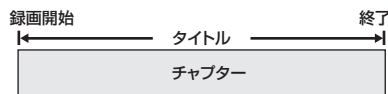
写真（JPEG、TIFF）について

● 使用できるフォーマット：DCF 準拠 (デジタルカメラなどで記録したもの)
DCF：Design rule for Camera File system[電子情報技術産業協会 (JEITA) にて制定された統一規格]
● ファイル形式：JPEG、TIFF[非圧縮 RGB（点順次）方式]
● 画素数：34 × 34 ～ 6144 × 4096
（サブサンプリングは、4：2：2 または 4：2：0）
● 最大 300 フォルダ (上位フォルダ含む) と最大 3000 ファイルに対応しています。

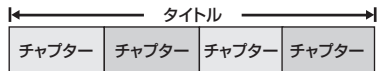
● TIFF 形式の写真を表示する場合や、ファイル数やフォルダ数が多い場合、動作に時間がかかったり、対応できないことがあります。
● MOTION JPEG には対応していません。

録画した番組（タイトル）を編集する

タイトル／チャプターについて
番組を録画すると 1 つのチャプターからなるタイトルとして記録されます。

⬇

HDD RAM
好みの位置で複数のチャプターに区切ることができます。（☞ 41、47 ページ「チャプターを作成する」）

タイトル
チャプター	チャプター	チャプター	チャプター

⬇

好みのチャプターを集めてプレイリストを作成できます。（☞ 48 ページ）

- 二重放送の番組の CM 部分など、自動的に複数のチャプターが作成される場合もあります。
- DVD-R では、ファイナライズ（☞ 61 ページ）すると自動的に約 5 分ごとのチャプターが作成されます。

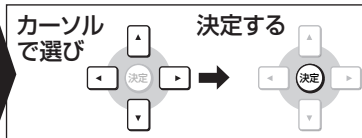
最大記録数
HDD
タイトル：500
チャプター：1 タイトルあたり約 1000
（記録状態によって変化します。）
RAM DVD-R
タイトル：99
チャプター：約 1000（記録状態によって変化します。）

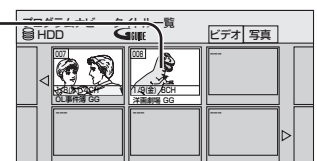
■画面を消すには➡ を押す

■前の画面に戻るには➡ リターン（戻る）を押す

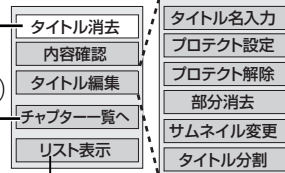
タイトルを編集する HDD RAM DVD-R

準備：
- HDD または DVD を押して、編集したい映像が入っている HDD またはディスクを選ぶ
- ディスクやカートリッジの書き込み禁止（プロテクト）を解除しておく（☞ 51 ページ） RAM

基本操作　カーソルで選び ➡ 決定する

1 プログラムナビ ➡ HDD RAM 「ビデオ」を選び［決定］を押す

2 編集するタイトルを選び
サブ メニュー

■前後のページを表示するには➡
［▲▼◀▶］で“前頁”または“次頁”を選び 決定 を押す
（［⏮、⏭］でもページの切り換えができます。）

■まとめて編集するには➡
［▲▼◀▶］で選び 一時停止 ⏸（個別選択）を押す（くり返す）
- ☑ が表示されます。もう一度 一時停止 ⏸ を押すと解除されます。

3 項目を選び［決定］を押す（☞ 右ページへ）
手順 4 へ

（☞ 38 ページ「表示方法を変更する」）

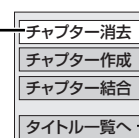
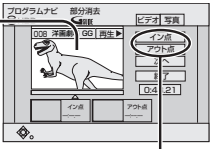
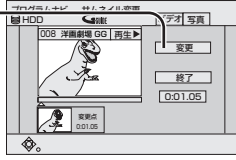
➡ “タイトル編集”を選んだ場合は
編集する項目を選び［決定］を押す（☞ 右ページへ）

チャプターを再生 HDD RAM DVD-R／編集する HDD RAM

手順 3 で“チャプター一覧へ”を選び

4 再生または編集するチャプターを選び
再生するときは 決定　編集するときは サブ メニュー ➡手順 5 へ

- 前後のページを表示する／まとめて編集するには（☞ 上記）

5 編集する項目を選び［決定］を押す（☞ 右ページへ）

タイトル一覧に戻る

お知らせ
録画中、追っかけ再生（☞ 32 ページ）中、ダビング中などは編集できません。

（プログラムナビ）／チャプターを再生・編集する

番組（タイトル）を消す タイトル消去※	HDD RAM DVD-R	［◀▶］で「消去」を選び 決定 を押す ● **消去すると録画内容が消え、元に戻すことはできません。**よく確認してから実行してください。 ● DVD-R では、消去しても残量は増えません。
内容を確認 内容確認		● 録画日などが表示されます。
タイトル名を付ける タイトル名入力		● 「文字入力」（☞ 59 ページ）
誤消去防止の設定／解除 プロテクト設定※ プロテクト解除※		［◀▶］で「プロテクト設定」または「プロテクト解除」を選び 決定 を押す ● 設定すると "🔒" が表示されます。
CM などの不要な部分を消す 部分消去	HDD RAM	**映像を見ながら消す部分の開始点で一度、終了点でもう一度** **決定を押す** イン点：開始点 アウト点：終了点 ➡［▲▼］で「終了」を選び 決定 を押す ● 続けて別の不要な部分を消去するときは「次へ」を選び［決定］を押す ➡［◀▶］で「消去」を選び 決定 を押す
タイトル一覧で表示される画像（サムネイル）を変更する サムネイル変更	HDD RAM DVD-R	▶（再生）を押して再生し、表示させたい場面で **「変更」を選び** **決定を押す** ➡［▲▼］で「終了」を選び 決定 を押す
1 つの番組（タイトル）を 2 分割する タイトル分割	HDD RAM	分割する位置で **「分割」を選び** **決定を押す** ➡［▲▼］で「終了」を選び 決定 を押す ➡［◀▶］で「分割」を選び 決定 を押す ● **分割点の確認は** ［▲▼］で「プレビュー」を選び、決定 を押す（分割点の前後 10 秒を再生します。） ● **やりなおしたいとき** ①［▲▼］で「分割」をもう一度選ぶ ② ▶（再生）を押す ③ 分割したいところで 決定 を押す ● タイトル名や録画禁止の情報は、分割した番組（タイトル）の両方に反映されます。 ● 分割した点の前後で映像や音声が一瞬途切れる場合があります。 ● **分割すると、元に戻すことはできません。**よく確認してから実行してください。

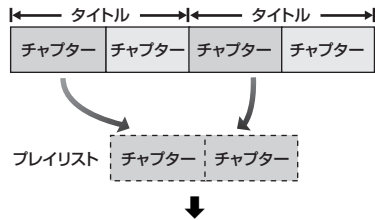
※ 複数の番組（タイトル）をまとめて編集できます。

チャプターを消す チャプター消去※	HDD RAM	［◀▶］で「消去」を選び 決定 を押す ● **消去すると録画内容が消え、元に戻すことはできません。**よく確認してから実行してください。
チャプターを作成する チャプター作成		映像を見ながら区切りたい部分で **「作成」を選び** **決定を押す** ➡［▲▼］で「終了」を選び 決定 を押す ● くり返して複数の位置を指定できます。
チャプターをつなぐ チャプター結合		［◀▶］で「結合」を選び 決定 を押す ● 選んだチャプターと次のチャプターが 1 つのチャプターになります。

※ 複数のチャプターをまとめて編集できます。

編集中の便利な機能
- 早送りやタイムワープ、スロー再生、ジョグダイヤル、シャトルリングなど（☞ 40、41 ページ）を使うと、目的の部分を探すのに便利です。
- スキップでタイトルの終わりにも飛ぶことができます。

プレイリストを作成・再生・編集する

プレイリストとは…
チャプター作成（☞ 41、47 ページ）で作成した好みのチャプターを集めて、再生したい順に並べたものです。

ダビング（☞ 52 ページ）すると、ダビング先ではタイトルになります。

- プレイリストは再生順を登録するだけなので、ディスクの容量はほとんど使いません。
- プレイリストやプレイリストのチャプターは、消したり新たに作成しても元のタイトルやチャプターには影響しません。

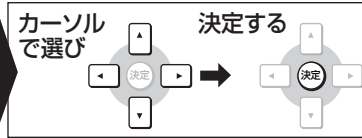
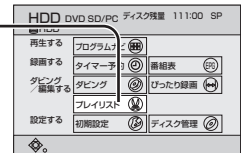
最大記録数
　プレイリスト：99
　プレイリストのチャプター：
　　約 1000（記録状態によって変化します。）

■**画面を消すには**
➡ リターン（戻る）を数回押す

■**前の画面に戻るには**
➡ リターン（戻る）を押す

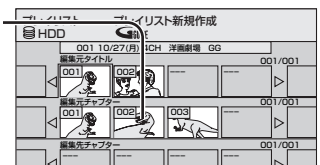
プレイリストを作成する HDD RAM

準備：● HDD または DVD を押して、編集したい映像が入っている HDD またはディスクを選ぶ
● ディスクやカートリッジの書き込み禁止（プロテクト）を解除しておく（☞ 51 ページ）RAM

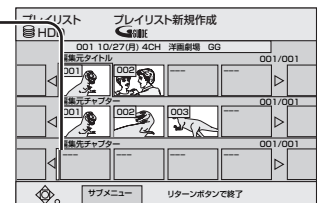
基本操作

1 停止中に 機能選択 ➡ 「プレイリスト」を選び［決定］を押す

2 「新規作成」を選び［決定］を押す

3 編集元タイトルを選び［▼］を押す

■**タイトル内のチャプターを全て選ぶには**
➡ 決定 を押す（➡手順 5 へ）

4 プレイリストに加えたいチャプターを選び［決定］を押す

- 編集元タイトルのチャプターを新たに作成することもできます。
  ➡［サブメニュー］を押して「チャプター作成」を表示させ、［決定］を押す（☞ 47 ページ「チャプター作成」）

5 チャプターを挿入する位置を選び［決定］を押す

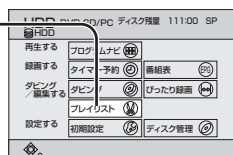
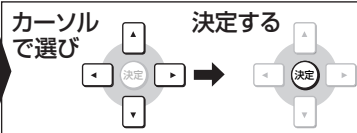
- ［▲］を押すとチャプターを選び直すことができます。

- 手順 4、5 をくり返して作成します。
  別のタイトルを選ぶときは、［▲］で編集元タイトルを選びます。

6 作成が終わったら リターン（戻る）

お知らせ

録画中やダビング中は、プレイリストの作成・編集はできません。

プレイリストを再生／編集する HDD RAM

1

➡ **「プレイリスト」を選び［決定］を押す**

2

再生または編集するプレイリストを選び

再生するときは　編集するときは

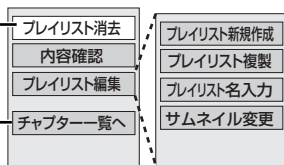
➡手順 3 へ

- 前後のページを表示する／まとめて編集するには（☞ 46 ページ）

3

項目を選び［決定］を押す

手順 4 へ

⬇

“プレイリスト編集” を選んだ場合は

編集する項目を選び［決定］を押す

項目	操作
プレイリスト消去※	［◀▶］で「消去」を選び (決定) を押す
内容確認	● 作成日などが表示されます。
プレイリスト新規作成	（☞ 左ページ手順 3 へ）
プレイリスト複製※	［◀▶］で「複製」を選び (決定) を押す
プレイリスト名入力	●「文字入力」（☞ 59 ページ）
サムネイル変更	（操作方法は ☞ 47 ページ）

※ 複数のプレイリストをまとめて編集できます。

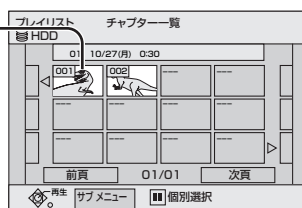
プレイリストのチャプターを再生／編集する HDD RAM

手順 3 で“チャプター一覧へ”を選び

4

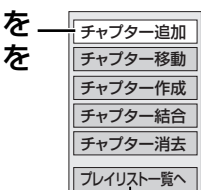
再生または編集するチャプターを選び

再生するときは　編集するときは

➡手順 5 へ

- 前後のページを表示する／まとめて編集するには（☞ 46 ページ）

5

編集する項目を選び［決定］を押す

チャプター追加
チャプター移動
チャプター作成
チャプター結合
チャプター消去
プレイリスト一覧へ

プレイリスト一覧に戻る

プレイリストのチャプターを編集しても、元のタイトルやチャプターには影響しません。

項目	操作
チャプター追加	（☞ 左ページ手順 3 へ）
チャプター移動	**移動先を選び［決定］を押す**
チャプター作成	（操作方法は☞ 47 ページ）
チャプター結合	［◀▶］で「結合」を選び (決定) を押す ● 選んだチャプターと次のチャプターが 1 つのチャプターになります。
チャプター消去※	［◀▶］で「消去」を選び (決定) を押す

※ 複数のチャプターをまとめて編集できます。

写真を編集する HDD RAM SD PC

準備：● HDD、DVD、SD/PC を押して、編集したい写真が入っているドライブを選ぶ
● ディスク、カートリッジ、カードの書き込み禁止（プロテクト）を解除しておく（☞ 51 ページ）

1 プログラムナビ

➡ HDD RAM 「写真」を選び［決定］を押す

2 編集したい写真を選び サブ メニュー

● 前後のページを表示する／まとめて編集するには（☞ 46 ページ）
● 別のフォルダの写真を選ぶには（☞ 44 ページ）

3 編集する項目を選び［決定］を押す

☞下記

☞ 45 ページ「連続再生する」

■フォルダごと編集するには

左記手順 1 の後

2 「フォルダ選択」を選び［決定］を押す

上位フォルダの切り換え（☞ 44 ページ）

3 編集したいフォルダを選び サブ メニュー

● 前後のページを表示する／まとめて編集するには（☞ 46 ページ）

4 編集する項目を選び［決定］を押す（☞下記）

消去する

写真の消去※
フォルダごと消去※

HDD RAM SD PC

［◀▶］で「消去」を選び 決定 を押す
● **消去すると、元に戻すことはできません。** よく確認してから実行してください。
● フォルダを消去する場合は、フォルダ内の写真以外のファイルも消去されます。（フォルダ内の下位フォルダは除く。）

フォルダ名をつける

フォルダ名入力

「文字入力」（☞ 59 ページ）
● 本機で入力したフォルダ名は、他の機器では表示されないことがあります。

誤消去防止の設定 / 解除

写真のプロテクト設定／解除※
フォルダのプロテクト設定／解除※

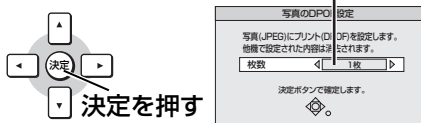
［◀▶］で「プロテクト設定」または「プロテクト解除」を選び 決定 を押す
● 設定すると“🔒”が表示されます。
● 本機でフォルダにプロテクトを設定していても、他の機器では消去されることがあります。

プリンタや写真店でプリントする枚数を設定する

写真の DPOF 設定※
フォルダ内の DPOF 設定※

SD PC

プリント枚数［0 枚〜 9 枚］を選び

決定を押す

DPOF マークが表示されます。
（「フォルダ内の DPOF 設定」では設定したフォルダの中の写真に表示されます。）

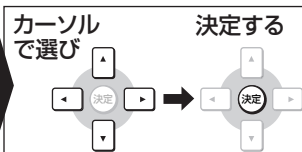
DPOF

設定を解除するには➡「0 枚」に設定する

● 本機での設定は他の機器で見られない場合があります。
● 本機で設定すると、他の機器での設定は解除されます。
● 写真やフォルダが DCF 規格（☞ 45 ページ）でない場合やカードに残量がない場合は設定できません。

※ 複数の写真やフォルダをまとめて編集できます。

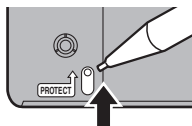
基本操作 カーソルで選び 決定する

■画面を消すには➡ プログラムナビ トップメニュー を押す

■前の画面に戻るには➡ リターン 戻る を押す

誤消去防止（プロテクト）を設定する

■ディスクやカード全体に設定する

● カートリッジ付 DVD-RAM やカードの場合

カートリッジ付ディスク

設定すると、本体に入れたときに自動的に再生します。

SD カードなど

スイッチを「LOCK」側にする。

● カートリッジのないDVD-RAM の場合（☞下記）

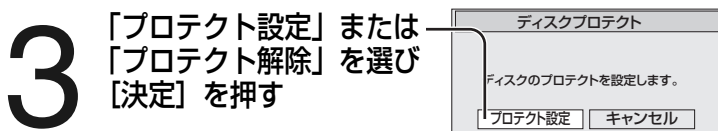
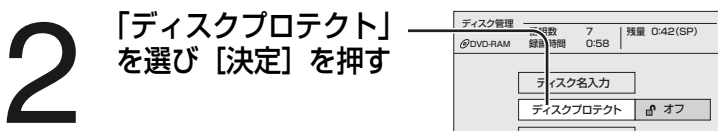
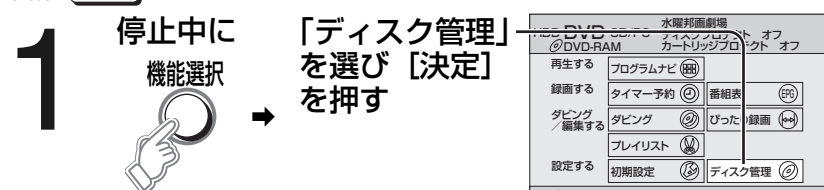
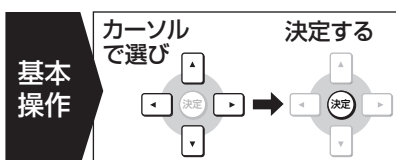
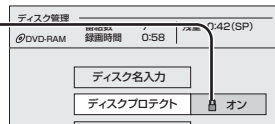
■番組（タイトル）ごとに設定する（☞ 46 ページ手順 3 で「プロテクト設定」を選ぶ）
■写真やフォルダごとに設定する（写真：☞ 50 ページ手順 3 で「写真のプロテクト設定」を選ぶ）
（フォルダ：☞ 50 ページ手順 4 で「フォルダのプロテクト設定」を選ぶ）

ディスク全体の誤消去防止の設定 / 解除 ディスクプロテクト RAM

準備：DVD を押して、DVD ドライブを選ぶ

1 停止中に 機能選択 ➡ 「ディスク管理」を選び［決定］を押す

2 「ディスクプロテクト」を選び［決定］を押す

3 「プロテクト設定」または「プロテクト解除」を選び［決定］を押す

設定すると “🔒” が表示されます。

■画面を消すには➡ リターン 戻る を数回押す

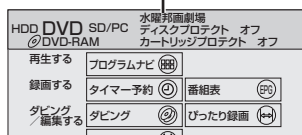
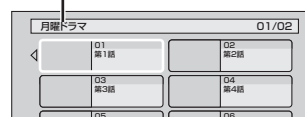
■前の画面に戻るには➡ リターン 戻る を押す

名前をつける

■ディスクに名前をつける（☞ 下記）
■録画した番組（タイトル）に名前をつける
（☞ 46 ページ手順 3 で「タイトル名入力」を選ぶ）
■プレイリストに名前をつける
（☞ 49 ページ手順 3 で「プレイリスト名入力」を選ぶ）
■写真のフォルダに名前をつける
（☞ 50 ページ手順 4 で「フォルダ名入力」を選ぶ）

ディスク名をつけたいとき ディスク名入力 RAM DVD-R

上記手順 2 で
「ディスク名入力」を選ぶ
⬇
「文字入力」（☞ 59 ページ）

入力したディスク名は、［機能選択］を押すと表示されます。

DVD-R のファイナライズ（☞ 61 ページ）後はトップメニューに表示されます。

録画した番組（ビデオ）をダビング（複製）する

本機ではいろいろなダビングのしかたが選べます。

ダビング方向が選べます

HDD

お気に入りの番組（タイトル）や編集したプレイリストをディスクにダビングして保存版に
- プレイリストをダビングするとダビング先では番組（タイトル）になります。

ファイナライズしたDVD-RをHDDにダビングして再編集

HDDへの録画時に「DVD-R高速モード用録画」を「入」にしておく必要があります。（☞62ページ）

ファイナライズ

DVD-RAM

DVD-R

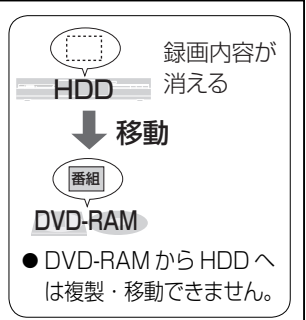
他の機器（DVD プレーヤーなど）で再生したいとき
他の機器で再生するには、ファイナライズが必要です。（☞ 61 ページ）

DVDビデオ
- ファイナライズしたDVD-R
- 著作権保護されていない市販ソフト

ディスク
（ディスクの特長は☞ 8、9ページ）

※画質［XP、SP、LP、EP、FR］を選んでダビングします。（☞ 28 ページ「録画モード」）

デジタル放送のダビングについて
デジタル放送には、「1 回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられているため、複製できません。HDD から CPRM 対応の DVD-RAM に移動のみできます。（HDD からは消去されます。）（詳しくは☞ 6 ページ）
- ワンタッチダビング（☞ 53 ページ）では移動できません。ダビングリスト（☞ 54 ページ）でダビングしてください。
- プロテクト（☞ 47 ページ）が設定されていると移動できません。
- 「1 回だけ録画可能」の番組から作ったプレイリストはダビングできません。
- 移動される番組（タイトル）を登録したダビングリストには、プレイリストは登録できません。

- DVD-RAM から HDD へは複製・移動できません。

ダビングのしかたが選べます

■ 1 つの番組（タイトル）やプレイリストだけをダビング
➡**ワンタッチダビング**してください。（☞53ページ）

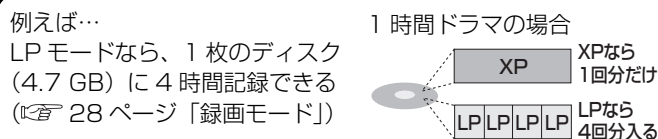
■複数の番組（タイトル）やプレイリストを組み合わせてダビング
➡**ダビングリスト**を作ってダビングしてください。（☞ 54 ページ）

ダビングリストではダビング速度・画質が選べます

■画質を変えずに**すばやく**ダビングしたいとき
➡ **高速**でダビングしてください。
ダビング中に HDD で録画や再生が楽しめます。
ただし 2 番組を同時に録画することはできません。

■ 1 枚のディスクに**長時間**記録したいとき
➡ XP～EP、FRの録画モードを選んでダビングしてください。
（**等速**になります。）

例えば…
LP モードなら、1 枚のディスク（4.7 GB）に 4 時間記録できる
（☞ 28 ページ「録画モード」）

1 時間ドラマの場合

（高速と等速について☞ 53 ページ）

DVD-RAM と DVD-R では、どちらを使えばいい？

―下表のような特徴があります。用途に応じて選んでください。

（○：できる、×：できない）

特徴	DVD-RAM	DVD-R
くり返し記録（ダビング）	○	×
編集	○	※ 1
他の DVD 機器で再生	○※2	○※3
二重放送の主／副音声を両方記録	○	×※4
「1 回だけ録画可能」のデジタル放送を HDD から移動	○※5	×
16：9 映像の記録	○	※ 6
記録できる番組数	最大 99	最大 99

※ 1 消去、タイトル名／ディスク名の入力、サムネイル変更のみできます。ただし、消去しても残量は増えません。
※ 2 DVD-RAM 対応機器でのみ再生できます。
※ 3 ファイナライズ（☞ 61、66 ページ）する必要があります。
※ 4 片方のみを記録します。「二重放送音声記録」（☞ 63 ページ）で選択してください。
※ 5 CPRM 対応ディスクのみ（☞ 6 ページ）
※ 6 4：3 映像で記録します。

■ダビングを実行中に中止するには

➡ リターン（戻る）を 3 秒間押したままにする

中止すると、高速モードでは番組がダビングされません。高速モード以外では止めたところまでダビングされます。（DVD-R は番組がダビングされなくても、書き込まれた分の残量が減少します。）

1 つの番組（タイトル）またはプレイリストだけをダビング ワンタッチダビング

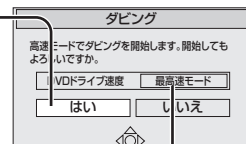
再生中にダビングボタンを押すだけ

HDD⇒RAM HDD⇒DVD-R

二重放送を DVD-R にダビングする場合は、「二重放送音声記録」（☞ 63 ページ）で記録する音声を選択してください。

ダビングしたい番組（タイトル）やプレイリストを再生して

➡ **「はい」を選び**

決定を押す

5X 高速記録対応の DVD-RAM または 8X 高速記録対応の DVD-R に高速モードでダビングする場合のみ

[◀▶] で「最高速モード」か「静音モード」が選べます。

● 「静音モード」を選ぶと本機内部の動作音が「最高速モード」時より小さくなりますが、ダビングの所要時間は約 2 倍になります。

高速モードでダビング中は、もう一度［決定］を押すと画面が消え、HDD での録画や再生が楽しめます。ただし 2 番組を同時に録画することはできません。

● ダビングの進行状況を確認するには
　➡ **［表示切換］を押す**

– ダビング中は追っかけ再生や編集などはできません。
– ダビング中に実行された予約録画は、録画先の設定に関わらず HDD に録画されます。

● ダビング速度・画質は下記のように設定されます。
（以下のモードでダビング先のディスク容量を超える場合は “FR” になります。）

HDD⇒RAM ：高速

HDD⇒DVD-R ：

DVD-R高速モード用録画（☞ 62ページ）	
「入」で録画	「切」で録画
高速	元と同じモード[XP～EP、FR] (プレイリストは“FR”でダビングされます。)

お知らせ

● 自動 CM 早送り（☞下記）はできません。
● デジタル放送の番組（タイトル）や、デジタル放送の番組から作ったプレイリストはダビングできません。（☞ 52 ページ）
● DVD-R を他の機器で再生するには、ダビング後ファイナライズ（☞ 61 ページ）が必要です。

■高速と等速について

	高速	等速(XP、SP、LP、EP、FR)
ダビングにかかる時間	☞下記、「高速でのダビング所要時間のめやす」	ダビング元の記録時間と同じ時間
画質	ダビング元の画質	変更できる ※1
チャプター／サムネイルの編集結果の保持	できる ※2	できない (1タイトルが1チャプターとして記録され、サムネイルは変更前の位置に戻ります。)
CMを飛ばす	できない	できる ※3
ダビング中の他の操作	HDDでの再生または録画ができる (ただし2番組を同時に録画することはできません。)	できない

● **高速でのダビング所要時間のめやす**（最高速時）
（管理情報の書き込み時間を除く）

HDD 録画モード	HDD 録画時間	5X高速記録対応DVD-RAM 所要時間	5X高速記録対応DVD-RAM スピード	8X高速記録対応DVD-R 所要時間	8X高速記録対応DVD-R スピード
XP	1時間	約12分	5倍速	約8.7分	最大8倍速
SP	1時間	約6分	10倍速	約3.8分	最大16倍速
LP	1時間	約3分	20倍速	約1.9分	最大32倍速
EP(6H)	1時間	約2分	30倍速	約1.3分	最大48倍速
EP(8H)	1時間	約1.5分	40倍速	約56秒	最大64倍速

－ダビング中に録画や再生をすると、最高速にならないことがあります。
－ディスクの状態によって、最高速にならないことがあります。

※ 1 ダビング元より高画質な録画モードを選んでも、画質は向上しません。（劣化防止にはなります。）
※ 2 プレイリストを DVD-R にダビングする場合、サムネイルの変更位置が反映されないことがあります。
※ 3 **自動 CM 早送り**
　－音声が下記の場合のみ働きます。

番組 CM 番組
モノラル／二重 ステレオ モノラル／二重
再生 スキップ 再生

　－5分以上のCMやプレイリスト内のCMには働きません。
　－番組内容を CM とまちがえて飛ばしてしまう場合があります。デジタル放送などの移動される番組（☞ 52 ページ）では、元に戻すことができません。CM を「部分消去」（☞ 47 ページ）で消してから、「切」でダビングすることをおすすめします。

お知らせ

DVD-R への高速モードダビングについて

HDD への録画時に「DVD-R 高速モード用録画」を「入」にしたもののみ高速モードでダビングできます。ただし、下記の場合は高速モードではダビングできません。

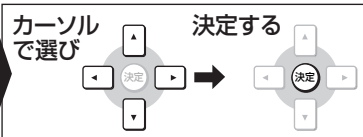
－録画モードが異なる番組 (タイトル) から作ったプレイリスト
－録画モードが FR の複数の番組 (タイトル) から作ったプレイリスト
－音声が混在するプレイリスト (Dolby Digital と LPCM など)
－部分消去を繰り返した番組（タイトル）

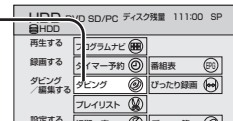
録画した番組（ビデオ）をダビング（複製）する（つづき）

複数の番組（タイトル）やプレイリストを組み合わせてダビングする ダビングリスト HDD ⇔ RAM HDD ⇒ DVD-R

速度・画質を選んでダビング

番組を好みの順に並べてダビング

基本操作

二重放送をダビングするとき、下記の場合には「二重放送音声記録」（☞ 63ページ）で記録する音声を選択してください。
– DVD-R にダビングするとき
– XP モードでダビングし、「記録音声モードの設定〔XP 時〕」（☞ 63 ページ）が「LPCM」のとき

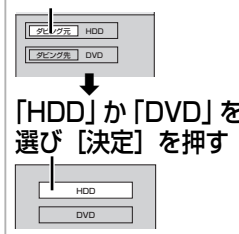
1 停止中に

➡「ダビング」を選び［決定］を押す

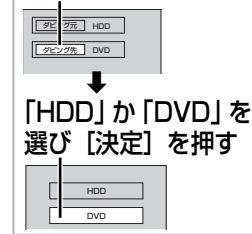
内容を変更しないときは［▼］を数回押して手順 6 へ

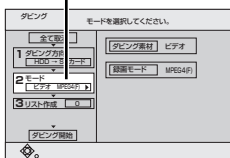
2「ダビング方向」を選び［▶］（右カーソル）を押す

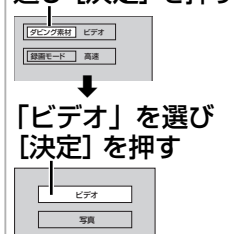
● ダビング元と先に同じドライブを選ばないでください。

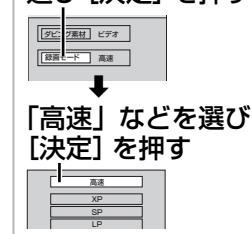
➡「ダビング元」を選び［決定］を押す

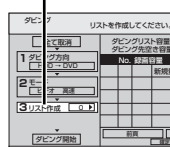
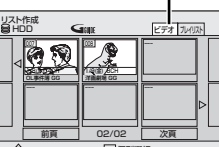
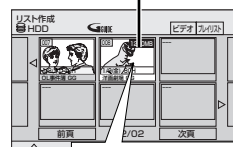
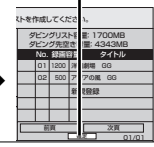
「HDD」か「DVD」を選び［決定］を押す

➡「ダビング先」を選び［決定］を押す

「HDD」か「DVD」を選び［決定］を押す

➡［◀］を押す

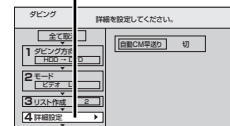
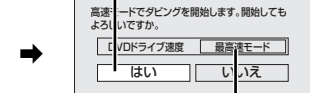
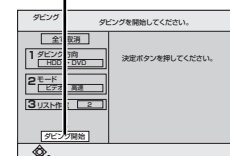
3 ダビング速度や画質を設定する
「モード」を選び［▶］（右カーソル）を押す

➡「ダビング素材」を選び［決定］を押す

「ビデオ」を選び［決定］を押す

➡「録画モード」を選び［決定］を押す

「高速」などを選び［決定］を押す

➡［◀］を押す

4 ダビングする番組（タイトル）やプレイリストを登録する
● DVD-R に高速モードでダビングする場合は、 表示のあるもののみ登録できます。

「リスト作成」を選び［▶］（右カーソル）を押す ➡「新規登録」を選び［決定］を押す ➡「ビデオ」（番組）か「プレイリスト」を選び［決定］を押す ➡ ダビングする番組やプレイリストを選び［決定］を押す ➡「確定」を選び［決定］を押す

● 前後のページを表示するには（☞ 55 ページ）
● リストの項目を消去・追加・移動するには（☞ 55 ページ）
● まとめて消去するには（☞ 55 ページ）

複数選ぶときは
一時停止 で ☑ をつけ［決定］を押す
（☞ 55 ページ「まとめて登録するには」）

5（高速モード以外のみ）CM を飛ばすかどうかを設定する（☞ 53 ページ「自動 CM 早送り」）
「詳細設定」を選び［▶］（右カーソル）を押す ➡「自動 CM 早送り」を選び［決定］を押す ➡「入」か「切」を選び［決定］を押す ➡［◀］を押す

6「ダビング開始」を選び［決定］を押す ➡「はい」を選び［決定］を押す

5X 高速記録対応の DVD-RAM または 8X 高速記録対応の DVD-R に高速モードでダビングする場合のみ

高速モードでダビング中は、もう一度［決定］を押すと画面が消え、HDD での録画や再生が楽しめます。ただし 2 番組を同時に録画することはできません。
● ダビングの進行状況を確認するには ➡［表示切換］を押す
– ダビング中は追っかけ再生や編集などはできません。
– ダビング中に実行された予約録画は、録画先の設定に関わらず HDD に録画されます。
– デジタル放送などの「移動」される番組（☞ 52 ページ）を含むダビング中は、プレイリストは再生できません。

［◀▶］で「最高速モード」か「静音モード」が選べます。（「静音モード」を選ぶと本機内部の動作音が「最高速モード」時より小さくなりますが、ダビングの所要時間は約 2 倍になります。）

■ DVD-R を他の機器で再生するには、ダビング後ファイナライズ（☞ 61 ページ）が必要です。

ファイナライズした DVD-R（DVD ビデオ）をダビングする

DVD-V ⇒ HDD

ファイナライズした DVD-R を再編集したいとき

ディスクを再生しながら、再生している内容を設定した長さ分だけ HDD にダビングします。

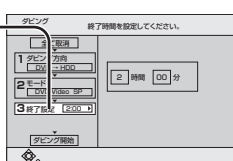
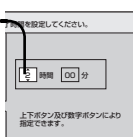
- **ダビング中に操作した動きや画面表示が、そのまま記録されます。**
- 市販の DVD ビデオのほとんどは録画禁止処理がされており、ダビングできません。
- DVD オーディオ、ビデオ CD、音楽 CD などはダビングできません。

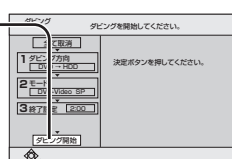
基本操作

54 ページの手順 1 ～ 3 の後（「ダビング素材」は自動的に「DVD-Video」になります。）

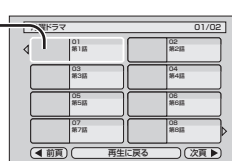
4 ダビングする長さ（時間）を設定する

再生を始めるまでの操作時間も含むため、ダビングしたいタイトルより数分程度長めに設定してください。

「終了設定」を選び [▶]（右カーソル）を押す

➡ 「時間」、「分」を選び [▲▼] で設定する
- 数字ボタンも使えます。

➡ [◀] を押す

5 「ダビング開始」を選び [決定] を押す

➡ 確認画面で はい を選び［決定］を押す
ディスクのトップメニューが表示されます。[「ファーストプレイ選択」(☞ 61 ページ）で「タイトル 1」に設定したディスクは、自動的に再生が始まります。]

6 トップメニューが表示されたら

ダビングを始めたいタイトルを選び［決定］を押す

選んだタイトルから順に再生しながら、設定した時間まで録画します。（ディスクの最後のタイトルの再生が終わった後は、設定時間までトップメニュー画面を録画します。）

■手動でダビングを終了するには➡ 停止 [■] を押す

お知らせ

- 最初に右の画面が録画されます。
- ダビングの開始から終了までが 1 タイトルとして記録されます。
- 自動的にトップメニューが表示されない場合や、再生が始まらない場合は [▶]（再生）を押してください。
- 高画質や高音質のディスクをダビングしても、元の画質や音質のまま記録することはできません。

■前の画面に戻るには➡ リターン（戻る）を押す

■ダビングを実行中に中止するには➡ リターン（戻る）を 3 秒間押したままにする

中止すると、止めたところまで［高速モードの場合はダビングが完了した番組（タイトル）まで］ダビングされます。
（DVD-R は番組がダビングされなくても、書き込まれた分の残量が減少します。）

ダビングリストの便利な機能と画面表示

■前後のページを表示するには

➡ [▲▼◀▶] で"前頁"または"次頁"を選び （決定）を押す
（[|◀◀、▶▶|] でもページの切り換えができます。）

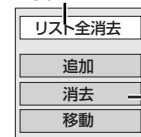
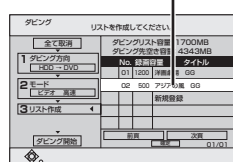
■まとめて登録／消去するには

➡ [▲▼◀▶] で選び 一時停止 [❚❚]（個別選択）を押す（くり返す）

- ☑ が表示されます。もう一度 一時停止 [❚❚] を押すと解除されます。
- ビデオとプレイリストの一覧を切り換えると ☑ が消えます。

■リストの項目を消去・追加・移動するには

編集したい項目を選び [サブメニュー] を押す

編集したい内容を選び［決定］を押す

まとめて消去できます。（☞ 左記）

■モードなどの設定や登録されているリストを一度に取り消すことができます

「全て取消」を選び［決定］を押す

➡確認画面で はい を選び［決定］を押す

- 設定やリストは以下の場合などにも取り消されることがあります。
  – ダビング元で番組や写真などの記録や消去をした場合
  – 電源を切る、ディスクトレイを開ける、カードを取り出す、ダビング方向を変えるなどを行った場合

■リストの表示について

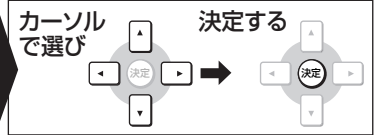
- ▶▶◎ : DVD-R に高速でダビングできるもの（☞ 53 ページ）
- ! : 静止画を含むもの（静止画部分はダビングされません。）
- ⇨ :「1 回だけ録画可能」のため「移動」されるもの（☞ 6、52 ページ）
- ☒ :「1 回だけ録画可能」のもの（☞ 6、52 ページ）

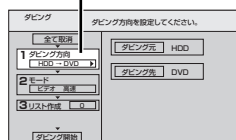
ダビングリスト容量 : ダビング先に記録される容量
- 等速の場合は、録画モードによって変化します。
- 高速の場合は、録画容量の合計になります。（HDD にダビングする場合は、管理情報が含まれるため、合計より大きくなります。）

写真を複製（ダビング）する

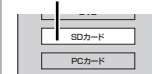
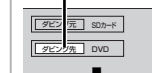
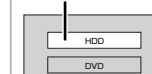
カードの写真を選んで複製する／ HDD や DVD-RAM に保存した写真をカードに複製する HDD RAM SD PC

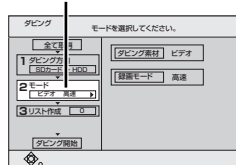
基本操作
カーソルで選び ➡ 決定する

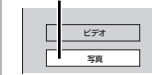
1 停止中に 機能選択 ➡ 「ダビング」を選び［決定］を押す

内容を変更しないときは［▼］を数回押して手順 5 へ

2 「ダビング方向」を選び［▶］（右カーソル）を押す

● ダビング元と先に同じドライブが選べます。

➡ 「ダビング元」を選び［決定］を押す

「SD カード」などを選び［決定］を押す

➡ 「ダビング先」を選び［決定］を押す

「HDD」などを選び［決定］を押す

➡ ［◀］を押す

3 「モード」を選び［▶］（右カーソル）を押す

➡ 「ダビング素材」を選び［決定］を押す

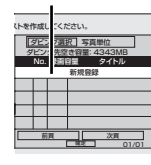
「写真」を選び［決定］を押す

➡ ［◀］を押す

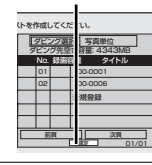
●「録画モード」は自動的に「高速」になります。

4 複製（ダビング）する写真やフォルダを登録する

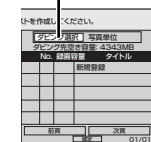
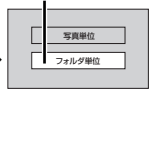
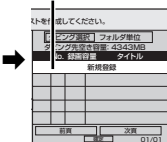
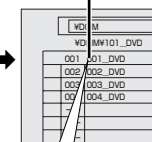
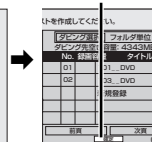
「リスト作成」を選び［▶］（右カーソル）を押す

● 写真とフォルダを同じリストに登録することはできません。

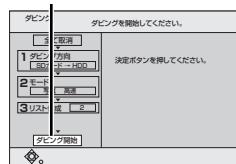
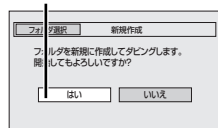
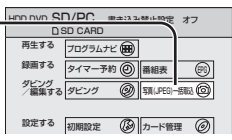
写真を選んで登録するときは ➡ 「新規登録」を選び［決定］を押す

➡ 複製する写真を選び［決定］を押す

➡ 「確定」を選び［決定］を押す

● 前後のページを表示するには（☞ 57 ページ）
● 別のフォルダの写真を選ぶには（☞ 57 ページ）
● リストの項目を消去・追加するには（☞ 57 ページ）
● まとめて消去するには（☞ 57 ページ）

複数選ぶときは
一時停止 で ☑ をつけ［決定］を押す
（☞ 57 ページ「まとめて登録するには」）

フォルダごと登録するときは ➡ 「ダビング選択」を選び［決定］を押す ➡ 「フォルダ単位」を選び［決定］を押す ➡ 「新規登録」を選び［決定］を押す ➡ 複製したいフォルダを選び［決定］を押す ➡ 「確定」を選び［決定］を押す

● 前後のページを表示するには（☞ 57 ページ）
● 上位フォルダを切り換えるには（☞ 57 ページ）
● リストの項目を消去・追加するには（☞ 57 ページ）
● まとめて消去するには（☞ 57 ページ）

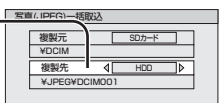
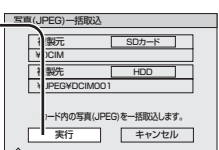
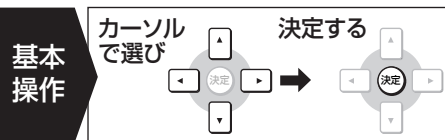
複数選ぶときは
一時停止 で ☑ をつけ［決定］を押す
（☞ 57 ページ「まとめて登録するには」）

5 「ダビング開始」を選び［決定］を押す

➡ 「はい」を選び［決定］を押す

（写真単位の場合のみ）
別のフォルダを複製先に指定できます。（☞ 57 ページ）

カードの写真を一度に HDD や DVD-RAM に複製する 写真 (JPEG) 一括取込

SD や PC ⇒ HDD や RAM

準備：SD/PC を押して、複製したいカードが入っているドライブを選ぶ

1 停止中に 機能選択 ➡ 「写真（JPEG）一括取込」を選び［決定］を押す

2 「複製元」を選び［◀▶］で設定する

上位フォルダの異なる対応フォルダがある場合は、［◀▶］で切り換えができます。

3 「複製先」を選び［◀▶］で設定する

4 「実行」を選び［決定］を押す

■前の画面に戻るには➡ リターン 戻る を押す

■ダビングを実行中に中止するには➡ リターン 戻る を 3 秒間押したままにする

ダビングリストの便利な機能

■前後のページを表示するには

➡［▲▼◀▶］で“前頁”または“次頁”を選び 決定 を押す
（［|◀◀、▶▶|］でもページの切り換えができます。）

■まとめて登録／消去するには

➡［▲▼◀▶］で選び 一時停止 ⏸（個別選択）を押す
（くり返す）

● ☑ が表示されます。もう一度 一時停止 ⏸ を押すと解除されます。

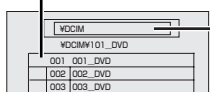
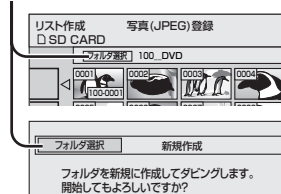
■リストの項目を消去・追加するには

編集したい項目を選び［サブメニュー］を押す ➡ 編集したい内容を選び［決定］を押す

まとめて消去できます。（☞左記）

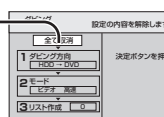
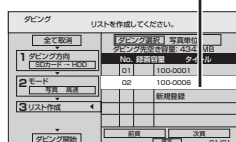
■別のフォルダの写真を選ぶ／別のフォルダを複製先に指定する／上位フォルダを切り換えるには

「フォルダ選択」を選び［決定］を押す ➡ フォルダを選び［決定］を押す

（複製元の選択時のみ）
上位フォルダの異なる対応フォルダがある場合は、［◀▶］で切り換えができます。（上位フォルダの異なるフォルダを同じリストに登録することはできません。）

● 別々のフォルダの写真を同じリストに登録することはできません。

■モードなどの設定や登録されているリストを一度に取り消すことができます

「全て取消」を選び［決定］を押す

➡確認画面で はい を選び［決定］を押す

● 設定やリストは以下の場合などにも取り消されることがあります。
– ダビング元で番組や写真などの記録や消去をした場合
– 電源を切る、カードを取り出す、ディスクトレイを開ける、ダビング方向を変えるなどを行った場合

お知らせ

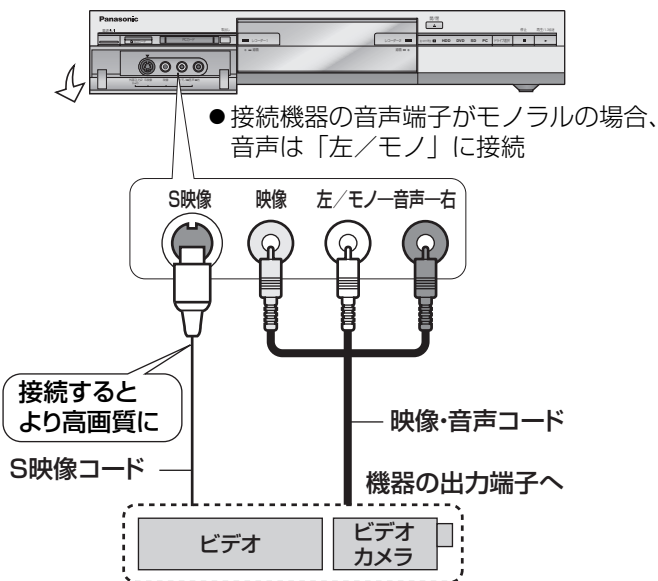
● フォルダやカードごと複製する場合は、フォルダ内の写真以外のファイルも複製されます（フォルダ内の下位フォルダは除く）。
● 複製先のフォルダにすでに写真がある場合、続けて記録されます。
● 複製先の容量や、ファイルやフォルダの数（☞ 45 ページ）がいっぱいになった場合は、途中で複製を中止します。
● 複製元のフォルダ名が入力されていない場合は、複製先ではフォルダ名の番号が変わることがあります。複製前にフォルダ名を入力することをおすすめします。（☞ 50 ページ）
● プリント枚数の設定（DPOF）は複製されません。
● ダビングリストへの登録順は、複製先に反映されないことがあります。

ビデオやビデオカメラからダビングする

HDD RAM

準備：● 本体の外部入力（L1、L2、L3 のいずれか）に機器を接続し、
HDD または DVD を押して録画先を選ぶ

● 二重放送を録画するときは、接続した機器側で「主＋副」を選ぶと、再生時に音声が選べます。

例）外部入力 2（L2）とつなぐ

1 接続した端子に合わせて選ぶ
（例：外部入力 2 に接続した場合は「L2」を選ぶ）

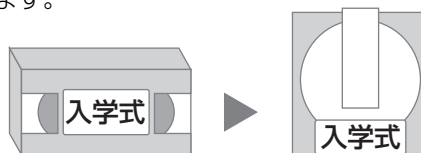
2 録画モードを選ぶ

3 接続した機器で再生を始める

4 録画
録画が始まります。

録画ボタンを押すかわりに「ぴったり録画」（☞ 30 ページ）を使えば、ビデオテープ 1 本（約 1 時間〜約 8 時間）の内容を、できるだけ高画質で 4.7 GB ディスク 1 枚にぴったり収めることができます。

■不要な場面をとばすには
➡ 一時停止 [❚❚] を押す
もう一度押すと、録画を再開します。

■録画を止めるには
➡ 停止 [■] を押す

- 市販のビデオや DVD のソフトのほとんどは、録画禁止処理がされており、録画できません。
- DVD-R には直接録画できません。DVD-R に記録するには、一度 HDD に録画してからダビングしてください。（☞ 52 ページ）

文字入力

タイトル名／プレイリスト名／ディスク名／フォルダ名入力

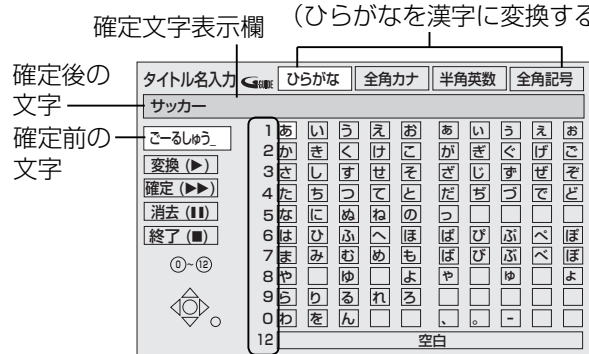
録画した番組（タイトル）などに名前をつけることができます。

キーワード入力

番組表で検索するキーワードを入力します。

1 入力画面を表示する

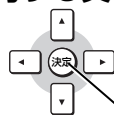
表示するには…

タイトル名(予約時) ☞ 33ページ手順2または36ページ手順2で「タイトル名入力」を選ぶ
タイトル名(録画後) ☞ 46ページ手順3で「タイトル名入力」を選ぶ
プレイリスト名 ☞ 49ページ手順3で「プレイリスト名入力」を選ぶ
ディスク名 ☞ 51ページ手順2で「ディスク名入力」を選ぶ
フォルダ名 ☞ 50ページ手順4で「フォルダ名入力」を選ぶ
番組表のキーワード ☞ 34ページ「キーワードで番組を探して予約する」

2 入力する文字の種類を選び

（カーソルまたは [|◀◀、▶▶|] で選び）

決定を押す

● 漢字を入力するときは、まずひらがなを入力します。

3 入力する文字を選び

決定を押す

■ひらがなのまま入力するとき

➡ [▶▶]（確定）を押す

■ひらがなを漢字変換するとき

➡ 1 [再生/1.3倍速 ▶]（変換）を押す
2 [▲▼] で変換候補を選び、決定を押す

■消去するとき➡ [一時停止 ❚❚]（消去）を押す

4 タイトル名などを入れ終わったら

（終了）それぞれの画面に戻ります。

■途中で終わるには➡ リターン 戻る を押す（文字は入力されません。）

入力できる文字数

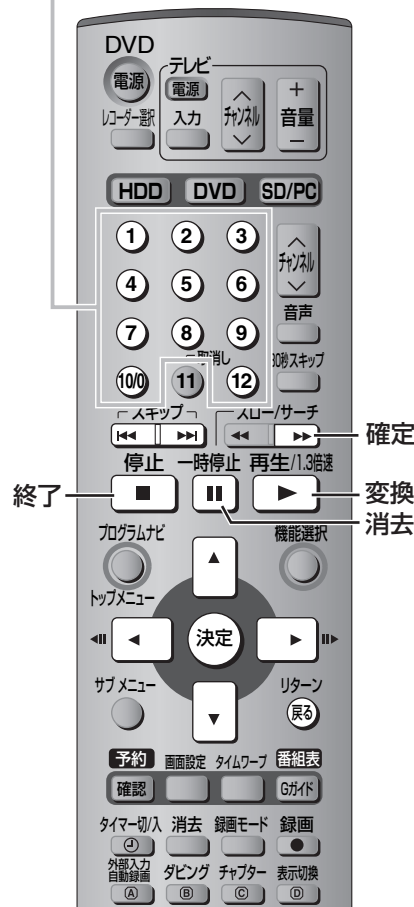
	種類	半角英数	その他
HDD RAM	タイトル名※	64	32
	プレイリスト名	64	32
	フォルダ名	36	18
RAM	ディスク名	64	32
DVD-R	タイトル名	44	22
	ディスク名	40	20
SD/PC	フォルダ名	36	18
番組表	キーワード	30	15

※予約録画時　半角英数：44文字
　　　　　　　その他：　22文字

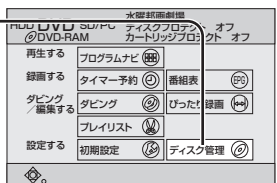
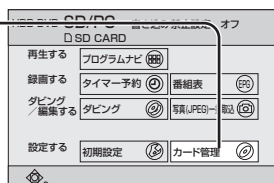
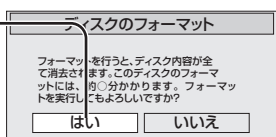
● すべての文字が表示されない画面もあります。

数字ボタン [1 ～ 10/0、12] で携帯電話のように文字入力ができます。

例）ひらがなの「す」を選ぶ
① [3] を押す（「さ」が選ばれます。）
② [3] を2回押し、決定を押す

入力画面

ビデオやビデオカメラからダビングする
残す
便利機能　文字入力

ディスクやカードの内容をすべて消去する／ディスクやカードを初期化する（フォーマット）

HDD　RAM　SD　PC

準備：● HDD 、 DVD 、 SD/PC を押して、編集したいドライブを選ぶ
● カートリッジやカードの書き込み禁止（プロテクト）を解除しておく（☞ 51 ページ）

1 停止中に 機能選択 ➡ 「ディスク管理」を選び［決定］を押す

または 「カード管理」を選び［決定］を押す

2 「ディスクのフォーマット」または「HDD のフォーマット」を選び［決定］を押す

例）DVD-RAM

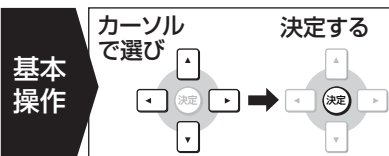
または 「カードのフォーマット」を選び［決定］を押す

3 「はい」を選び［決定］を押す

➡確認画面で 実行 を選び［決定］を押す

お知らせ

- **実行すると、パソコンのデータなどを含め、元に戻すことはできません。よく確認してから実行してください**（フォーマットではプロテクトを設定していても消去されます）。
- **フォーマット実行中は、終了メッセージが表示されるまで、絶対に電源コードを抜かないでください。**ディスクやカードが使えなくなることがあります。（通常は数分、DVD-RAM では最大約 70 分かかります。）

- RAM フォーマットを中止するには➡［戻る、リターン］を押す
（フォーマットが 2 分以上かかる場合のみ中止できます。ただし、再度フォーマットが必要です。）
- 本機でフォーマットした場合、本機以外の機器で使えないことがあります。
- DVD-R や CD-R ／ RW はフォーマットできません。
- マイクロドライブやモバイルハードディスクはフォーマットできません。

番組をすべて消去する（全番組消去）

HDD　RAM

準備：カートリッジやディスク、番組（タイトル）の書き込み禁止（プロテクト）を解除しておく（☞ 47、51 ページ）

上記手順 2 で「全番組消去」を選ぶ

お知らせ

- **実行すると、元に戻すことはできません。**よく確認してから実行してください。
- 番組（ビデオ）を全番組消去すると、プレイリストもすべて消去されます。
- 写真（JPEG、TIFF）やパソコンのデータは消去されません。
- プロテクトを設定した番組（タイトル）がある場合は、働きません。

■画面を消すには
➡ リターン（戻る）を数回押す

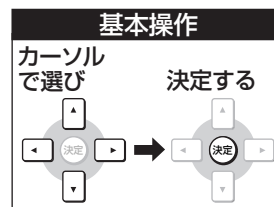
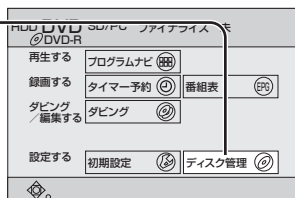
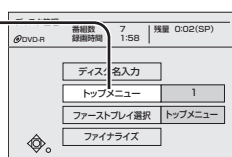
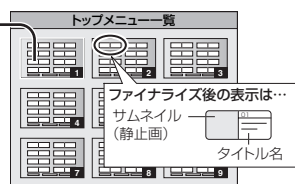
■前の画面に戻るには
➡ リターン（戻る）を押す

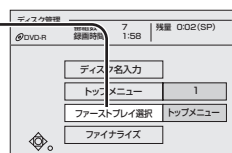
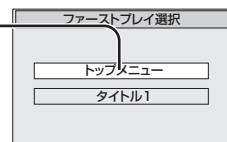
DVD-R を他の機器で再生できるようにする（ファイナライズ） DVD-R

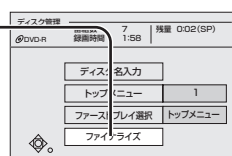
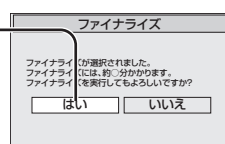
準備： DVD を押して、DVD ドライブを選ぶ

基本操作
カーソルで選び　決定する

1
停止中に

➡ 「ディスク管理」を選び［決定］を押す

2
「トップメニュー」を選び［決定］を押す

➡ お好みの背景を選び［決定］を押す

- ファイナライズ後のディスクの再生時に表示されるトップメニューの背景を設定できます。
- トップメニューに表示される画像は変更できます。（☞ 47 ページ「サムネイル変更」）

3
「ファーストプレイ選択」を選び［決定］を押す

➡ 「トップメニュー」または「タイトル 1」を選び［決定］を押す

- ファイナライズ後のディスクの再生の始めかたを設定できます。
  トップメニュー：メニュー画面を表示する
  タイトル 1　　：ディスクの先頭から再生する

4
「ファイナライズ」を選び［決定］を押す

➡ 「はい」を選び［決定］を押す

➡確認画面で 実行 を選び［決定］を押す

お知らせ

- 高速記録対応ディスクの場合、確認画面に表示される時間より長くかかることがあります。（約 4 倍）
- DVD-R をファイナライズすると…
  - **再生専用となり、記録（ダビング）や編集はできなくなります。**
  - 高速モードでダビングした番組（タイトル）では、ダビング時に複製されたチャプターがファイナライズ後も保持されます。
  - 高速モード以外でダビングした番組（タイトル）では、約 5 分ごとのチャプターが自動的に作成されます。（実際に作成されるチャプターの長さは、記録状態や録画モードによって大きく変化します。）
  - 番組（タイトル）やチャプターのつなぎ目で数秒間静止するようになります。

ファイナライズ実行中は、終了メッセージが表示されるまで絶対に電源コードを抜かないでください。ディスクが使えなくなります。（最大約 15 分かかります。）

- 当社製以外の機器で録画した DVD-R はファイナライズできません。
- 本機以外の当社製機器で録画した DVD-R をファイナライズすると、トップメニューで選んだ背景にならない場合があります。

	ファイナライズ前	ファイナライズ後
本機でのディスク表示	DVD-R	DVD-V
記録(ダビング)・編集／タイトル名入力	○	×
他のプレーヤーで再生	×	○

本機でファイナライズされた DVD-R は、記録状態により他のプレーヤーでは再生できない場合があります。
DVD 関連情報は当社ホームページでご覧ください。
http://panasonic.jp/support/dvd/

初期設定を変える 初期設定一覧

初期設定一覧をご覧になり、必要であれば設定を変更してください。設定内容は電源を切っても保持されます。

例)「自動電源［切］」の設定を変える場合

停止中に 機能選択 ➡ 「初期設定」を選び［決定］を押す ➡ メニューを選び［▶］を押す ➡ 設定項目を選び［決定］を押す ➡ 設定内容を選び［決定］を押す

メニュー	設定項目	設定内容（下線部はお買い上げ時の設定です。）
チャンネル	**市外局番チャンネル設定**（☞ 18 ページ）	市外局番入力
	マニュアルチャンネル設定（☞ 24 ページ）	● CH　● 表示　● 放送局名　● 微調整
	番組表設定（☞ 25 ページ）	→ **[決定]** を押して、さらに設定します。
	G ガイド地域（☞ 25 ページ）	お住まいの地域を設定します。
	ホスト局（☞ 25 ページ）	番組表データの送信局を設定します。
	データ受信時刻 **通常は変更しないでください。**	→ **[決定]** を押し、確認画面で「設定」を選んで **[決定]** を押し、さらに設定します。 ● 自動 ● 時／分（[取消し] を押した場合やデータ受信後は、「自動」にもどります。） お買い上げ時は「番組表データ送信時刻」（☞ 19 ページ）の通りに設定されています。データ送信時刻の一部が変更になった場合でも、その他の時刻に送信されるデータの受信時に、自動的に受信時刻が再設定されます。表のいずれの時刻にも受信できない場合は、放送局がすべての送信時刻を一度に変更した可能性があり、ここでの設定が必要になります。(株) インタラクティブ · プログラム · ガイドのホームページ（http://www.ipg.co.jp/）で最新の送信時刻を確認し、設定してください。いったんデータを受信すると、受信時刻が自動的に設定されるため、以降は変更の必要はありません。
設置	**自動電源〔切〕** 操作しないとき、節電のため自動的に電源を切る時間を設定します。	● 2H　● 6H　● 切
	リモコンモード（☞ 26 ページ）	● リモコン 1　● リモコン 2　● リモコン 3
	ワイドモード テレビの S 映像入力に合わせて設定します。（☞ 67 ページ「S 映像出力」）	● S1（「S」や「S1」のとき）● S1/S2 ● 切（テレビの、自動的にワイドテレビの画面設定に切り換える機能を作動させたくないとき）
	時刻合わせ（☞ 27 ページ）	●（年／月／日／時／分）● 自動時刻チャンネル
	設定の初期化 初期設定をお買い上げ時の設定に戻します。	● する　● しない 初期化を行っても、チャンネル · 時刻 · 視聴制限の設定は保持されます。
ディスク	**言語**	→ **[決定]** を押して、さらに設定します。
	音声言語 DVD ビデオ再生時の音声が選べます。	● 日本語　● 英語　● オリジナル（ディスクの最優先言語で再生） ● その他＊＊＊＊ ＊には数字ボタンで言語番号（☞ 64 ページ）を入力 選んだ言語がディスクにない場合は、ディスクの最優先言語で再生されます。ディスクに収録されているメニュー画面（☞ 39 ページ）でのみ切り換えできるものもあります。
	字幕言語 DVD ビデオ再生時の字幕言語が選べます。	● オート：“音声言語” で選んだ言語で再生されなかったときのみ、その言語で字幕を表示 ● 日本語　● 英語　● その他＊＊＊＊
	メニュー言語 画面に表示される言語が選べます。	● 日本語　● 英語　● その他＊＊＊＊
	視聴制限 DVD ビデオの視聴制限ができます。 暗証番号入力画面が表示されたら、画面の指示に従って数字ボタンで暗証番号（4 ケタ）を入力してください **暗証番号は忘れないでください。**	● レベル 8　：すべてのディスクが視聴可 ● レベル 7 ～ 1　：制限レベルの記録されているディスク（成人向けや暴力シーンを含むもの）が視聴不可 ● レベル 0　：すべてのディスクが視聴不可 ● ロック解除　● 暗証番号変更　● レベル変更　● 一時解除
	EP 時の記録時間 録画モードが EP 時の最大記録時間が選べます。（☞ 28 ページ「録画モード」）	● EP (6H)：4.7 GB ディスクに 6 時間記録 ● EP (8H)：4.7 GB ディスクに 8 時間記録
	DVD-Audio の Video モード再生 DVD オーディオに収録された DVD ビデオ映像を再生します。	● 入（電源「切」または 開/閉 ▲ で「切」に戻ります。） ● 切
	DVD-R 高速モード用録画 HDD から DVD-R に高速モードでダビングするには、HDD への録画前に設定を「入」にしてください。、画面サイズなど（☞ 右記）が制限されるため、あとで DVD-R にダビングするつもりで録画する場合以外は、「切」にしてください。	● 入：高速モード対応にする→ **[決定]** を押して、さらに「はい」を選びます。 [ダビングリスト（☞ 54 ページ）に “ ” が表示] －画面サイズは 4:3、ハイブリッド VBR 設定（☞ 63 ページ）は「ノーマル」になります。 －二重放送の音声は「二重放送音声記録」（☞ 63 ページ）であらかじめ選んでください。 ● 切

メニュー	設定項目	設定内容　（下線部はお買い上げ時の設定です。）
ディスク	**野球延長設定**	→ **[決定]** を押してさらに設定します。
	野球延長 「入」に設定すると、番組表に延長情報を含む番組と同じチャンネルのそれ以降に放送される番組を予約録画する際、自動的に録画時間を延長します。（☞ 35 ページ）	● 入　● 切 —予約登録時の設定ではなく、予約録画開始時点での設定が有効となります。
	延長時間 延長録画を何分行うかを設定します。	● 30 分　● 60 分 —通常は、番組の最大延長時間に合わせて最大 60 分、録画を延長します。番組表に最大何分延長するかの情報が含まれていない場合（例：試合終了まで放送延長の場合など）のみ、ここで設定された時間分、延長録画を行います。
映像	**3 次元 Y ／ C**	● 入：受信映像の細かい模様のズレを抑える ● 切：動きの速い映像を録画するとき、残像現象を軽減する
	ハイブリッド VBR （☞ 67 ページ「VBR」）	● アドバンス：解像度を自動で切り換え、ブロック状ノイズを軽減して VBR 方式で記録する HDD RAM ● ノーマル　：解像度を固定し、素材の解像度を落とさず VBR 方式で記録する
	スチルモード 一時停止時の画像の表示方法が選べます。（☞ 66 ページ「フレーム／フィールド」）	● オート ● フィールド：動きのある映像や“オート”時にブレが生じるとき ● フレーム　：“オート”時に細かい絵柄などが見えにくいとき
	シームレス再生 プレイリストのチャプターのつなぎ目を再生する状態が選べます。	● 入：なめらかに再生（早見再生中やチャプターの音声が異なる場合は働きません。また、位置がずれることがあります。） ● 切：精度良く再生（つなぎ目で画像が一瞬止まる場合があります。）
	外部入力 NR テープからのダビング時に、ノイズを減らして高画質で記録します。	● 自動：テープからの入力かどうかを自動判別して映像処理を行う ● 入　：テープ以外も含む外部入力に対して常に映像処理を行いたいとき ● 切　：映像処理を行わず、入力信号のまま記録したいとき [「入」や「自動」で映像処理を行っているときは、3 次元 Y ／ C（☞ 上記）は働きません。]
音声	**早送り時の音声と 1.3 倍速再生**	● 入：早送り 1 速時に音声が聞こえる ● 切：聞こえない［早見再生（☞ 40 ページ）はできません。］ 設定にかかわらず音声が聞こえるディスクがあります。
	音声のダイナミックレンジ圧縮 DVD-V 小音量でもセリフを聞き取りやすくします。	● 入：(ドルビーデジタルのみ働きます)　● 切
	二重放送音声記録 二重放送の音声を選びます。 ● DVD-R にダビングする場合 ● LPCM で録画／ダビングする場合	● 主音声　● 副音声
	デジタル出力	→ **[決定]** を押して、さらに設定します。
	PCM ダウンサンプリング変換 サンプリング周波数 96 kHz または 88.2 kHz で収録された音声を 48 kHz または 44.1 kHz に変換する（入）かしない（切）かを選べます。	● 入：96 kHz または 88.2 kHz に対応していない機器と接続するとき ● 切：96 kHz または 88.2 kHz に対応した機器と接続するとき （176.4 kHz 以上の信号や著作権保護処理がされているディスクの出力は、設定にかかわりなく 48 kHz または、44.1 kHz に変換されます。）
	Dolby Digital ドルビーデジタルの信号を、接続した機器側で処理を行う“Bitstream”で出力するか、“PCM (2ch)”で出力するかを設定します。	● Bitstream：ドルビーデジタルロゴのある機器に接続するとき ● PCM　：ドルビーデジタルロゴのない機器に接続するとき 正しく設定しないと雑音が発生し、耳を傷めたり、スピーカーを破損する恐れがあるほか、MD などに正しく録音できません。
	DTS DTS の信号を、接続した機器側で処理を行う“Bitstream”で出力するか、“PCM (2ch)”で出力するかを設定します。	● Bitstream：DTS デジタルサラウンドロゴのある機器に接続するとき ● PCM　：DTS デジタルサラウンドロゴのない機器に接続するとき DOLBY DIGITAL ドルビーデジタル DIGITAL dts SURROUND DTS デジタルサラウンド
	記録音声モードの設定〔XP 時〕 録画モードが XP 時に、記録する音声の種類が選べます。(XP での録画時やダビング時に働きます。)	● Dolby Digital（☞ 67 ページ） ● LPCM（☞ 67 ページ）： ー画質は少し下がります。 ー XP 以外の録画モードでは、「Dolby Digital」になります。 ー二重放送の音声は「二重放送音声記録」（☞上記）であらかじめ選んでください。

（次ページへつづく）

初期設定を変える（つづき） 初期設定一覧

ﾒﾆｭｰ	設定項目		設定内容　（下線部はお買い上げ時の設定です。）
画面設定	**オンスクリーン表示〔オート〕** 操作時の表示をテレビ画面に自動で表示します。		● <u>入</u>　● 切（表示しない）
	ブルーバック 受信信号が弱いときに画面背景を表示しないようにできます。		● <u>入</u>　● 切（表示しない）
	FL ディマー 表示窓の明るさを調節します。「オート」にすると、電源「切」時の消費電力が約 0.9 W になります。		● <u>常時 明</u>　● 常時 暗 ● オート：再生中は暗くなり、電源「切」時は全て消灯、ボタン操作時に一時的に明るくなります。
接続	**接続する TV**（☞ 17 ページ）		● <u>4：3　インターレース（525i）</u>　● 4：3　プログレッシブ（525p）対応 ● 16：9　インターレース（525i）　● 16：9　プログレッシブ（525p）対応
	TV アスペクト（4：3）設定 4：3 テレビでの、16：9 映像の映し方を選べます。	DVD-Video	● <u>パン＆スキャン</u>：左右の切れた映像（パン＆スキャン再生ができないソフトは、レターボックスで再生します。） ● レターボックス：上下に帯のある映像
		DVD-RAM	● スルー：録画された映像の縦横比　● パン＆スキャン：左右の切れた映像 ● <u>レターボックス</u>：上下に帯のある映像

言語番号一覧

アイスランド	:7383	オランダ	:7876	ジャワ	:7487	ドイツ	:6869	ベンガル	
アイマラ	:6588	カザフ	:7575	スウェーデン	:8386	ナウル	:7865	(バングラ)	:6678
アイルランド	:7165	カシミール	:7583	スロバキア	:8375	日本語	:7465	ペルシャ	:7065
アゼルバイジャン	:6590	カタロニア	:6765	スロベニア	:8376	ネパール	:7869	ポーランド	:8076
アッサム	:6583	ガリチア	:7176	スワヒリ	:8387	ノルウェー	:7879	ポルトガル	:8084
アファル	:6565	韓国（朝鮮）語	:7579	スンダ	:8385	ハウサ	:7265	マオリ	:7773
アフリカーンス	:6570	カンナダ	:7578	スペイン	:6983	ハンガリー	:7285	マケドニア	:7775
アブハジア	:6566	カンボジア	:7577	ズールー	:9085	バシキール	:6665	マライ（マレー）	:7783
アムハラ	:6577	キルギス	:7589	セルビア	:8382	バスク	:6985	マラッタ	:7782
アラビア	:6582	ギリシャ	:6976	セルボクロアチア	:8372	パシュト	:8083	マラヤーラム	:7776
アルバニア	:8381	クルド	:7585	ソマリ	:8379	パンジャブ	:8065	マルタ	:7784
アルメニア	:7289	クロアチア	:7282	タイ	:8472	ヒンディー	:7273	マダガスカル	:7771
イタリア	:7384	グアラニー	:7178	タタール	:8484	ビハール	:6672	モルダビア	:7779
イディッシュ	:7473	グジャラト	:7185	タミル	:8465	ビルマ	:7789	モンゴル	:7778
インターリングア	:7365	グリーンランド	:7576	タガログ	:8476	フィジー	:7074	ヨルバ	:8979
インドネシア	:7378	グルジア	:7565	タジク	:8471	フィンランド	:7073	ラオ	:7679
ウェールズ	:6789	ケチュア	:8185	チェコ	:6783	フェロー	:7079	ラテン	:7665
ウォロフ	:8779	ゲール		中国語	:9072	フランス	:7082	ラトビア	
ヴォラピュック	:8679	(スコットランド)	:7168	チベット	:6679	フリジア	:7089	(レット)	:7686
ウクライナ	:8575	コーサ	:8872	ティグリニア	:8473	ブータン	:6890	リトアニア	:7684
ウズベク	:8590	コルシカ	:6779	テルグ	:8469	ブルガリア	:6671	リンガラ	:7678
ウルドゥー	:8582	サモア	:8377	デンマーク	:6865	ブルターニュ	:6682	ルーマニア	:8279
英語	:6978	サンスクリット	:8365	トウイ	:8487	ヘブライ	:7387	レトロマンス	:8277
エストニア	:6984	ショナ	:8378	トルクメン	:8475	ベトナム	:8673	ロシア	:8285
エスペラント	:6979	シンド	:8368	トルコ	:8482	ベロルシア			
オーリヤ	:7982	シンハラ	:8373	トンガ	:8479	(白ロシア)	:6669		

主な仕様

この仕様は、性能向上のため変更することがあります。

待機時消費電力：
約 2.3 W※1（電源「切」時）
〔約 2.6 W（時刻表示点灯時）約 0.9 W（時刻表示消灯時）

項目	仕様
電源	AC 100 V　50 ／ 60 Hz
消費電力	DMR-E330H 約 41 W　DMR-E220H 約 40 W
外形寸法（幅×奥行×高さ）	430 mm × 302 mm × 79 mm
質量	約 4.8 kg
許容周囲温度	＋ 5 ～ 40 ℃
許容相対湿度	10 ～ 80% RH（結露なきこと）
記録可能なディスク	● DVD-RAM： 4.7 GB ／ 9.4 GB、2.8 GB 4.7 GB Ver.2.1/3X-SPEED DVD-RAM Revision 1.0 4.7 GB Ver.2.2/5X-SPEED DVD-RAM Revision 2.0 ● DVD-R： 4.7 GB、1.4 GB for General Ver.2.0 4.7 GB for General Ver.2.0/4X-SPEED DVD-R Revision 1.0 4.7 GB for General Ver.2.x/8X-SPEED DVD-R Revision 3.0
記録方式	● DVD-RAM：DVD ビデオレコーディング規格準拠 ● DVD-R：DVD ビデオ規格準拠
記録時間	（4.7 GB ディスク使用時） 最大 8 時間 XP：約 1 時間、SP：約 2 時間、 LP：約 4 時間、EP：約 8 時間または約 6 時間 （内蔵 HDD 使用時） DMR-E330H 最大 443 時間 XP：約 55 時間、SP：約 111 時間、 LP：約 222 時間、 EP：約 443 時間または約 333 時間 DMR-E220H 最大 284 時間 XP：約 36 時間、SP：約 70 時間、 LP：約 138 時間、 EP：約 284 時間または約 212 時間
再生可能なディスク	● DVD-RAM　● DVD-R　● DVD-Audio ● DVD-Video　● CD-DA（音楽用 CD） ● VCD（ビデオ CD） ● CD-R/RW（MP3、CD-DA、VCD フォーマットのディスク）
ドライブ	高速対応ドライブ （DVD-R 最大 8 倍速、DVD-RAM 5 倍速記録対応） 最大 64 倍速ダビング [EP(8H) モード時、HDD → DVD-R※2] （1 時間番組を最短 56 秒でダビング） ディスク 1 枚なら約 8.7 分でまるごとダビング
内蔵 HDD 容量	DMR-E330H 250 GB　DMR-E220H 160 GB
時計	クォーツ制御　24 時間表示　デジタル表示
プログラム数	1 カ月　64 プログラム
停電保証期間	約 5 年

■映像方式

項目	仕様
記録圧縮方式	MPEG2（Hybrid VBR）
映像入力	入力端子：3 系統 入力レベル：1.0 Vp-p（75 Ω）
S 映像入力	入力端子：3 系統 Y 入力レベル：1.0 Vp-p（75 Ω） C 入力レベル：0.286 Vp-p（75 Ω）
映像出力	出力端子：2 系統 出力レベル：1.0 Vp-p（75 Ω）
S 映像出力	出力端子：2 系統 Y 出力レベル：1.0 Vp-p（75 Ω） C 出力レベル：0.286 Vp-p（75 Ω）
D 端子映像出力	出力端子：1 系統 ● D1/D2 端子 （525i：Y、CB、CR ／ 525p：Y、PB、PR） Y 出力レベル：1.0 Vp-p（75 Ω） PB/CB 出力レベル：0.7 Vp-p（75 Ω） PR/CR 出力レベル：0.7 Vp-p（75 Ω）

■音声方式

項目	仕様
記録・再生圧縮方式	Dolby Digital：2 ch 記録 リニア PCM（XP モードのみ切り換え可）：2 ch 記録
アナログ入力	入力端子：3 系統、LINE 基準入力：309 mVrms 入力レベル FS：2 Vrms（1 kHz、0 dB、47 k Ω）
アナログ出力	出力端子： ● 2 ch 出力（ミックス音声）：2 系統、LINE 基準出力：309 mVrms 出力レベル FS:2 Vrms（1 kHz、0 dB、10 k Ω負荷）
デジタル出力	出力端子：1 系統、光コネクター （PCM、ドルビーデジタル、DTS 対応）

■テレビジョン方式

項目	仕様
映像方式	NTSC 方式　525 本　60 フィールド
アンテナ受信入力	VHF：1 ～ 12 CH　75 Ω　UHF：13 ～ 62 CH　75 Ω CATV：C13 ～ C63 CH　75 Ω

■カード機能

静止画（JPEG、TIFF）

項目		
スロット	SD メモリーカード	PC カード（TYPE II、前面入力）
対応カード	SD メモリーカード※3 マルチメディアカード	PC カード（PC カードスタンダードに準拠したメモリーカード）、PC カードアダプター（SD メモリーカード※3、マルチメディアカード、コンパクトフラッシュ、スマートメディア、メモリースティック、xD ピクチャーカード、マイクロドライブ）、モバイルハードディスク
対応フォーマット	FAT12、FAT16	
画像ファイル形式	● JPEG ベースライン方式 [DCF(Design rule for Camera File system) 準拠] ● TIFF（非圧縮 RGB 点順次）対応　● DPOF 対応	
画素数	34 × 34 ～ 6144 × 4096 サブサンプリング　4：2：2、4：2：0	
解凍時間※4	約 7 秒（200 万画素、JPEG）	

※ 1 VTR の省エネ法に定める計算式による待機時消費電力値を示す。
※ 2 4.7 GB for General Ver.2.x/8X-SPEED DVD-R Revision 3.0 ディスク使用時。
※ 3 miniSD™ カードを含む（miniSD™ アダプター装着時）。
※ 4 解凍時間は使用環境（ファイル数・圧縮率など）によって多少長くなることがあります。

音のエチケット

楽しい音楽も時と場所によっては気になるものです。特に静かな夜間には窓を閉めたり、ヘッドホンをご使用になるのも一つの方法です。

音のエチケット
シンボルマーク

用語解説

サムネイル
複数の画像を一覧表示するために縮小された画像のことです。

サンプリング周波数
サンプリングとは、音の波（アナログ信号）を一定時間の間隔で刻み、刻まれた波の高さを数値化（デジタル信号化）することです。１秒間に刻む回数をサンプリング周波数といい、この数値が大きいほど原音に近い音を再現できます。

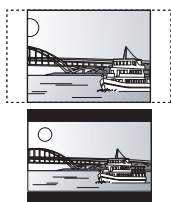
ダイナミックレンジ
機器が出すノイズにうもれてしまわない最小音と、音割れしない最大音との音量差のことです。ダイナミックレンジを圧縮すると、最小音と最大音の音量差を小さくすることで、小音量でもセリフなどを聞き取りやすくできます。

ダウンミックス
ディスクに収録されたマルチチャンネル（サラウンド）の音声を２チャンネルなどに混合することです。5.1 チャンネルの DVD をテレビ内蔵のスピーカーで再生するときなどは、ダウンミックスされた音声が出力されています。
DVD オーディオには、ダウンミックスが禁止されたディスクがあります。ダウンミックスが禁止された曲は、本機では正常に再生できません。

ドライブ
本機では、ハードディスク（HDD）、ディスク（DVD）、SD カード（SD）、PC カード（PC）のことです。データの読み書きを行います。

パン＆スキャン／レターボックス
DVD ビデオの多くは、ワイドテレビ画面（画面の横縦比が 16：9）を前提に制作されているため、横縦比が４：３のテレビ画面に映し出そうとすると、画面におさまらなくなります。4:3 のテレビに映し出すには２つの方法があります。

パン＆スキャン：
映像の左右をカットして、
画面全体に映し出します。

レターボックス：
画面の上下に黒い帯を入れて、
４：３の画面で 16：9 の映像を
再現します。

ファイナライズ
録音・録画された CD-R、CD-RW や DVD-R などを再生対応機器で再生できるように処理すること。本機では DVD-R のファイナライズが可能です。
ファイナライズすると再生専用ディスクとなり、記録（ダビング）や編集ができなくなります。

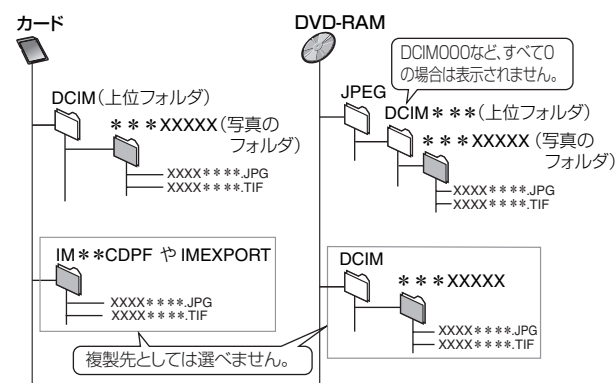
フィルム素材／ビデオ素材
一般的に、DVD ソフトの映像情報にはフィルム素材とビデオ素材があります。本機は、DVD ソフトに記録された映像の素材を判別し、それぞれに最適な方法でプログレッシブ出力に変換します。

- **フィルム素材**
  フィルムのイメージが 24 コマ／秒または 30 コマ／秒で記録されているもの（映画撮影のフィルムは 24 コマ／秒で記録されています。）
- **ビデオ素材**
  映像情報が 60 フィールド／秒で記録されているもの

フォーマット
録画前の DVD-RAM などを録画機器で録画できるように処理すること。初期化ともいいます。本機では HDD、DVD-RAM、SD カード、PC カードのフォーマットができます。フォーマットすると、それまでに記録していた内容はすべて消去されます。

フォルダ
ハードディスクやメモリーカードなどで、データをまとめて保管するための場所のことです。本機では、写真（JPEG、TIFF）の保管場所を表します。

本機で表示されるフォルダ構造例

：表示されるフォルダ　＊：数字　X：半角文字

- フォルダ名やファイル名を本機以外で入力した場合は、正しく表示されなかったり、再生や編集ができなくなることがあります。

フレーム／フィールド
フレームとは、テレビの１枚の画面のことです。１フレームはフィールドと呼ばれる２枚の画面からなっています。

フレーム　＝　フィールド　＋　フィールド

- フレームスチルのときは、２枚のフィールドの間でブレを生じることがありますが、画質は良くなります。
- フィールドスチルのときは、情報量が少ないため画像は少し粗くなりますが、ブレを生じません。

プログレッシブ／インターレース
従来の映像信号（NTSC）は 525i（i：インターレース = 飛び越し走査）といわれるのに対し、その 525i 信号の倍の走査線数を持つ高密度な映像信号を 525p（p：プログレッシブ = 順次走査）といいます。プログレッシブでは DVD ソフト本来の高精細映像を再現できます。
プログレッシブ映像を楽しむには、対応テレビが必要です。

プロテクト
記録した内容を誤って消してしまわないように、書き込みや消去の禁止を設定することです。

レコーダー１、レコーダー２
一般に DVD レコーダーは次のような仕組みで録画します。
チューナーでテレビ放送を受信し、エンコーダーと呼ばれる回路を使って映像と音声を DVD 規格のデータ形式に変換し、ディスクに書き込みます。
本機はチューナーとエンコーダーの組み合わせを２組搭載しており、２つの放送を同時に DVD 規格のデータ形式に変換することができます。本機１台に DVD レコーダーが２台内蔵されているかのように働きます。
本機では、この「チューナーとエンコーダーの組み合わせ」を「レコーダー１」、「レコーダー２」と呼んでいます。

Ⓑ Bitstream（ビットストリーム）
圧縮され、デジタル信号に置き換えられた信号です。AV アンプなどに搭載されたデコーダーにより、5.1 チャンネルなどのマルチチャンネル音声信号に戻されます。

Ⓒ CPRM (Content Protection for Recordable Media)
デジタル放送の「1 回だけ録画可能」な番組に対する著作権保護技術のことです。「1 回だけ録画可能」な番組は、CPRM に対応した機器とディスクでのみ録画できます。

Ⓓ D1/D2 映像出力
S 映像よりもさらに鮮明な映像を得ることができます。また、本機はプログレッシブ映像出力（525p）にも対応しているため、525i 信号の映像よりも高密度な映像が楽しめます。

Dolby Digital（ドルビーデジタル）
ドルビー社の開発したデジタル音声の圧縮方式です。ステレオ（2 チャンネル）はもちろん、マルチチャンネル音声にも対応しており、大量の音声データを効率よくディスクに収めることができます。本機で録画すると、通常はドルビーデジタル（2 チャンネル）で記録されます。

DPOF (Digital Print Order Format)
デジタルカメラなどで撮影した静止画を、写真店や家庭用プリンタでプリントする枚数などの設定を標準化した規格です。

DTS (Digital Theater Systems)
多くの映画館で採用されているマルチチャンネルシステムです。チャンネル間のセパレーションも良く、リアルな音響効果が得られます。

Ⓔ EPG (Electronic Program Guide)
テレビやパソコン、携帯電話の画面上に番組表を表示するシステムのことです。テレビ電波やインターネットを利用してデータを送信します。本機はテレビ電波を利用した方式に対応しており、番組表を使って予約録画などができます。

Ⓗ HDD（ハードディスクドライブ）
パソコンなどで使われている大容量データ記憶装置の一つです。表面に磁気体を塗った円盤（ディスク）を回転させ、磁気ヘッドを近づけて大量のデータの読み書きを高速で行います。

Ⓘ Ir システム
チューナーなどから予約録画などの信号を、録画機器のリモコン受信部に送ることで、連動操作する機能です。当社製チューナーまたはチューナー内蔵テレビの Ir システムが、DVD レコーダーに対応している場合、Ir システムを使って本機を操作できます。チューナーなどの説明書をご覧ください。

Ⓙ JPEG（Joint Photographic Experts Group）
カラー静止画を圧縮、展開する規格の一つです。
デジタルカメラなどで保存形式として JPEG を選ぶと、元のデータ容量の 1/10 ～ 1/100 に圧縮されますが、圧縮率の割に画質の低下が少ないのが特長です。

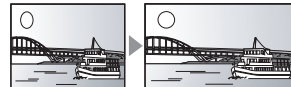
Ⓛ LPCM (リニア PCM)
CD などで使われている、圧縮せずにデジタルに置き換えられた音声信号です。本機では、XP モードで録画するときに選べます。

Ⓜ MP3（MPEG Audio Layer 3)
元の音質をあまり損なうことなく情報量を 10 分の 1 程度に圧縮できる音声圧縮方式です。本機では、パソコンなどで CD-R や CD-RW に記録した MP3 方式の音声を再生できます。

Ⓟ PBC (Playback control)
ビデオ CD を再生する方式のひとつで、表示されるメニュー画面を見ながら、見たい画面や情報を選ぶことができます。（本機は、バージョン 2.0 および 1.1 に対応しています。）

Ⓢ S 映像出力
映像信号をカラー（C）信号と輝度（Y）信号に分離してテレビに伝えるため、より鮮明な画像を得られます。本機は自動的にワイドテレビの画面設定を切り換える S1/S2 規格に対応していますので、テレビの S 映像入力端子の種類にあわせて、信号が出力できます。

■ S1 映像信号
4：3 に圧縮されたワイドソフトを自動的に 16：9 のサイズに戻して映します。

ディスク内の映像　画面の映像

■ S2 映像信号
S1 の機能に加え、レターボックスのソフトを自動的にワイド画面いっぱいに映し出します。

ディスク内の映像　画面の映像

Ⓣ TIFF（Tag Image File Format)
カラー静止画を圧縮、展開する規格の一つです。デジタルカメラなどでは、高画質の画像を記録するために多く用いられます。

Ⓥ VBR (Variable bitrate)
映像の情報量や複雑さに合わせて圧縮率を変化させる記録方式です。

お手入れ・ディスクやカードの取扱い

お手入れ

■録画／再生用レンズが汚れたとき

長期間使用すると、レンズにほこりなどが付着し、正常な録画・再生ができなくなることがあります。
使用環境や回数にもよりますが、約 1 年に一度、DVD-RAM/PD レンズクリーナー（☞ 16 ページ）でほこりなどの除去をおすすめします。使いかたは、レンズクリーナーの説明書をお読みください。

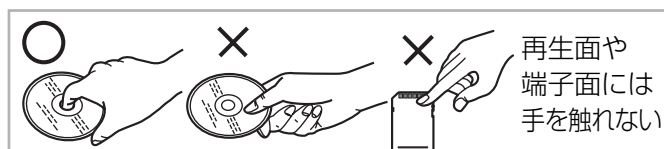
- クリーニング中に音がすることがありますが故障ではありません。

■本体が汚れたとき

柔らかい布でふいてください。

- アルコールやシンナーは使わないでください。
- 化学ぞうきんをご使用の際は、その注意書に従ってください。

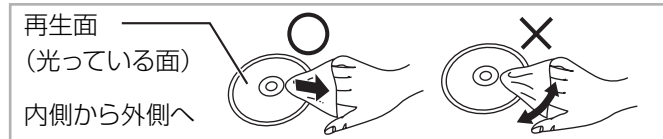
ディスクやカードの取扱い

■持ちかた

■汚れたときや、つゆがついたときは

RAM DVD-R

- 必ず専用の DVD-RAM/PD ディスククリーナー（☞ 16 ページ）を使用してください。
  使いかたは、ディスククリーナーの説明書をお読みください。
- 布や CD 用クリーナーなどは、絶対に使わないでください。

DVD-A DVD-V CD VCD

水を含ませた柔らかい布でふき、あとはからぶきしてください。
推奨品：クリーニングクロス（☞ 16 ページ）

■取扱い上のお願い

ディスク、カードの破損や、機器の故障の原因になりますので、次のことを必ずお守りください。

- ディスクにシールやラベルを貼らない
  （ディスクにそりが発生したり、回転時のバランスがくずれて使用できないことがあります。）
- 鉛筆やボールペンなどで書き込みをしない
- レコードクリーナーやシンナー、ベンジン、アルコールでふかない
- 傷つき防止用のプロテクターなどは使わない
- カード裏の端子部にごみや水、異物などを付着させない
- 以下のディスクを使わない
  — シールやラベルがはがれたり、のりがはみ出しているディスク（レンタルディスクなど）
  — そっていたり、割れたりひびが入っているディスク
  — ハート型など、特殊な形のディスク

- 次のような場所に置かない
  — 直射日光の当たるところ
  — 湿気やほこりの多いところ
  — 暖房器具の熱が直接当たるところ
  — 静電気や電磁波が発生するところ

Q & A（よくあるご質問）

	Q（質問）	A（回答）	ページ
設置／接続	ドルビーデジタルや DTS のマルチチャンネル音声を楽しみたいが、どのような機器が必要か	● マルチチャンネル音声は本機だけでは楽しめません。光デジタルケーブルで、デコーダー（ドルビーデジタルやＤＴＳ）搭載アンプなどを接続してください。 ● 本機では DVD オーディオ再生が 2 チャンネルのため、ＤＶＤオーディオはマルチチャンネル音声では楽しめません。	16 —
	ヘッドホンやスピーカーを直接つなげるか	● 本機には直接接続できません。アンプなどを通して接続してください。	16
	テレビに S 端子、D 端子とコンポーネント端子があるが、どれに接続したらいいか	● コンポーネントや D 端子は、DVD に記録されたままの状態で信号を出力するため、S 端子より、さらに忠実に色を再現します。	13
	プログレッシブ映像を楽しむにはどんなテレビが必要か	● 当社製の D2、D3、D4 のいずれかの入力端子のあるテレビであれば、対応しています。テレビの説明書をご覧ください。	—
	地上デジタル／ BS ／ CS チューナーを接続できるか	● 外部入力（L1 ～ L3）に接続できます。	14
	別の地域でも使えるか	● 本機は日本国内専用で、東日本、西日本に関係なく使えます。海外では使用できません。	—

	Q（質問）	A（回答）	ページ
ディスク	海外で買ったDVDビデオやDVDオーディオ、ビデオCDは再生できるか	●映像方式がNTSCであれば再生できます。 ●DVDビデオは、リージョン番号が「ALL」もしくは「2」を含んでいなければ再生できません。ディスクのジャケットをご確認ください。	— 8
	リージョン番号がないDVDビデオは再生できるか	●DVDビデオのリージョン番号はディスクが規格に適合していることも表します。リージョン番号がない場合は再生できません。	—
	DVD-RやDVD-RWは使えるか	●DVD-Rに直接録画することはできません。DVD-Rに番組を記録するには、HDDからダビングしてください。高速記録対応のDVD-Rも使用できます。 ●ファイナライズしたDVD-Rは再生のみできます。 ●DVD-RWは使用できません。	52 — —
	CD-RやCD-RWは使えるか	●CD-DA、MP3、ビデオCDのいずれかの規格で記録後、ファイナライズされた音楽用CD-R、CD-RWが再生できます。 ●本機はCD-RやCD-RWには記録できません。	— —
録画や録音	ビデオやDVDから録画できるか	●市販されているほとんどのDVDやビデオタイトルは、録画禁止処理がされています。その場合は録画できません。	—
	本機で記録（ダビング）したDVD-Rは他の機器で再生できるか	●本機でダビングしたDVD-Rを本機で「ファイナライズ」すると、DVD-R再生対応機器で再生できます（ただし、すべての機器で再生保証するものではありません）。また、記録状態によって再生できない場合があります。	61
	ディスクに高速でダビングできるか	●高速記録対応のディスクを使用すると、DVD-Rに最大64倍速、DVD-RAMに最大40倍速でダビングできます。	53
	本機でデジタル信号を録音できるか	●本機のデジタル音声端子は出力のみのため、デジタル信号では録音できません。	—
	本機からデジタル信号のままMDなどに録音できるか	●デジタル信号（PCM）で録音できます。DVDの音声を録音する場合、「デジタル出力」を以下のように設定してください。 "PCMダウンサンプリング変換"："入"、"Dolby Digital"："PCM"、"DTS"："PCM" （ただし、ディスクがデジタル信号での録音を許可していることと、録音側の機器がサンプリング周波数48 kHzに対応していることが必要です。） ●MP3信号は録音できません。	63 —
地上デジタル・CS・BS放送	地上デジタル・CS・BSの放送を録画できるか	●地上デジタル・BS・CSのチューナーなどを本体の外部入力（L1～L3）に接続し、チャンネルでL1～L3を選ぶと録画できます。 ●有料放送は放送会社との受信契約が必要です。 ●デジタル放送には、著作権保護のため、「1回だけ録画可能」のコピー制御信号が加えられます。このような映像を録画するには、HDDを使用するか「CPRM」対応のDVD-RAMが必要です。ディスクのジャケットなどで確認してください。また、録画したこれらの映像は複製できません。 ●デジタルハイビジョン画質での録画はできません。 ●チューナーが予約待機できる場合、「外部入力自動録画」で録画できます。 ●チューナーのIrシステムがDVDレコーダーに対応している場合は、Irシステムを使って録画することができます。（接続した機器の説明書をご確認ください。）	14, 29 — — — 31 —
	BSアナログのハイビジョン放送は録画できるか	●M-Nコンバーター内蔵の機器を本体の外部入力（L1～L3）に接続し、チャンネルでL1～L3を選ぶと録画できます。ただし、ハイビジョン画質では録画できません。	14, 29
どっちも録り	2番組同時録画（どっちも録り）の仕組みがわからない	●本機が従来品と異なるのは、レコーダー1、2が選択できるという点です。それぞれが別のチャンネルを受信することができるため、2番組同時録画が可能です。	28, 66
	レコーダー1とレコーダー2で録画した内容は、録画先で区別されるのか	●区別されません。レコーダー1、レコーダー2のどちらで録画したかに関係なく、録画を開始した順にHDDまたはDVD-RAMに記録されます。	—
	再生時にレコーダー1、2を指定する必要があるか	●レコーダー1、2どちらが選ばれていてもかまいません。再生したい番組が記録されているドライブ（HDD、DVD）を選択してください。 ●録画中の番組を再生（追っかけ再生）する場合のみ、レコーダーを指定する必要があります。番組を録画中のレコーダーに切り換えてください。	— 32
	DVD-RAMに2番組を同時に録画できるか	●できません。HDDに2番組を同時に録画するか、HDDに1番組、DVD-RAMに1番組を同時に録画することが可能です。	—

著作権など

エラーメッセージ

テレビ画面	調べるところ・原因・対策	ページ
異常が発生しました 決定ボタンを押してください	●［決定］を押すと、復旧動作を行います。復旧動作中（表示窓に“SELF CHECK”表示中）は操作できません。	—
ディスクが入っていません	●ディスクが裏返しになっていませんか。	—
（対応）カードが入っていません	●カードが入っていません。対応したカードを入れたのに表示された場合は、本体の電源を切り、カードを入れ直してください。 ●カードのフォーマットが異なっています。	9、44 9
記録できないディスクが入っています このディスクは規定のフォーマットがされていません	●DVD-RAM 以外のディスクが入っています。 ●フォーマットされていない DVD-RAM が入っています。	— 60
（ディスクなどが）いっぱいで記録できません 番組数がいっぱいで記録できません ダビング先の容量が足りません	●不要な番組（タイトル）や写真を消去してください。（DVD-R は番組を消去しても残量は増えません。） ●新しいディスクやカードを使ってください。	41、45、47、50、60 —
レコーダー（数字）※は録画中のため実行できません ※（数字）は１～２のいずれかを表示	●録画中のレコーダーが選択されています。[レコーダー選択] を押して、録画中でないレコーダーに切り換えてください。	29
DVD には録画は１つしかできません	●すでに DVD-RAM に録画中です。[HDD] を押して、録画先ドライブを切り換えてください。	29
１回だけ録画可能な番組は、１つしか録画できません	●録画中の番組と、これから録画しようとしている番組が、どちらも「１回だけ録画可能」な番組です。「１回だけ録画可能」な番組を２つ同時に録画することはできません。	—
録画を正常に終了できませんでした	●録画禁止の番組のため、録画できません。 ●ディスクの残量がなくなっていませんか。 ●最大番組数を超えていませんか。 ●「１回だけ録画可能」な番組を２つ同時に録画することはできません。	— — 29 —
ディスクへの書き込みができません ディスクを確認してください フォーマットできません	●ディスクに傷や汚れがありませんか。 ●マイクロドライブやモバイルハードディスクは、本機でフォーマットできません。	68 —
ディスクを交換してください	●ディスクに異常が発生した恐れがあります。[▲] を押して、ディスクを取り出してください（電源が切れます）。ディスクに傷や汚れがないか確認してください。	68
ホスト局が設定されていません 番組データは未取得です	●チャンネルと番組表設定を設定してください。	18
この放送局の番組データは取得できません	●「G ガイド地域」の設定に対応していない放送局ではありませんか。 ●放送局名が正しく設定されているか、「マニュアルチャンネル設定」で確認してください。	22 24
⃠	●ディスクまたは本機がその操作を禁止しています。	—
再生できません	●非対応のディスク（映像方式が異なるディスクなど）が入っています。	—
本機では再生できません	●非対応の画像を再生しようとしました。 ●本体の電源を切り、カードを入れ直してください。	— 44
フォルダがありません	●本機で対応したフォルダがありません。	66

本体表示窓	調べるところ・原因・対策	ページ
NO READ	●ディスクに汚れや傷が付いているため、録画や再生、編集できません。 ●DVD-RAM/PD レンズクリーナーでの作業が終了しましたので[▲]を押して取り出してください。	68 —
SELF CHECK	●停電または、動作中に電源コードが抜けたため、復旧動作中です。表示が消えれば使えます。	—
UNSUPPORT	●本機で録画や再生できないディスクが入っています。	8
HARD ERR	●電源を入れ直しても症状が変わらない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。	—
HDD SLP	●HDD の寿命を延ばすため、休止状態になりました。[HDD] を押すと HDD が起動します。	7
PROG FULL	●すでに 64 件の予約がされています。不要な予約を消してください。	37
U12 REMOTE(数字) ※ ※（数字）は１～３のいずれかを表示	●本体とリモコンのリモコンモードが違っています。 U12 REMOTE 1 ― この数字のボタンと［決定］を同時に 2 秒以上押したままにしてください。	26
U14	●本体の内部温度が上昇しています。 安全のため動作停止中です。表示が消えるまで（約 30 分間）お待ちください。 できるだけ風通しのよいところに設置し、冷却ファンの周りを空けてください。	—
U99	●本体が正常に動作しません。本体の［電源］（⏻/I）を押し、電源を入／切してください。	—

故障かな !?

故障かな？と思ったら以下の項目を確かめてください。
それでも直らないときや、症状が載っていないときはお買い上げの販売店にご連絡ください。

次のような場合は、故障ではありません
- 周期的なディスクの回転音がする
- 早送り／早戻しすると映像が乱れる
- HDD 休止時に音がする
- 気象条件が悪いため、受信映像が乱れる
- BS/CS 放送の一時的な休止による受信障害
- 休止中の反応が遅い

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
電源	電源が入らない	●電源プラグがコンセントから外れていませんか。 ●外部入力自動録画の待機中ではありませんか（“EXT Link”点灯）。 [外部入力自動録画] を押して解除してください（“EXT Link”消灯）。	— 31
	電源が自動的に切れる	●節電機能（「自動電源〔切〕」）が設定されていませんか。 ●安全装置が働いています。本体の［電源］（⏻/I）を押し、電源を入れてください。	62 —
表示	表示が暗い	●「FL ディマー」で明るさを変えてください。	64
	「0：00」が点滅している	●時刻を合わせてください。	27
	録画や再生時の時間表示が実際よりも少なく表示される	●録画や再生時の時間表示は、映像信号を基準に 1 秒を 0.999 秒（29.97 フレーム）としており、実際の録画時間より若干短くなりますが、実際の録画には影響ありません。（例）1 時間番組の時間表示は約 59 分 56 秒となります。	—
	残量が使用した量に比べて少なくなったり多くなったりする MP3 の再生時間が実際と違う	●残量表示は実際より増減することがあります。 ●DVD-R は番組を消去しても残量は増えません。 ●DVD-R にダビングや編集を 200 回以上繰り返すと残量が減ります。 ●早送り／早戻し中は、時間表示が正しく表示されないことがあります。	— — — —
テレビ画面や映像	接続後、テレビの映りが悪くなった	●分配器を使っていませんか。市販のブースターで改善できることがあります	—
	画面メッセージが出ない	●「オンスクリーン表示〔オート〕」が「入」になっていますか。	64
	ブルーバック（青い画面）にならない	●「ブルーバック」が「入」になっていますか。	64
	予約録画中の映像が映らない	●予約録画は電源の入切にかかわらず実行されます。予約録画の内容を確認するには、電源を「入」にしてください。	—
	地上デジタルや CS、BS 放送が映らない 有料番組やハイビジョン放送が見られない	●接続を確認してください。WOWOW などは、各放送局と契約が必要です。 ●本機ではハイビジョン放送は見られません。	12～15 —
	ハウリング（ピー）音が出る	●モニター出力付きテレビに接続してディスクを再生するときは、本機の入力をモニター出力が接続されている外部入力以外に切り換えてください。	—
	横：縦比 4:3 の画像が左右に伸びる 画面サイズがおかしい	●テレビの画面モードなどを使って調節してください。 調節できないときは「映像」メニューで「プログレッシブ」を「切」にしてください。 ●「接続する TV」「ワイドモード」「DVD-Video」「DVD-RAM」の設定を確認してください。	— 43 62、64
	再生時の映像に残像が多い	●「映像」メニューで「3 次元 NR」「インテグレイティッド DNR」を 0 にするか、「MPEG-DNR」を「切」にしてください。	43
	プログレッシブ出力で DVD ビデオを再生時に、映像の一部が瞬間的に二重にぶれて見える	●映像そのものの編集方法や、素材の状態に起因する症状ですが、インターレース出力では問題なく再生できます。「映像」メニューで「プログレッシブ」を「切」にしてください。	43
	画質調整が働かない	●映像によっては働かないことがあります。	—
	映像が出ない 映像が乱れる	●接続やテレビ側の入力切り換えを確認してください。 ●プログレッシブに対応していないテレビに接続していませんか。 本体の [■]（停止）と［レコーダー選択］を同時に 5 秒以上押してください。 ●ハイビジョン方式の端子に接続していませんか。音声が乱れたり、映らないことがあります。	12～15 — —
音声	音が出ない 音が小さい、おかしい 聞きたい音声が出ない	●接続・「デジタル出力」の設定を確認してください。アンプに接続している場合は、入力切り換えも確認してください。 ●音声選択が間違っていませんか。［音声］で正しい音声を選んでください。 ●以下の場合は「サラウンド」を切ってください。 －カラオケディスクなど、サラウンド効果が出ないディスクの場合 －二重放送の番組を再生する場合 ●ディスク側で音声の出力方法を制限されていませんか（表示窓に“D.MIX”が表示されないディスクなど）。マルチチャンネルのディスクには、ダウンミックスが禁止されているため、本機では正常に再生できないものがあります。ディスクのジャケットなどを確認してください。DVD-A ●初期設定「DVD-R 高速モード用録画」を「入」にして録画すると、主／副音声のどちらか一方しか記録されません。あとで DVD-R にダビングするつもりで録画する場合以外は「切」にしてください。	12～16、63 41 43 — 62
	音声が切り換えられない	●以下の場合は音声の切り換えができません。 －「DVD」を選択中、ディスクトレイに DVD-R が入っている場合 －録画モードが XP で、「記録音声モードの設定〔XP 時〕」が LPCM の場合 －「DVD-R 高速モード用録画」が「入」の場合 ●光デジタルケーブルでアンプと接続していませんか。「Dolby Digital」が「Bitstream」のときは切り換えできません。「PCM」に設定するか音声コードで接続してください。 ●ディスク制作者の意図により音声が切り換えられないディスクもあります。	— 16、63 —

（次ページへつづく）

故障かな！？（つづき）

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
ボタン操作	テレビが操作できない リモコンが働かない	●テレビのメーカー番号が異なっていませんか。 ●本体とリモコンのリモコンモードが異なっていませんか。 U12 REMOTE 1 ― この数字のボタンと［決定］を同時に2秒以上押したままにしてください。 ●電池が入っていますか。電池が切れていませんか。 ●リモコンと本体の間に障害物(ラックなどの色つきガラスも含む)がありませんか。 ●受光部に、日光などの強い光が直接当たっていませんか。	26 26 11 — —
	操作できない	●[HDD] や [DVD] などを間違って選んでいませんか。 ●レコーダー 1、2 を間違って選んでいませんか。 ●ディスクによっては一部操作ができません。 ●“U14”点灯時は本体内部温度が高くなっています。“U14”が消えるまで待ってください。 ●安全装置が働いている場合があります。本体の[電源]（⏻/I）を押し、電源を入／切してください。切れない場合は約 10 秒押したままにするか、電源プラグを抜き、約 1 分後に入れてください。	— — — — —
	HDD の起動が遅い	●HDD が休止状態になっていました (表示窓に“HDD SLP”と表示)。	7
	ディスクが取り出せない	●本機の故障が考えられます。電源「切」状態で、本体の［■］（停止）と［チャンネル ∧］を同時に約 5 秒間押したままにするとディスクトレイが開きます。ディスクを取り出し、お買い上げの販売店へご相談ください。	—
録画や予約、ダビング	録画できない ダビングできない	●ディスクが入っていますか。録画できないディスクが入っていませんか。 ●フォーマットされていない DVD-RAM が入っていませんか。 ●ディスクやカートリッジが書き込み禁止（プロテクト）になっていませんか。 ●録画制限のある番組を録画しようとしていませんか。 ●残量がない場合や、番組（タイトル）数が最大数になっている場合は録画できません。不要な番組（タイトル）を消去してください。 ●本機では DVD-R に直接録画することはできません。HDD からダビングしてください。ただし、ファイナライズ後の DVD-R にダビングすることはできません。 ●ディスクの出し入れや電源の入／切を 50 回以上繰り返した DVD-R はダビングや編集ができなくなることがあります。 ●本機で記録（ダビング）した DVD-R は他の当社製 DVD レコーダーで追記できない場合があります。	8 60 51 — 41、47、60 52 — —
	予約録画できない	●予約内容が間違っていませんか。予約録画の時間帯が 3 番組以上重なっていませんか。 ●“◴”が消灯していませんか。[◴]（タイマー切 / 入）を押してください（“◴”点灯）。 ●時刻が合っていますか。 ●高速ダビング中は 1 番組のみ HDD へ録画可能です。 ●「1 回だけ録画可能」の番組を2つ同時に録画することはできません。	37 33 27 — —
	2番組同時録画（どっちも録り）ができない	●すでに録画中のレコーダーが選択されていませんか。[レコーダー選択］を押して、録画中でないレコーダーに切り換えてください。 ●DVD-RAM に2番組同時録画しようとしていませんか。[HDD］を押して、ドライブを HDD に切り換えてください。 ●外部入力自動録画中は2番組同時録画はできません。 ●1 番組を録画中にぴったり録画はできません。 ●高速ダビング中は 1 番組のみ HDD へ録画可能です。 ●「1 回だけ録画可能」の番組を2つ同時に録画することはできません。	29 29 — — — —
	[■]（停止）を押しても、録画が停止しない	●レコーダー（1 か 2）、録画先ドライブ（HDD か DVD）が正しく選択されていますか。それぞれを止めたい録画が使用しているほうに合わせてから[■]（停止）を押してください。 ●外部入力自動録画のときは [外部入力自動録画] を押してください（“EXT Link”消灯）。	33 31
	終了後も予約内容が消えない	●毎日・毎週予約では予約内容が残ります。	36
	外部入力自動録画できない	●チューナーなどが、本機の外部入力 1（L1）に接続されていますか。	14
	録画した番組（タイトル）が消えた	●録画や編集中に、停電や電源コードが抜けるなどで電源が切れませんでしたか。番組が消えたり、ディスクが使えなくなることがあります。フォーマットする（HDD RAM）か、新しいディスクを使ってください。（当社では消えた番組や、使えなくなったディスクの補償はしません。）	60
	予約した番組と違う番組が録画されていた	● 予約録画時に野球延長設定が働くと、録画した番組（タイトル）の最初、または最後の部分に最大 60 分、予約番組の前後に放送された番組の内容が含まれる場合があります。編集機能でこの部分を消去してください。	47
	野球延長設定が働かない	●「野球延長」が「入」になっていますか。 ●番組表に延長情報が表示されない場合には働きません。 ●19 時より前に放送が終了する番組には働きません。 ●延長部分の録画中に3番組目の予約録画が始まる場合、延長部分の録画を途中で終了します。そういった番組は予約確認画面で「本編可」と表示されます。 ●野球延長設定は、最大で 60 分の録画時間延長が可能です。それ以上の延長放送を録画することはできません。	63 35 — 37 —
	DVD-R に高速モードでダビングできない	●録画時に「DVD-R 高速モード用録画」を「入」に設定しましたか。	62
	高速モードでのダビングに時間がかかる	● 高速記録に対応していないディスクではありませんか。高速記録対応ディスクであっても、ディスクの状態によっては最高速にならないことがあります。 ●番組（タイトル）数が多い場合は時間がかかります。 ●6 時間以上の番組（タイトル）は、EP(8H) モードのない他の当社製 DVD レコーダーでは、DVD-R に高速モードでダビングできません。	— — —
	DVD-R でディスクの回転音が大きい	●DVD-R への高速モードでのダビング時は通常のディスク回転音より音が大きい場合があります。	—

	こんなときは	ここを確かめてください	ページ
番組表（EPG）	番組表が表示されない、または 8 日分表示されない	●「番組表設定」を確認してください。 ● 番組表データは 1 日に数回送信されます。お買い上げ直後や、データ送信時刻に本機を使用していた場合は、番組表データが受信されていません。 →電源「切」状態でしばらくお待ちください。（1 日程度かかる場合があります。お買い上げ時の受信時刻設定は「番組表データ送信時刻」をご覧ください。） ● 時刻が合っていますか。 ● 電源「入」時や外部入力自動録画の待機中には、番組表データは受信できません。 ● ホスト局の電波が弱い場合や、強度のゴーストを含んでいる場合は、番組表データを取得できないことがあります。ブースターを使用することで改善できる場合もありますので、販売店にご相談ください。	25 19 27 — —
	番組表に表示されない放送局がある	●「放送局名」が正しく設定されていますか。 ●「G ガイド地域」で設定した地域に登録されていない放送局は、映像が受信できる場合でも、番組表に放送内容は表示されません。	24 22、23
	番組表に“予”が表示されない	● 番組の一部のみを予約した場合は表示されません。	—
	録画した番組とタイトル名が合っていない	● 予約設定後に番組内容が変更されても、予約時のタイトル名で録画されます。 ● 携帯電話の EPG 録画サービスを利用して予約を変更した場合、タイトル名が変更されることがあります。	— —
再生	再生できない、すぐ停止する	● ディスクの裏表が逆になっていませんか。 ● 本機で使えないディスク、未記録の DVD-RAM、DVD-R が入っていませんか。 ● 他の当社製 DVD レコーダーで DVD-RAM に録画した「1 回だけ録画可能」の番組は、本機の HDD へダビングできる場合がありますが、著作権保護のため再生できません。 ● DVD-RAM に EP(8H) モードで録画した場合、DVD-RAM 再生対応の DVD プレーヤーでも再生できないことがあります。この場合は、EP(6H) モードで録画してください。	38 8 — 62
	映像や音声が一瞬止まる	● プレイリストのチャプターのつなぎ目を再生すると起きます。 ● 高速モードでダビングしたファイナライズ後の DVD-R では、部分消去をした部分やチャプターのつなぎ目で起きることがあります。 ● 2 番組を同時録画中に再生すると、映像や音が一瞬止まることがあります。	— — —
	DVD ビデオを再生できない	● 視聴制限が設定されていませんか。	62
	音声や字幕の言語が 切り換わらない	● 複数の言語が収録されていますか。 ● 画面設定では切り換わらないディスクがあります。ディスクのメニューを使ってください。	— —
	字幕が出ない	● ディスクに字幕が収録され、「字幕情報」が「入」になっていますか。	43
	アングルが切り換わらない	● ディスクに複数のアングルが収録されていますか。	—
	視聴制限の暗証番号を忘れた 視聴制限を解除したい	● 視聴制限の内容をお買い上げ時の状態に戻してください。[DVD] を押し [▲] を押して、トレイが開いている状態で、本体の［⏮ ／ ◀◀］と［▶▶ ／ ⏭］を同時に 5 秒以上押してください。（表示窓に“INIT”が表示）	—
	早見再生ができない	●「早送り時の音声と 1.3 倍速再生」が「切」になっていませんか。 ● 音声がドルビーデジタル以外の場合は働きません。 ● 録画モードが XP か FR での録画中はできません。 RAM	63 — —
	自動 CM 早送りができない	● 録画内容により、正しく働かないことがあります。 ● 早見再生中は働きません。	— —
	続き再生メモリー機能が働かない	● 表示窓の“再生”が点滅していないときは、働きません。 ● 記憶した位置は、電源を切ったりディスクトレイを開けると解除されます。プレイリストの場合は、番組（タイトル）やプレイリストを編集したときも解除されます。	— —
編集	編集できない	● HDD に空き容量が無いと、HDD での編集ができないことがあります。不要な番組を消去して空き容量を作ってください。	47
	フォーマットできない	● ディスクが汚れていませんか。専用クリーナーでクリーニングしてください。 ● 本機で使えないディスクを使っていませんか。	68 8
	チャプターが作成できない 部分消去のイン点、アウト点が設定できない	● 作成したチャプター情報は、電源を切るときまたはディスクを取り出すときなどにディスクに書き込まれるため、停電などが発生すると記録されません。 ● 静止画部分ではできません。 ● イン点とアウト点の間が短い場合や、イン点がアウト点の後ろにあると設定できません。	— — —
	チャプターが消去できない	● チャプターの範囲が小さくて消去できない場合は、「チャプター結合」でチャプター範囲を大きくすると消去できます。	47
	番組（タイトル）を消しても残量が増えない	● DVD-R は番組を消去しても残量は増えません。	—
	プレイリストが作成できない	● 番組（タイトル）が静止画を含む場合は、プレイリストの編集元としてすべてのチャプターを一度に選ぶことはできません。個々のチャプターは選べます。	—
写真	プログラムナビ画面を表示できない	● 録画中やダビング中、外部入力自動録画の待機中はできません。	—
	編集やフォーマットができない	● カードのプロテクトを解除してください。（カードによっては、プロテクトを設定していても、画面に「書き込み禁止設定　オフ」と表示される場合があります。）	51
	カードの内容が読めない	● 本機で対応していないフォーマットのカードを入れていませんか（カードの内容が壊れている場合もあります）。 他の機器ではFAT12またはFAT16で、または本機でフォーマットしてください。 ● 本機で対応していないフォルダ階層や拡張子になっていませんか。 ● 本機の電源を入れ直してください。	9 60 66 —
	複製（ダビング）や消去、 プロテクトに時間がかかる	● ファイル数やフォルダ数が多い場合、数時間かかることがあります。 ● 複製（ダビング）や消去を繰り返していると、時間がかかる場合があります。カードやディスクをフォーマットしてください。	— 60
	PC カードが取り出せない	● 必ず、PC カードを奥まで差し込んでから取り出してください。	44

保証とアフターサービス

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は…
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください

転居や贈答品などでお困りの場合は…

● 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
● 使いかた・お買い物などのお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！
本機は一般家庭用として作られています。
一般家庭用以外での使用（例えば飲食店などの営業用としての長時間使用など）により故障した場合は、
保証期間内でも有料修理とさせていただくことがあります。

■保証書（別添付）

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。
よくお読みのあと、保存してください。

保証期間：お買い上げ日から本体１年間

■補修用性能部品の保有期間

当社は、この DVD ビデオレコーダーの補修用性能部品を、製造打ち切り後８年保有しています。
注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■修理を依頼されるとき

71 ～ 73 ページの表に従ってご確認のあと、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へ
ご連絡ください。

● **保証期間中は**
保証書の規定に従って、出張修理をさせていただきます。

● **保証期間を過ぎているときは**
修理すれば使用できる製品については、ご要望により修理させていただきます。
下記修理料金の仕組みをご参照のうえご相談ください。

● **修理料金の仕組み**
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。
出張料 は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

ご連絡いただきたい内容			
製品名	DVD ビデオレコーダー	お買い上げ日	年　月　日
品番		故障の状況	できるだけ具体的に

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号）　0570-087-087

• お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
• 携帯電話･PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。
• 最寄りの修理ご相談窓口は、次ページをご覧ください。

使いかた･お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　お客様ご相談センター

365日／受付9時～20時

電話　フリーダイヤル　**0120-878-365**（パナは 365日）
■携帯電話･PHSでのご利用は…　**06-6907-1187**
FAX　フリーダイヤル　**0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

ナショナル／パナソニック

修理ご相談窓口

ナビダイヤル（全国共通番号） 0570-087-087

- お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。
  呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
- 携帯電話·PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

北海道地区

地域	所在地	電話番号
札幌	札幌市厚別区厚別南2丁目17-7	☎(011)894-1251
旭川	旭川市2条通21丁目左1号	☎(0166)31-6151
帯広	帯広市西19条南1丁目7-11	☎(0155)33-8477
函館	函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）	☎(0138)48-6631

東北地区

地域	所在地	電話番号
青森	青森市第二問屋町3-7-10	☎(017)739-9712
秋田	秋田市御所野湯本2丁目1-2	☎(018)826-1600
岩手	盛岡市羽場13地割30-3	☎(019)639-5120
宮城	仙台市宮城野区扇町7-4-18	☎(022)387-1117
山形	山形市流通センター3丁目12-2	☎(023)641-8100
福島	福島県安達郡本宮町字南ノ内65	☎(0243)34-1301

首都圏地区

地域	所在地	電話番号
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎(028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎(027)352-1109
茨城	つくば市花畑2丁目8-1	☎(029)864-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎(048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎(043)208-6034
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎(03)5477-9780
山梨	甲府市宝1丁目4-13	☎(055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎(045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎(025)286-0171

中部地区

地域	所在地	電話番号
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎(076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎(076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎(0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎(0263)86-9209
静岡	静岡市西島765	☎(054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎(052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎(0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎(058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎(0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎(059)255-1380

近畿地区

地域	所在地	電話番号
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎(077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎(075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎(06)6359-6225
奈良	大和郡山市筒井町800番地	☎(0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎(073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎(078)272-6645

中国地区

地域	所在地	電話番号
鳥取	鳥取市安長295-1	☎(0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎(0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎(0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎(0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎(0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎(086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎(082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎(083)986-4050

四国地区

地域	所在地	電話番号
香川	高松市勅使町152-2	☎(087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎(088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎(088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎(089)971-2144

九州地区

地域	所在地	電話番号
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎(092)593-9036
佐賀	佐賀市鍋島町大字八戸字上深町3044	☎(0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎(095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎(097)556-3815
宮崎	宮崎市本郷北方字草葉2099-2	☎(0985)63-1213
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎(096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎(0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎(099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎(0997)53-5101

沖縄地区

地域	所在地	電話番号
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎(098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0104

さくいん

Panasonic® DVD ビデオレコーダー　DMR-E330H/DMR-E220H　取扱説明書

この取扱説明書はエコマーク認定の再生紙を使用しています。

この取扱説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

本機の使用中、何らかの不具合により、正常に録画・編集ができなかった場合の内容の補償、録画・編集した内容（データ）の損失、および直接・間接の損害に対して、当社は一切の責任を負いません。あらかじめご了承ください。

愛情点検　**長年ご使用の DVD ビデオレコーダーの点検を！**

こんな症状はありませんか

- 煙が出たり、異常なにおいや音がする
- 映像や音声が出ないことがある
- 正常に動作しないことがある
- 商品に破損した部分がある
- その他の異常や故障がある

このような症状のときは、使用を中止し、故障や事故の防止のために、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ （おぼえのため、記入されると便利です）

お買い上げ日	年　月　日	販 売 店 名	
品　番			☎（　　）　－

松下電器産業株式会社　ネットワーク事業グループ

〒 571 － 8504　大阪府門真市松生町 1 番 15 号

RQT7391-S
F0904HT1094